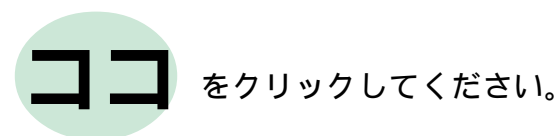
PDFファイルの基本的な使い方を知りたいときは、

DocuPrint 181/211

ネットワークガイド

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書には、本機をネットワークプリンターとして使用する場合の設置と操作、および印刷できる環境を整えるまでの手順と使用上の注意事項を記載しています。使用するネットワークの部分をお読みください。また、本機の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、必ず最初に『セットアップガイド』、『取扱説明書』をお読みのうえ、正しくお使いください。

本書は、接続対象となるパーソナルコンピューター、および、それらのシステムで動作するOS（オペレーティングシステム）、ネットワーク、アプリケーションソフトウェアの基本操作や概念について、ほぼご理解いただいていることを前提に記述しています。これらの操作については、それぞれの関連マニュアルを参照してください。

なお、本書で記載している機械のイラストおよび画面は、DocuPrint 211のものです。

本機には、『セットアップガイド』、『取扱説明書』、『ソフトウェアパック操作ガイド』（Manual.exe）が同梱されています。
『セットアップガイド』には、本機の設置方法、オプション品の取り付け方法などを記載しています。
『取扱説明書』には、プリンタードライバーのインストール方法、本機の基本操作、消耗品の交換方法、困ったときの対処などを記載しています。
『ソフトウェアパック操作ガイド』には、「Software Pack」CD-ROMの操作方法について記載しています。

富士ゼロックス株式会社

「Novell」「NetWare」は、米国ノベル社の登録商標です。
「Microsoft」「MS-DOS」「Windows」「Windows NT」は、米国Microsoft Corporation
(マイクロソフト社)の米国およびその他の国における登録商標です。
画面の使用に際して米国マイクロソフト社の許諾を得ています。
本機のソフトウェアには、the Independent JPEG Groupで作成されたコードの一部を利用しています。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全規制法(電波規制や材料規制など)は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

[XEROX][THE DOCUMENT COMPANY][イーサネット]は登録商標です。
[CentreWare][DocuWorks]は商標です。

目次

第3章 SMB環境での設置

第4章 NetWare環境での設置

第5章　CentreWare　Internet Servicesを使用する

第6章　メールを使用する

第7章　トラブル時の対処

付録

本書の読み方

本書の構成

本書は、次の 9 つの章で構成されています。各章の概要を紹介します。

章	タイトル	概要
1	概要	プリンターをネットワークプリンターとして使用する場合の接続例と、プリンターのネットワーク機能を紹介しています。
2	TCP/IP 環境での設置	プリンターを TCP/IP 環境に設置して、各コンピューターから印刷する場合の設置手順を説明しています。
3	SMB 環境での設置	プリンターを SMB(Windows ネットワーク)環境に設置して、各コンピューターから印刷する場合の設置手順を説明しています。
4	NetWare 環境での設置	プリンターをNetWare環境に設置して、各クライアントコンピューターから印刷する場合の設置手順を説明しています。
5	CentreWare Internet Services を使用する	CentreWare Internet Servicesの使用方法について説明しています。 CentreWare Internet Servicesとは、TCP/IP環境で、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用してプリンターの状態を確認したり、各種設定をしたりするためのサービスです。
6	メールを使用する	ネットワーク上のコンピューターと電子メールを送受信するために必要な設定と、電子メールを使ってプリンターの状態を確認する方法について説明しています。
7	トラブル時の対処	プリンターをネットワークプリンターとして設置するとき、および使用中に発生するトラブルの対処方法について説明しています。
★	付録	次の内容を説明しています。 ・主な仕様 ・CentreWare Simple Status Notification について

本書の表記

本書では、次の用語や記号を使用しています。

用語

注記 注意すべき事項を記述しています。必ず読んでください。

補足 知っていると参考になる情報を記述しています。

参照 関連情報の参照先を記述しています。
「　　」：　参照先は、このマニュアル内の項目を表します。
『　　』：　参照先は、ほかのマニュアルを表します。

記号

記号	意味
[　　]キー	キーボード上のキーを表します。 記述例：[Enter] キーを押します。
[　　]	コンピューターの画面に表示されるウィンドウやダイアログボックス、またダイアログボックス内の各種タブ、項目、ボタンなどを表します。 また、操作パネルに表示されるメニュー名や候補値を表します。 記述例：[プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。 操作パネルで[キドウ]に設定します。
「　　」	プリンターの操作パネルに表示されるメッセージを表します。 また、入力内容や製品の名称などで、特に強調したいときにも「」で囲んで表します。 記述例：「プリント　デキマス」と表示されます。 「0.0.0.0」と入力します。

PDF ファイルの基本的な使い方

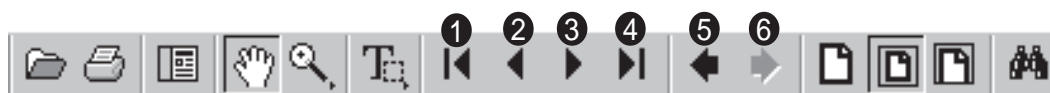
PDF ファイルのマニュアルは、Adobe Acrobat Readerを使用して画面に表示しています。
そのため、Adobe Acrobat Readerのウィンドウ上部にあるツールバーのボタンを使用して、ページをめくったり、表示の大きさを拡大・縮小したりできます。

- ページをめくるには
- 表示を拡大・縮小するには
- 見たいページにジャンプするには
- 印刷するには

参照 Adobe Acrobat Readerの詳しい操作方法については、オンラインヘルプ、またはAdobe Acrobat Reader関連のマニュアルを参照してください。

ページをめくるには

ツールバーには、次のようなページをめくるボタンがあります。

❶ ❷ ❸ ❹ ❺ ❻

❶ 先頭ページにジャンプします。
❷ 前のページに戻ります。
❸ 次のページに進みます。
❹ 最後のページにジャンプします。
❺ 直前に表示されたページに戻ります。
❻ ❺のボタンをクリックすると、使用できるようになります。このボタンをクリックすると、❺ のボタンを使用する前のページに戻ります。

表示を拡大・縮小するには

ツールバーには、次のような表示を拡大・縮小するボタンがあります。

❼ ページの一部が見えないときに、このボタンをクリックしてからページ上でドラッグすると、表示内容を上下左右にずらすことができます。
❽ このボタンをクリックしてからページ上でクリックすると、拡大して表示されます。
❾ ページを実寸で表示します。
❿ ページ全体がウィンドウに入るように表示します。

見たいページにジャンプするには

目次のページでは、節や項のタイトル部分をクリックすると、該当するページにジャンプできます。
また、ウィンドウの左端のしおりで、タイトル部分をクリックした場合も、該当するページにジャンプできます。

しおりの例：

ジャンプできる箇所にマウスポインターを合わせると、マウスポインターの形が から に変わります。

補足 ジャンプしたページから元のページに戻りたいときは、ツールバーの❺のボタンを使用してください。

印刷するには

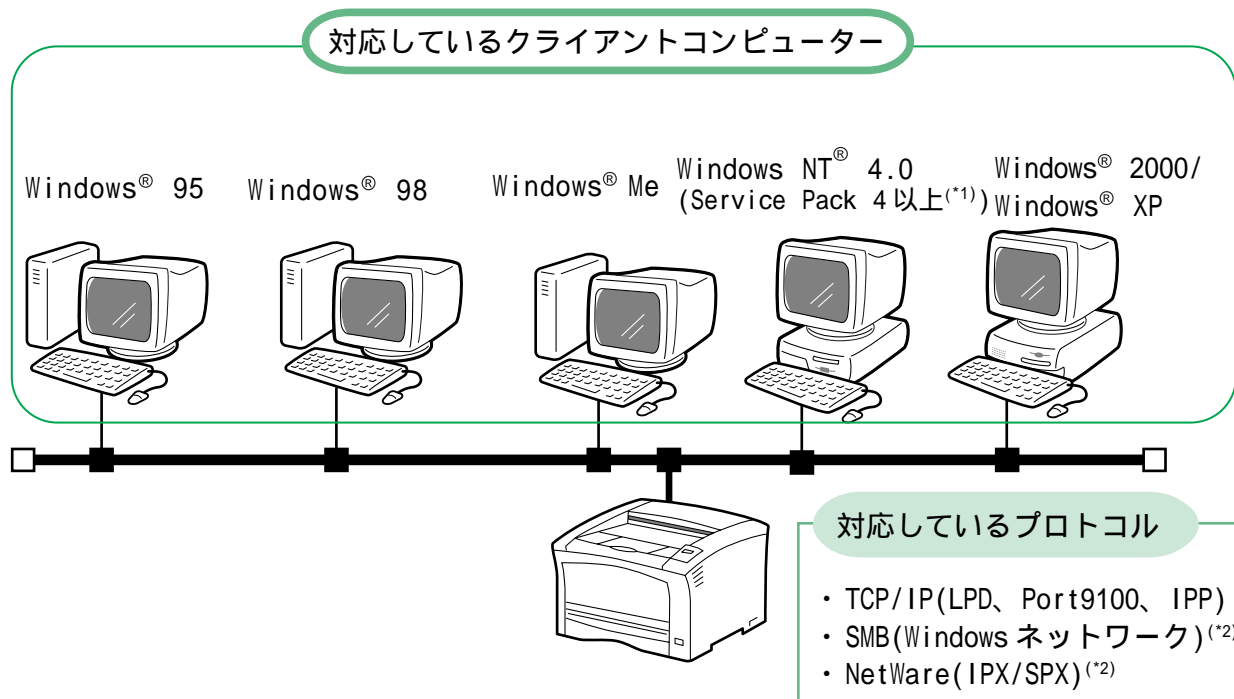
PDF ファイルを印刷する手順は、次のとおりです。なお、使用しているコンピューターのOSによって、手順が異なる場合があります。ここではWindowsの例で説明します。

1. [ファイル]メニューから[印刷]をクリックします。
   [印刷]ダイアログボックスが表示されます。
2. [プロパティ]をクリックします。
3. [プロパティ]ダイアログボックスで[出力用紙サイズ]を[A4]に設定し、[OK]をクリックします。
4. [印刷]ダイアログボックスで[印刷範囲]を設定し、[OK]をクリックします。
   印刷が始まります。

補足 マニュアルの一部分を印刷する場合は、ページ範囲を指定します。
マニュアルのページ番号は、ページの下左右、または、Adobe Acrobat Reader のウィンドウ下部で確認できます。

1 概要

ネットワークプリンターで使用する

本機は、ネットワークに接続して、ネットワークプリンターとして使用できます。
本機は、下の図に示すような複数のプロトコル(マルチプロトコル)、複数のクライアントコンピューター(マルチクライアント)に対応しています。そのため、複数のプロトコルが混在するネットワーク環境でも、1台のプリンターを共有できます。

(*1) Windows NT 4.0(Service Pack 3以下)では、本機用プリンタードライバーは動作しません。

(*2) これらのネットワーク環境で本機を使用するには、オプション品のネットワーク拡張カードが必要です。

本書では、本機をネットワークプリンターで使用するための設置手順について説明します。
設置手順は、使用しているコンピューターのOS(オペレーティングシステム)や、ネットワーク環境によって異なります。「1.1.1　ネットワーク環境と接続例」を参照して、本機を効率よく設置してください。

注記

- 本機の機種やオプション品の取り付け状態によって、使用できる環境が異なります。まず、お使いの機種の使用できる環境を、本機に付属の説明書で確認してから設置してください。
- 本書では、本機とネットワークの接続が、終了していることを前提にしています。本機を、ネットワークに接続するまでの作業が終了していない場合は、本機に付属の説明書に従って作業してください。

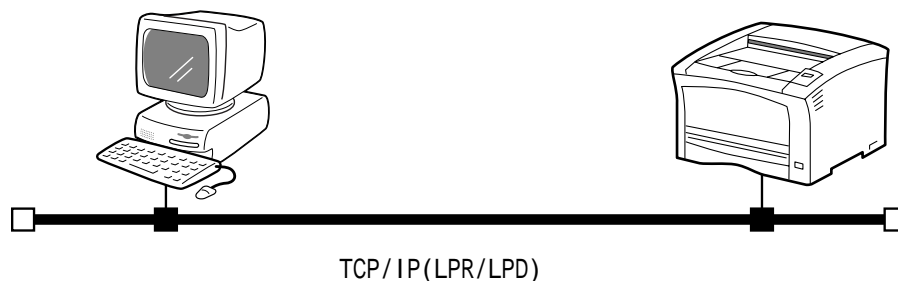
1.1.1 ネットワーク環境と接続例

本機を使用できるネットワーク環境をプロトコル別に紹介します。

TCP/IP（Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP）

本機は、TCP/IP（LPD）プロトコルをサポートしているため、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP から、LPR で印刷データを直接送信して、印刷できます。この場合は、本機と Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP コンピューターに、IP アドレスの設定が必要です。
また、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP 上で作成したプリンターに共有設定をして、ネットワークサーバーとすることもできます。ネットワークサーバーがある環境では、ネットワーク上の、印刷データを直接送信できない Windows 95/Windows 98/Windows Me からも、ネットワークサーバーを経由して印刷できます。

Windows NT 4.0/Windows 2000/
Windows XP

TCP/IP(LPR/LPD)

Windows 2000/Windows XP では、次のような印刷もできます

- 本機は、Port9100をサポートしているため、設定したポートに印刷データを直接送信して印刷できます。
- 本機は、IPP をサポートしているため、プリンターのポートに、プリンターの URL を指定してインターネット印刷ができます。

参照　設置手順は、「第 2 章　TCP/IP 環境での設置」を参照してください。

1
概要

TCP/IP（Windows 95/Windows 98/Windows Me）

TCP/IP環境で、Windows 95/Windows 98/Windows Meから、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPコンピューターを経由しないで印刷する場合は、FX TCP/IP Direct Print Utility(以降、TCP/IP Direct Print Utilityと記載)を使用します。
TCP/IP Direct Print Utilityとは、コンピューターからネットワーク上のプリンターに、サーバーなどを経由しないで、印刷データを直接送信して印刷するためのソフトウェアです。
この場合、本機とWindows 95/Windows 98/Windows Meコンピューターに、IPアドレスの設定が必要です。
また、TCP/IP Direct Print Utilityのプロトコルは、LPDまたはPort9100が使用できます。

TCP/IP Direct Print Utilityをインストールした Windows 95/Windows 98/Windows Me

TCP/IP(LPR/LPD) または TCP/IP(Port9100)

IPPが利用できるWindows Meでは、次のような印刷もできます

本機は、IPPをサポートしているため、プリンターのポートにプリンターのURLを指定してインターネット印刷ができます。

参照 設置手順は、「第2章　TCP/IP環境での設置」を参照してください。

SMB(Windowsネットワーク)

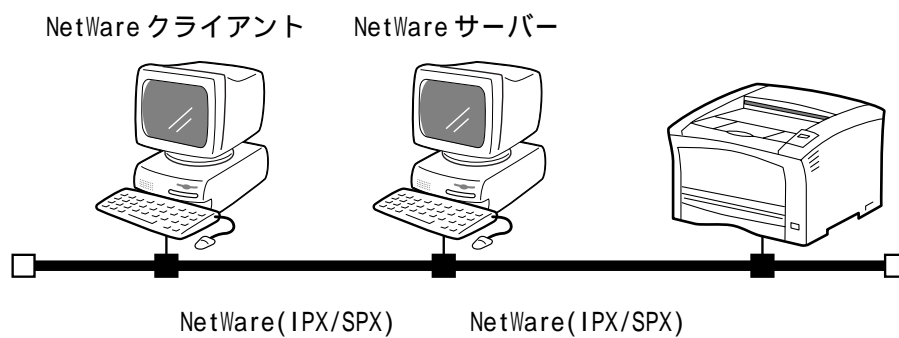
SMB(Server Message Block)とは、Windowsコンピューター上でファイルやプリンターを共有するためのプロトコルです。LPR(Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP)やTCP/IP Direct Print Utility(Windows 95/Windows 98/Windows Me)と同様に、SMBプロトコルを使用すれば、サーバーは必要ありません。印刷データを直接送信し、印刷できます。
また、SMBのトランスポートプロトコルは、NetBEUI、またはTCP/IPが使用できます。

(*) Windows XPでは、NetBEUIプロトコルは使用できません。

参照　設置手順は、「第3章　SMB環境での設置」を参照してください。

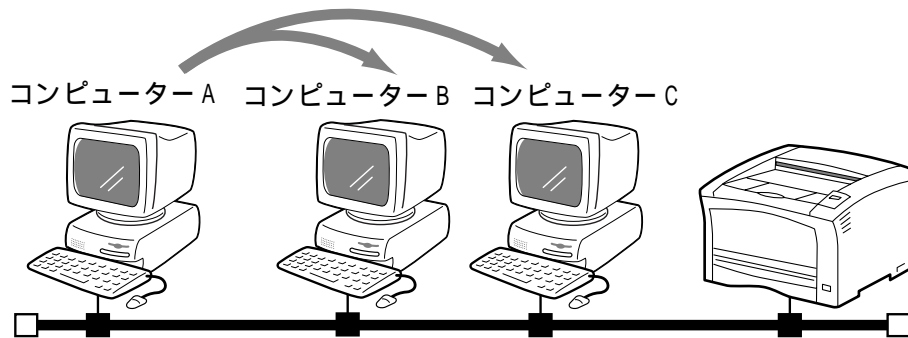
補足　SMB環境で本機を使用するためには、オプション品のネットワーク拡張カードが必要です。

NetWare®

本機は、IPX/SPXプロトコルをサポートしているため、ネットワークOSとしてNovell社製のNetWareを使用している環境で、NetWareクライアントコンピューターから印刷できます。

参照 設置手順は、「第4章　NetWare環境での設置」を参照してください。

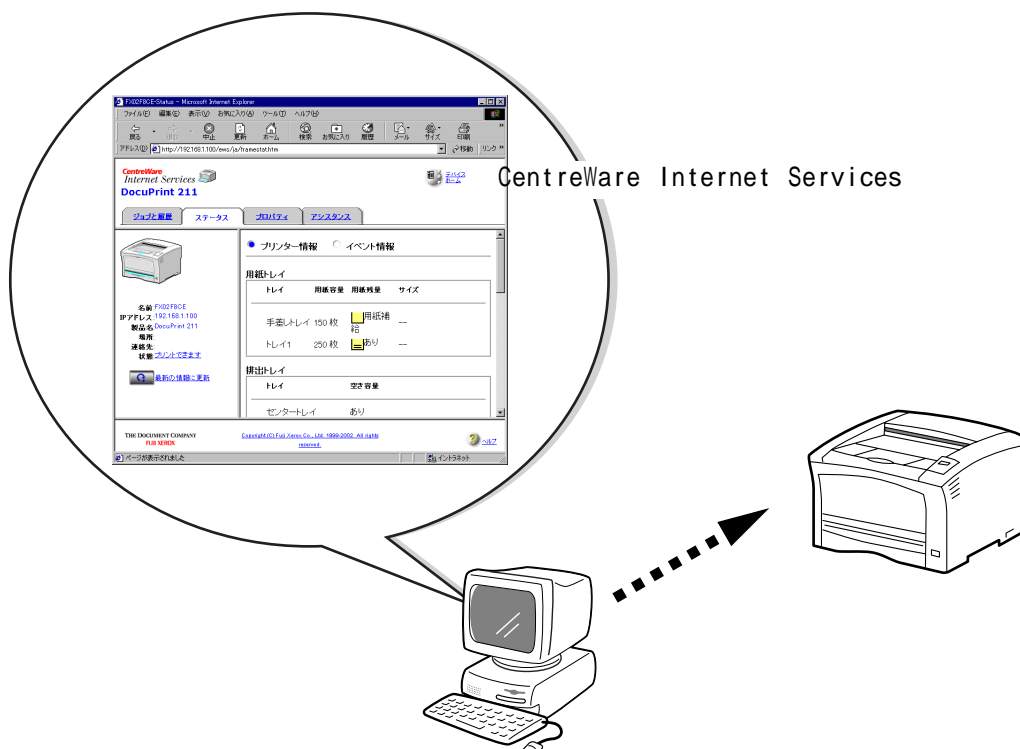
補足 NetWare環境で本機を使用するためには、オプション品のネットワーク拡張カードが必要です。

1.1.2　同じ設定のプリンタードライバーを複数のコンピューターにインストールするには

ネットワーク上の複数の同じOSのコンピューターにプリンタードライバーをインストールする場合は、1台めのコンピューターにプリンタードライバーをインストールしたあと、「セットアップディスク」を作成することをお勧めします。「セットアップディスク」を作成すると、2 台め以降のコンピューターでは、「セットアップディスク」内のsetup.exeコマンドを実行するだけで、同一の設定のプリンタードライバーをインストールできます。

注記
- 「セットアップディスク」は、ディスクを作成した OS と違う OS のコンピューターでは使用できません。
- IPP を使用してインターネット印刷をする設定でプリンタードライバーをインストールした場合は、「セットアップディスク」は作成できません。

参照 「セットアップディスク」の作成方法や、それを使用したインストール方法については、「Software Pack」CD-ROM 内の『ソフトウェアパック操作ガイド』を参照してください。
また、プリンタードライバーのインストール方法の詳細については、本機に同梱されている説明書を参照してください。

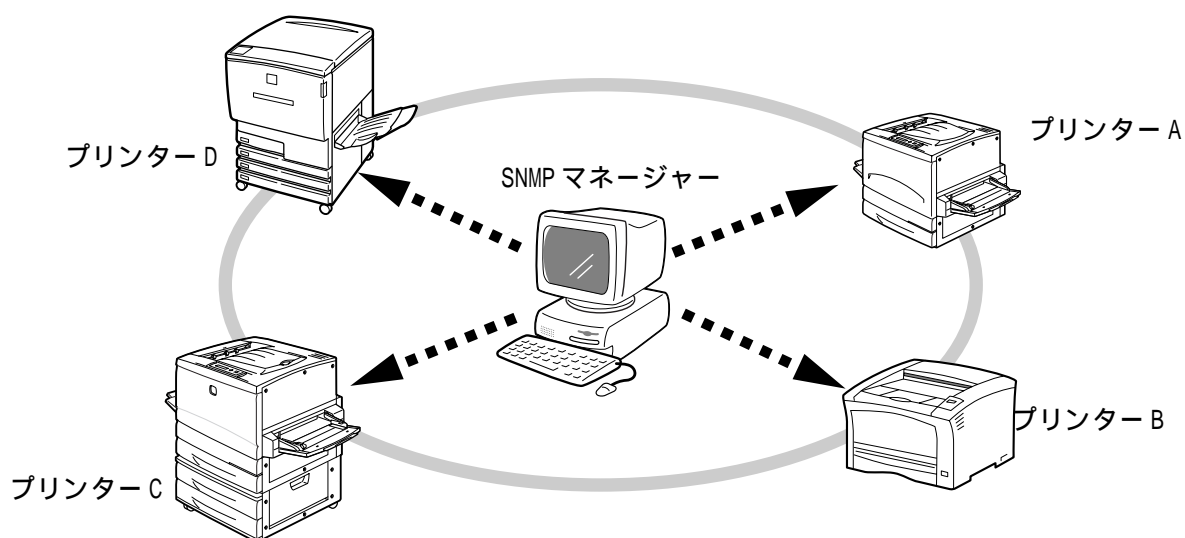
CentreWare Internet Servicesを使用する

本機をTCP/IP環境に設置した場合、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用して、本機の状態を確認したり、本機の各種設定を行ったりすることができます。この機能を、CentreWare Internet Servicesと呼びます。

参照 CentreWare Internet Servicesについては、「第5章 CentreWare Internet Servicesを使用する」を参照してください。

1.3 SNMP マネージャーでプリンターを管理する

本機は、TCP/IP環境、およびNetWare環境でのSNMPエージェント機能を持っています。そのため、各種SNMPマネージャーによって、ほかのプリンターと共にプリンターを管理できます。
SNMPエージェント機能を使用するには、本機側でネットワーク環境に合わせたプロトコルを起動する必要があります。

- TCP/IP 環境の場合→　[SNMP UDP/IP]プロトコル
- NetWare 環境の場合→ [SNMP IPX]プロトコル

なお､各プロトコルは工場出荷時は[キドウ]に設定されています｡[テイシ]に変更した場合だけ、下に示す項を参照して設定してください。
また、コミュニティー名やトラップ通知の有無、トラップの通知先などは、CentreWare Internet Services で設定できます。

参照 プロトコルの起動方法は、次の項を参照してください。
・TCP/IP 環境の場合 「2.2.2　プロトコルを起動する」
・NetWare 環境の場合「4.2.1　プロトコルを起動する」

参照 CentreWare Internet Services での SNMP 環境の設定については、「2.3 CentreWare Internet Services での設定」、および「第 5 章 CentreWare Internet Services を使用する」を参照してください。

また、本機ではSNMPエージェント機能を使用して、ネットワーク上のWindowsコンピューターから本機の状態を確認するための簡易モニターツール「CentreWare Simple Status Notification」を提供しています。このツールでは、コンピューターのデスクトップ上に表示されるダイアログボックスやアイコンの形状によって、本機の状態を確認できます。

参照 CentreWare Simple Status Notificationの使用方法は、「付録2 CentreWare Simple Status Notificationについて」を参照してください。

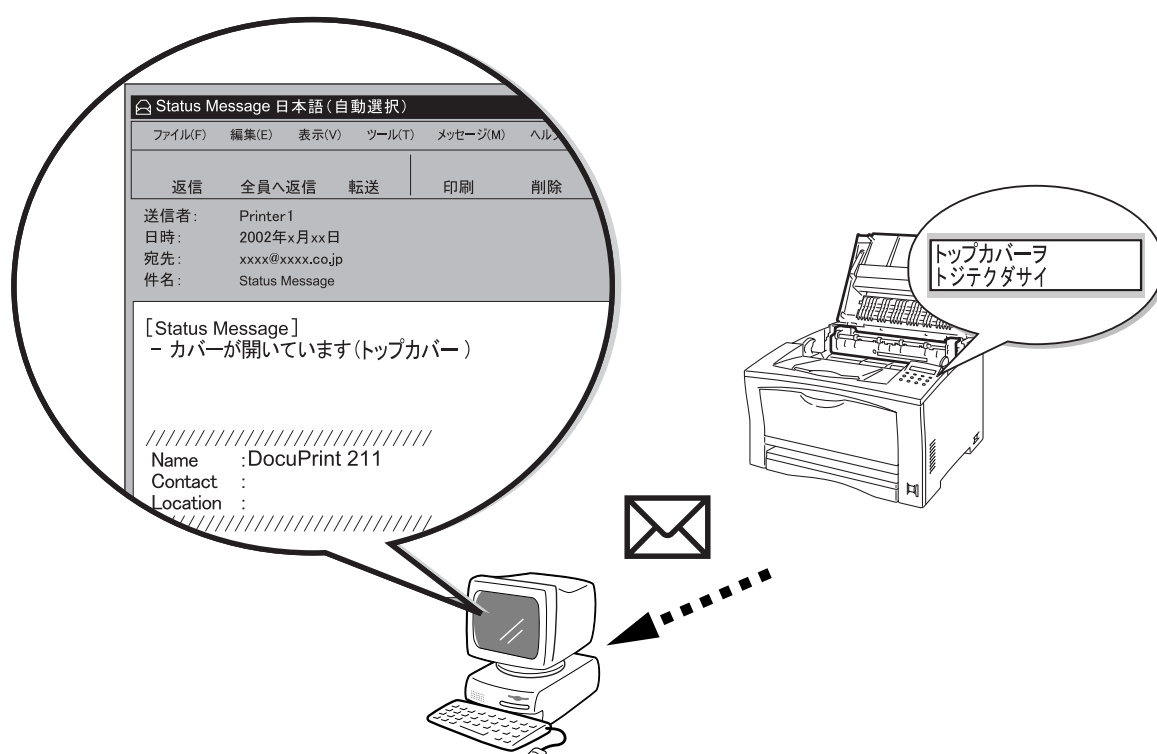
電子メールを使って印刷する / プリンターを管理する

本機をTCP/IP環境に設置した場合、ユーザーと本機間で電子メール(以降、メールと記載)を使って次のようなことができます。

印刷（E メールプリント機能）

- **ユーザーからメールを送ることによって、メール本文や添付文書（PDFまたはテキストファイル）が印刷できます。**

プリンターの管理（Status Messenger 機能）

- **ユーザーからネットワークの設定や本機の状態を問い合わせると、本機からその結果がメールで返信されます。**
- **本機でエラーが発生した場合には、ユーザーにそのことを知らせるメールが届きます。**

本書では、メールを使用するために必要な設定と、メールを使ってプリンターの状態を問い合わせる方法について説明します。
プリンターにメールを送って印刷させる方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

参照 **詳しくは、「第 6 章　メールを使用する」を参照してください。**

2 TCP/IP 環境での設置

TCP/IP 環境で使用するためには

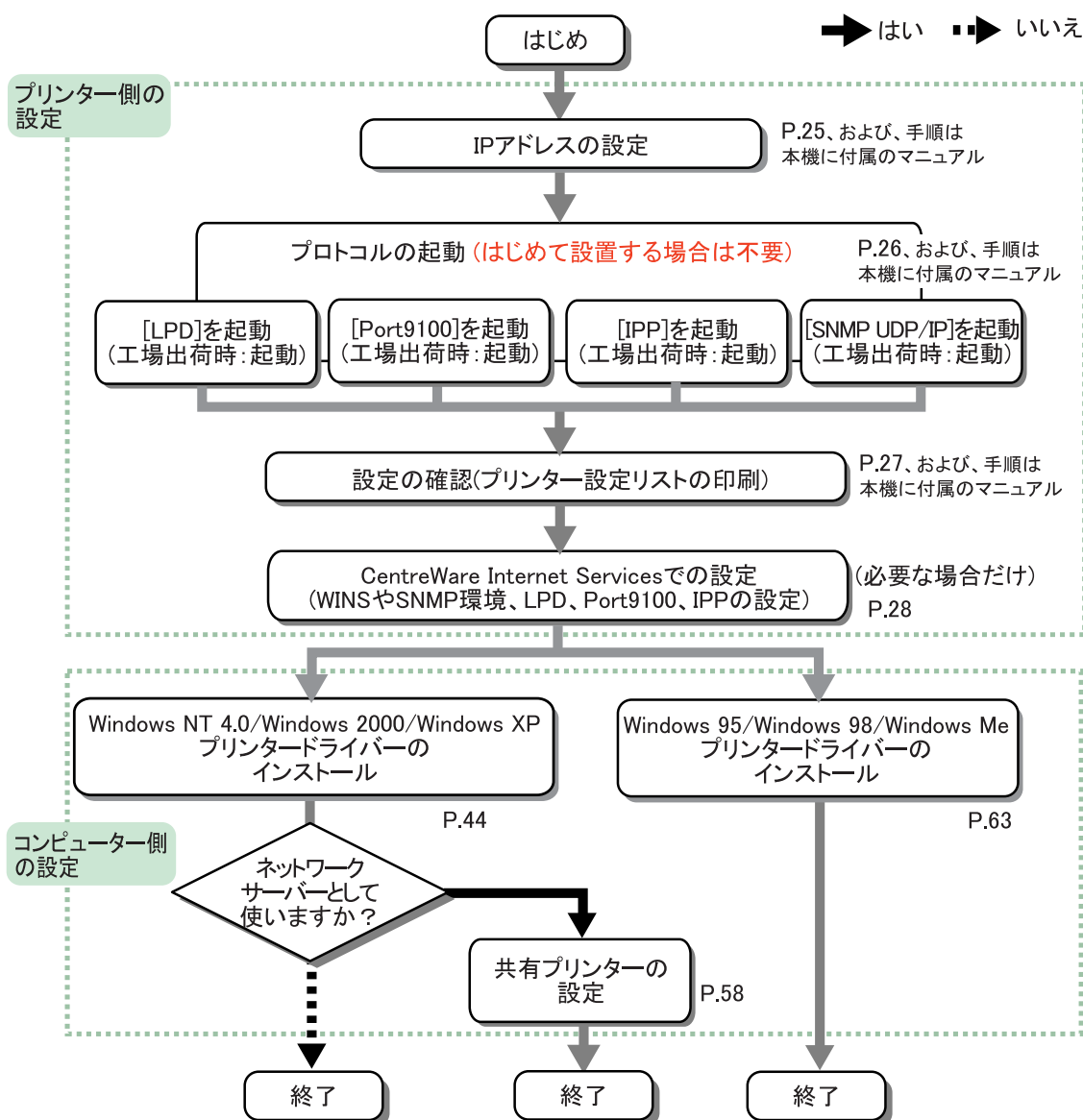
この章では、本機をTCP/IP環境に設置し、Windows NT® 4.0/Windows® 2000/Windows® XP/Windows® 95/Windows® 98/Windows® Meから印刷できるようにするための手順を説明します。

2.1.1 インターフェイス

サポートするフレームタイプは、次のとおりです。

・Ethernet II

2.1.2 設置作業の流れ

設置作業の流れは、次のとおりです。

2.2 プリンター側の設定

本機に IP アドレスを設定し、使用するプロトコルを起動します。

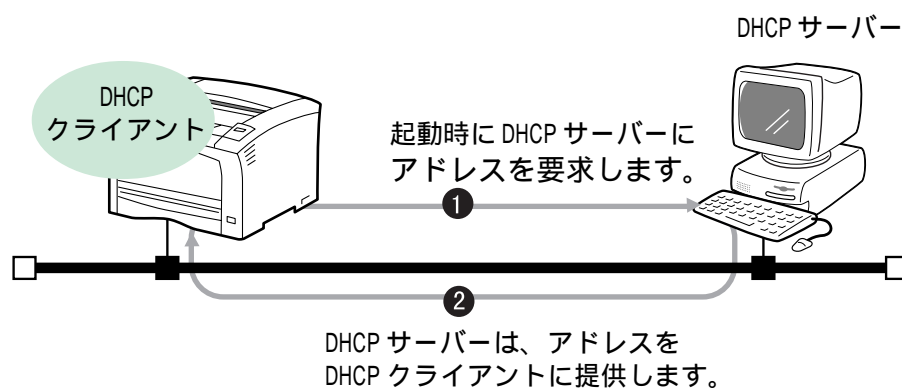
2.2.1 IP アドレスを設定する

TCP/IP 環境で使用するためには、本機に次の項目を設定する必要があります。

・IP アドレス

・サブネットマスク

・ゲートウェイアドレス

本機を接続するネットワークにDHCPサーバーがある場合は、本機の電源を入れたときに、これらの項目をDHCPサーバーから自動的に取得することもできます。

DHCP サーバーがない場合には、管理者が割り当てた固定のアドレスを、操作パネルを使用して設定します。

まず、IPアドレスをDHCPサーバーから取得するか、操作パネルで設定するのかを決定し、そのあとで該当する手順に進んでください。

注記 DHCP で運用したい場合には、IP アドレスが変更されることがあるので、定期的に IP アドレスを確認して使用する必要があります。
また、WINS 環境下で DHCP を使う場合は、オプション品のネットワーク拡張カードが必要です。

補足 DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)は、DHCP サーバーからDHCPクライアントにIPアドレスを自動的に割り当てるプロトコルです。
本機を接続するネットワークにDHCP環境があるかどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

DHCPサーバーからIPアドレスを取得する場合

操作パネルを使用して、アドレスの取得方法を[DHCP]に設定します。アドレスの取得方法は、工場出荷時は[DHCP]に設定されています。設定を変更した場合だけ、行ってください。

参照 設定方法については、本機に付属の説明書を参照してください。

操作パネルでIPアドレスを設定する場合

操作パネルを使用して、アドレスの取得方法を[パネル]に設定したあと、IPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。

注記 IPアドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤ったIPアドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。割り当てるIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

参照 設定方法については、本機に付属の説明書を参照してください。

2.2.2 プロトコルを起動する

注記 各プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。本機を購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

TCP/IP環境で印刷するには、次の中から使用するプロトコルをすべて起動します。

- [LPD]
- [Port9100](OSがWindows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効)
- [IPP](OSがWindows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効)

また、TCP/IP環境でSNMPエージェント機能を起動する場合は、[SNMP UDP/IP]プロトコルを起動します。

参照 起動方法については、本機に付属の説明書を参照してください。

2.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足　**印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属の説明書を参照してください。**

DocuPrint 211

プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	144Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200204041614
搭載フォント数	XPL2用
	和文 2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200204122132
Bootバージョン	200203291112JP21
IOTバージョン	5.0.2
DACSバージョン	200203291145

ネットワーク

F/Wバージョン	5.03
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:CE
Ethernet設定	[illegible]
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-II(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8ce
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP
	SMB,NetWare®
	FTP,SNMP
	SMTP/POP3
	Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、2、3、手差し
オプショントレイ	2段
両面印刷モジュール	あり

パラレル

Busy-Ack	Ack-Busy
ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
NetBEUI	起動
TCP/IP	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	
コンテキスト	

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

CentreWare Internet Services での設定

CentreWare Internet Services は、ネットワーク上のコンピューターの WWW ブラウザーを使用して、本機の状態を表示したり、本機の設定を変更したりするためのサービスです。
次の項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Services を使用します。

補足 CentreWare Internet Services は、機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。

WINS を使用する場合

- WINS アドレス(WINS サーバーのアドレス)のアドレスを DHCP サーバーから取得する (工場出荷時：オン)
- プライマリー WINS サーバーのアドレス (工場出荷時：0.0.0.0)
- セカンダリー WINS サーバーのアドレス (工場出荷時：0.0.0.0)

補足 これらの項目は、オプション品のネットワーク拡張カードを装着している場合にだけ、表示されます。

SNMP エージェントを起動した場合

- コミュニティー名 (工場出荷時:空白)
- コミュニティー名(トラップ) (工場出荷時:空白)
- トラップ通知(IP) (工場出荷時：オフ)
- トラップ通知(IPX) (工場出荷時：オフ)
- 認証エラートラップを通知する (工場出荷時：オフ)
- トランスポートプロトコルー UDP、IPX

LPD を使用する場合

- タイムアウト (工場出荷時:16 秒)
- トランスポートプロトコルー TCP/IP
- 受信制限の設定 (工場出荷時：なし)

Port9100 を使用する場合(OS が Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP の場合に有効)

- ポート番号 (工場出荷時：9100)
- タイムアウト (工場出荷時:16 秒)
- トランスポートプロトコルー TCP/IP
- 受信制限の設定 (工場出荷時：なし)

IPPを使用する場合(OSがWindows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効)

・コネクションタイムアウト　　　(工場出荷時：60秒)

・トランスポートプロトコルー TCP/IP

・受信制限の設定　　　　　　　　(工場出荷時：なし)

補足

・前節で設定したIPアドレスの取得方法や、各アドレス、プロトコルの起動についても、操作パネルやDHCPサーバーによって、一度IPアドレスが設定されたあとは、CentreWare Internet Servicesを使用して変更できます。

・CentreWare Internet Servicesでは、メールで本機を管理するために必要な、SMTP/POP3（Status Messenger）についての設定もできます。SMTP/POP3については、「第6章　メールでプリンターを管理する」を参照してください。

CentreWare Internet Servicesでは、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記　管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に変更してください。管理者名やパスワードの変更は、CentreWare Internet Servicesを使用して行います。

・管理者名　　「admin」

・パスワード　「admin」

ここでは、CentreWare Internet ServicesでWINSやSNMPエージェント、LPD、Port9100、IPPの設定を変更する手順を説明します。

参照　CentreWare Internet Servicesについての詳細は、「第5章　CentreWare Internet Servicesを使用する」を参照してください。

CentreWare Internet Servicesを起動する

① コンピューターの電源を入れ、WWWブラウザーを起動します。
ここでは、Windows 98のMicrosoft® Internet Explorer 4.0の例で説明します。

注記 CentreWare Internet Servicesが正しく動作するには、WWWブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Servicesにうまく接続できない場合は、設定を確認してください。

- [保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorerを起動するごとに確認する]に設定していること

② WWWブラウザーのアドレス欄に、本機のIPアドレス、またはURLを入力します。

補足 本機のIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認します。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

補足
- ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNSのネームサーバーに本機のホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「URL」を使用して、本機にアクセスできます。
DNSとは、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークでDNSを使用しているかどうかや、本機のURLについては、ネットワーク管理者に確認してください。
- プロキシサーバーを使用していると、IPアドレスを入力してもCentreWare Internet Servicesの画面が表示されないことがあります。その場合は、「第5章 CentreWare Internet Servicesを使用する」を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例1：IPアドレスが192.168.1.100の場合　「http://192.168.1.100/」

入力例2：URLがdpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp(ホスト名:dpc、ドメイン名:aaa.bbb.fujixerox.co.jp)の場合
「http://dpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

③ Enter キーを押します。
CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

④ 各種設定をするために、[プロパティ]をクリックします。

設定を変更する

WINS(TCP/IP)の設定を変更する

① 左側フレームのツリーで［メンテナンス］の下の［TCP/IP設定］をクリックします。

補足 [TCP/IP設定]が表示されていない場合は、[メンテナンス]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

[TCP/IP設定]をクリックすると、右側フレームに、TCP/IPの設定内容が表示されます。

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
❶ ホスト名	ホスト名を設定します。工場出荷時は、FXnnnnnn (nnnnnnは本機のネットワークカードに設定されているEthernetアドレスの下6桁)に設定されています。
❷ IPアドレスをDHCPサーバーから取得する	IPアドレスをDHCPサーバーから取得する場合だけ、オンにします。ネットワーク上にDHCPサーバーがない場合や、あるけれど使用しない場合には、オフにします。
❸ IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス	現在設定されているアドレスが表示されています。DHCP環境を使用しない場合は、ここでアドレスを変更できます。
❹ WINSアドレスのアドレスをDHCPサーバーから取得する	ネットワーク上にWINSサーバーがあり、そのWINSサーバーのIPアドレスをDHCPサーバーから取得する場合だけ、オンにします。(WINSについては、下記 補足 を参照)
❺ プライマリーWINSサーバー	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合に、WINSサーバーのIPアドレスを入力します。 WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。
❻ セカンダリーWINSサーバー	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合で、さらにWINSサーバーが2台以上あるとき、ここにもう1台のWINSサーバーのIPアドレスを入力します。ここに入力しておくと、プライマリーWINSサーバーが動作していない場合に、WINSサーバーとして使用できます。 WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。

補足 WINS(Windows Internet Name Service)とは、TCP/IP環境でコンピューター名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。WINSサーバーは、コンピューター名とIPアドレスのマッピング情報を持っており、クライアントから要求されると、そのコンピューター名に対応するIPアドレスを、クライアントに提供します。ネットワークでWINSを使用しているかどうかや、WINSサーバーのIPアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

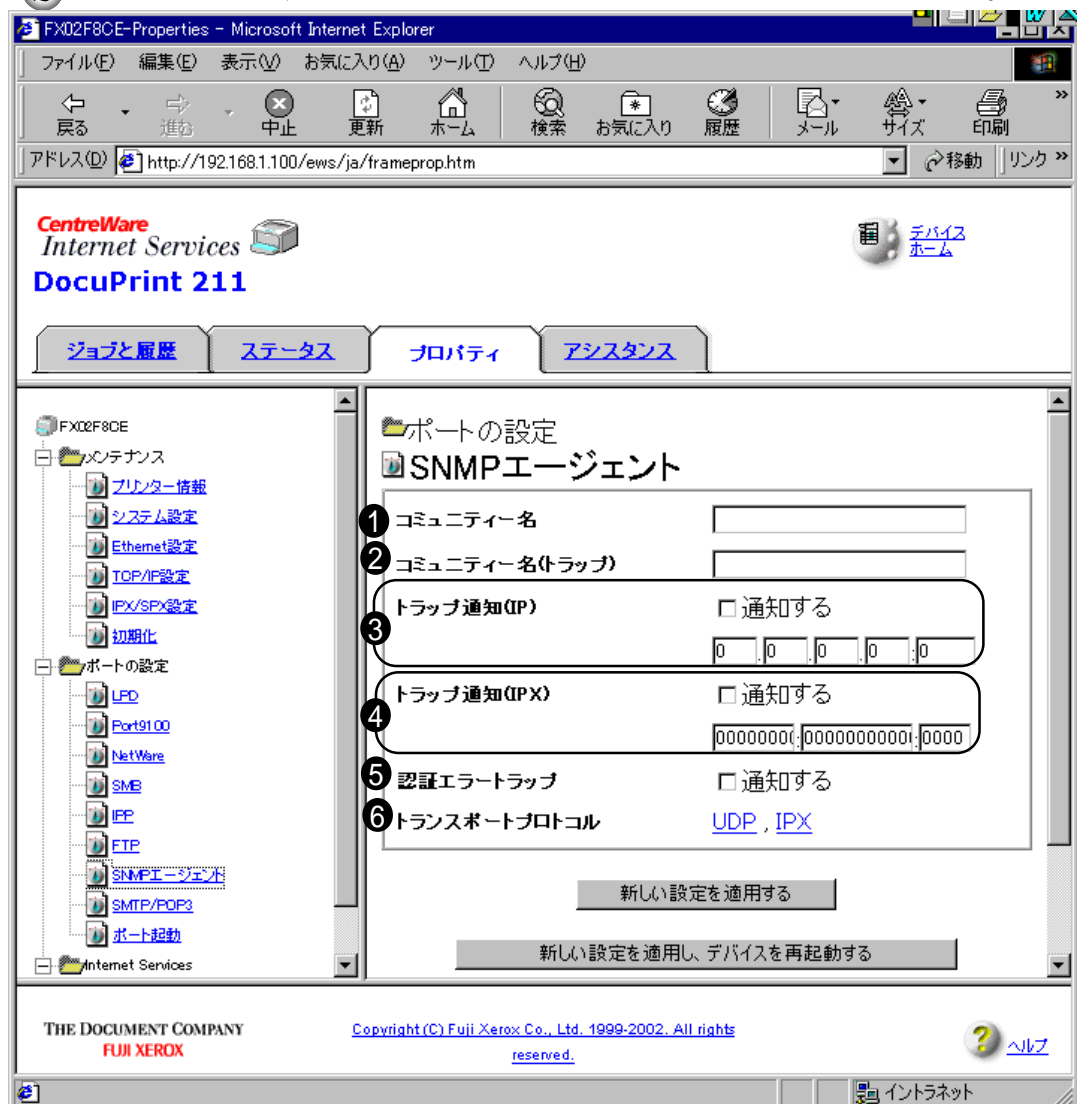
設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

SNMP エージェントの設定を変更する

① 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[SNMPエージェント]をクリックします。

補足 [SNMPエージェント]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、SNMP エージェントの設定内容が表示されます。

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
❶ コミュニティー名	Read/Write用コミュニティー名を入力します。 2バイトコード文字は入力できません。入力できるのは、英数字と半角文字です。
❷ コミュニティー名(トラップ)	トラップ用のコミュニティー名を入力します。 2バイトコード文字は入力できません。入力できるのは、英数字と半角文字です。
❸ トラップ通知(IP)	TCP/IP環境でSNMPエージェントを起動する場合、トラップを通知するときは、オンにします。 オンにした場合は、通知先のIPアドレスを入力します。
❹ トラップ通知(IPX)	NetWare環境でSNMPエージェントを起動する場合、トラップを通知するときは、オンにします。 オンにした場合は、通知先のアドレスを入力します。
❺ 認証エラートラップ	認証エラートラップを通知するときは、オンにします。
❻ トランスポートプロトコルーUDP、IPX	トランスポートプロトコルの設定を変更する場合に、クリックします。[UDP]をクリックすると[メンテナンス]の[TCP/IP設定]が、[IPX]をクリックすると[メンテナンス]の[IPX/SPX設定]が表示されます。

設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

LPDの設定を変更する

① 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[LPD]をクリックします。

補足 [LPD]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、LPDの設定内容が表示されます。

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
❶ タイムアウト	初期値(16秒)のままで使用します。通常は変更しないでください。
❷ トランスポートプロトコルー TCP/IP	TCP/IP の設定を変更する場合に、クリックします。[メンテナンス]の[TCP/IP 設定]が表示されます。 参照 TCP/IP の設定については、「WINS (TCP/IP)の設定を変更する」(P.32)を参照してください。
❸ 受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。[受信制限の設定]が表示されます。 参照 受信制限の設定については、「受信制限を設定する」(P.41)を参照してください。

設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

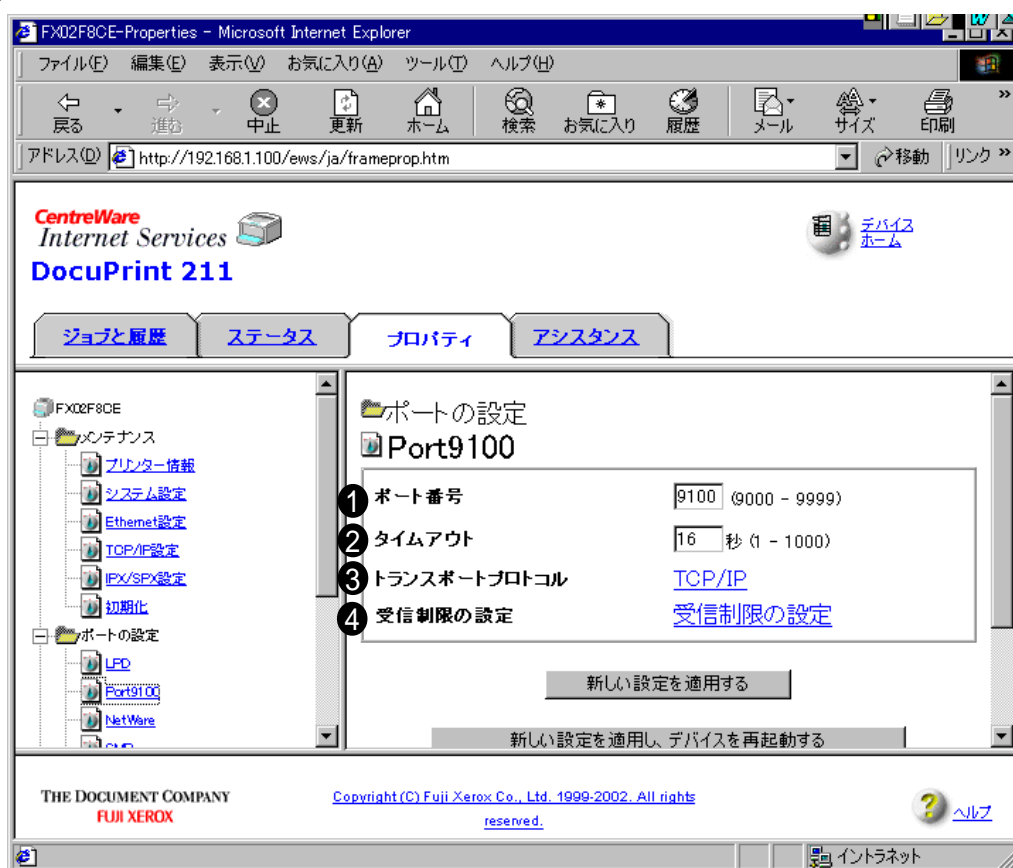
Port9100の設定を変更する

補足 Port9100は、OSがWindows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効です。

① 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[Port9100]をクリックします。

補足 [Port9100]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、Port9100の設定内容が表示されます。

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
❶ポート番号	[ポート番号]を、9000～9999の範囲で設定します。初期値は、9100です。
❷タイムアウト	初期値(16秒)のままで使用します。通常は変更しないでください。
❸トランスポートプロトコルーTCP/IP	TCP/IPの設定を変更する場合に、クリックします。[メンテナンス]の[TCP/IP設定]が表示されます。 参照 TCP/IPの設定については、「WINS（TCP/IP)の設定を変更する」(P.32)を参照してください。
❹受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。[受信制限の設定]が表示されます。 参照 受信制限の設定については、「受信制限を設定する」(P.41)を参照してください。

設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

IPPの設定を変更する

補足 IPPは、OSがWindows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効です。

1 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[IPP]をクリックします。

補足 [IPP]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、IPPの設定内容が表示されます。

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　　目	説　　明
❶ コネクションタイムアウト	タイムアウト時間を、1〜255秒の範囲で設定します。初期値は、60 秒です。
❷ ポート番号	ポート番号が表示されます。ポート番号は、[631]固定です。
❸ 同時アクセスの受付数	同時にアクセスできる数の最大値が表示されます。[同時アクセスの受付数]は、[5]固定です。
❹ トランスポートプロトコル－ TCP/IP	TCP/IP の設定を変更する場合に、クリックします。[メンテナンス]の[TCP/IP 設定]が表示されます。 参照 TCP/IP の設定については、「WINS（TCP/IP)の設定を変更する」(P.32)を参照してください。
❺ 受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。[受信制限の設定]が表示されます。 参照 受信制限の設定については、「受信制限を設定する」(P.41)を参照してください。

設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

受信制限を設定する

受信制限をしたいIPアドレス、サブネットマスクを、0～255の数値で入力し、アクセス制限の種類(許可、拒否、しない)を選択します。現在の設定値には、「*」が付きます。
5件まで設定でき、いちばん上の設定が最も優先されます。複数の制限を設定する場合は、範囲が狭いアドレスに対する制限から順に設定していきます。
次ページの設定例を参考にしてください。

受信制限の設定例

設定例1: 特定のユーザー(IPアドレス「192.168.100.10」)からの印刷を許可する場合の設定

アクセス制限するホスト IPアドレス：サブネットマスク：オペレーション

IPアドレス				サブネットマスク				オペレーション
192	168	100	10	255	255	255	255	許可
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない

上記の設定に一致しないホストは拒否されます

設定例2: 特定のユーザー(IPアドレス「192.168.100.50」)からの印刷を拒否する場合の設定

アクセス制限するホスト IPアドレス：サブネットマスク：オペレーション

IPアドレス				サブネットマスク				オペレーション
192	168	100	50	255	255	255	255	拒否
0	0	0	0	0	0	0	0	許可
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない

上記の設定に一致しないホストは拒否されます

設定例3: 特定ネットワークアドレス(「192.168」)からの印刷は許可、その中の一部のネットワークアドレス(「192.168.200」)からの印刷は拒否、拒否を設定したネットワークアドレスの中の、特定のユーザー(IPアドレス「192.168.200.10」)からの印刷は許可する場合の設定

アクセス制限するホスト IPアドレス：サブネットマスク：オペレーション

IPアドレス				サブネットマスク				オペレーション
192	168	200	10	255	255	255	255	許可
192	168	200	0	255	255	255	0	拒否
192	168	0	0	255	255	0	0	許可
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない

上記の設定に一致しないホストは拒否されます

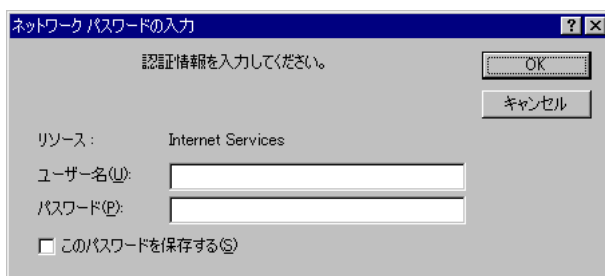
設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

設定を有効にする

1. 各項目が設定できたら、右側フレームの下部に表示されている[新しい設定を適用する]をクリックします。

   補足 設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある[元に戻す]をクリックします。

2. CentreWare Internet Servicesを起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。
   ユーザー名(管理者名)とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

   注記 管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、[Internet Services]の下の[環境設定]で行います。
   ・管理者名　「admin」
   ・パスワード「admin」

3. 設定した内容が本機に転送され、設定が変更されます。
   項目によって本機の再起動が必要な場合があります。
   本機の再起動を促すメッセージが表示された場合は、本機の電源を切り、入れ直してください。

Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP 側の設定

Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。
「2.4.1 プリンタードライバーをインストールする前の確認」を参照してから、使用する環境によって次の項を参照してください。

- Windows NT 4.0 で、LPR を使用して印刷する場合
  「2.4.2 プリンタードライバーをインストールする(Windows NT 4.0 の場合)」を参照してください。
- Windows 2000/Windows XP で、LPR を使用して印刷する場合
  「2.4.3 プリンタードライバーをインストールする(Windows 2000/Windows XP で LPR または Port9100 を使用する場合)」を参照してください。
- Windows 2000/Windows XP で、Port9100 を使用して印刷する場合
  「2.4.3 プリンタードライバーをインストールする(Windows 2000/Windows XPでLPRまたはPort9100を使用する場合)」、および「2.4.4 Port9100の設定をする(Windows 2000/Windows XP の場合)」を参照してください。
- Windows 2000/Windows XP で、IPP を使用してインターネット印刷をする場合
  「2.4.5 プリンタードライバーをインストールする(Windows 2000/Windows XP でインターネット印刷をする場合)」を参照してください。
- Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP をネットワークサーバーとして使用する場合
  「2.4.6 ネットワークサーバーとして使用するには」

参照 プリンタードライバーのインストール手順について、より詳細な手順を知りたい場合は、本機に付属の説明書もあわせてお読みください。

2.4.1 プリンタードライバーをインストールする前の確認

プリンタードライバーをインストールする前に、次のことを確認してください。

・Windows NT 4.0 の場合
　システムに、「TCP/IP プロトコル」と「Microsoft TCP/IP 印刷」がインストールされていることを確認します。
　詳細は、Windows NT 関連の説明書を参照してください。

- Windows 2000/Windows XPの場合
  システムに、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」がインストールされていることを確認します。「インターネットプロトコル(TCP/IP)」については、Windows 2000またはWindows XP関連の説明書を参照してください。

2.4.2 プリンタードライバーをインストールする(Windows NT 4.0の場合)

Windows NT 4.0でLPRを使用して印刷する場合の手順を説明します。

プリンタードライバーをインストールする

① 本機の電源を入れます。

② コンピューターの電源を入れます。
Windows NT 4.0を起動し、Administratorグループに属するユーザー、またはAdministratorでログインします。

③ 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
[セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

補足 言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

④ [プリンタードライバーインストール]をクリックします。

⑤ 表示される画面に従ってインストールしてください。

[出力先ポート]は次のように設定してください

[出力先ポート]の設定では、[ポートの追加]をクリックし、[ポートの追加]ダイアログボックスで次のように設定してください。

① [その他]を選択し、[利用可能なプリンタポート]から[LPR Port]をクリックします。
② [OK]をクリックします。
[LPR 互換プリンタの追加]ダイアログボックスが表示されます。
③ 各項目を入力します。
入力例： IP アドレス 「192.168.1.100」、 プリンター名 「DP211」

項　目	説　明
❶ lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス	本機の IP アドレスを入力します。ただし、WINS などの名前解決サービスが使用できる場合は、登録されている本機の名前を入力できます。 注記 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
❷ サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名	任意の名前を付けて入力します。

補足 本機の IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

参照 プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

④ [OK]をクリックします。

6. プリンタードライバーがインストールできたら、各ダイアログボックスで[終了]をクリックし、セットアップメニューを終了します。

7. CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。
手順は次のとおりです。

1. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
   [プリンタ]ウィンドウが表示されます。

2. プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
   [プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

3. [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックします。
   正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4. 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

5. [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

2.4.3 プリンタードライバーをインストールする

(Windows 2000/Windows XP で LPR または Port9100 を使用する場合)

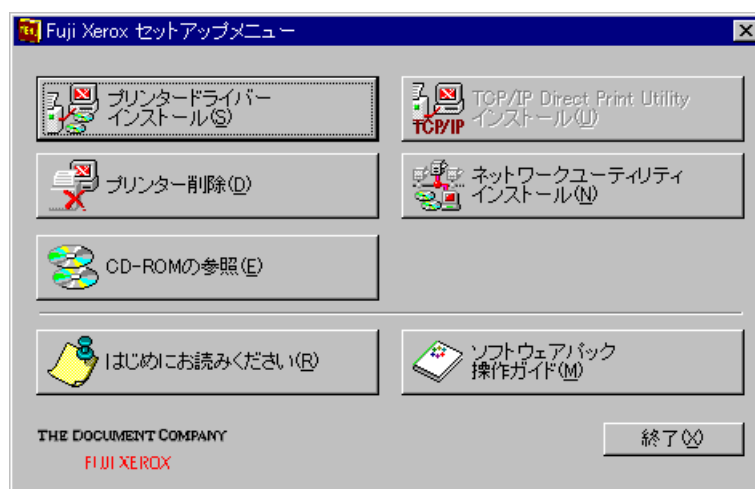
Windows 2000/Windows XP で LPR、または Port9100 を使用して印刷する場合の手順を Windows 2000 の例で説明します。
Port9100 を使用して印刷する場合は、ここでの設定をしたあとで「2.4.4 Port9100 の設定をする（Windows 2000/Windows XP の場合)」に進んでください。

① 本機の電源を入れます。

② コンピューターの電源を入れます。
Windows 2000 を起動し、Administrator グループに属するユーザー、または Administrator でログインします。

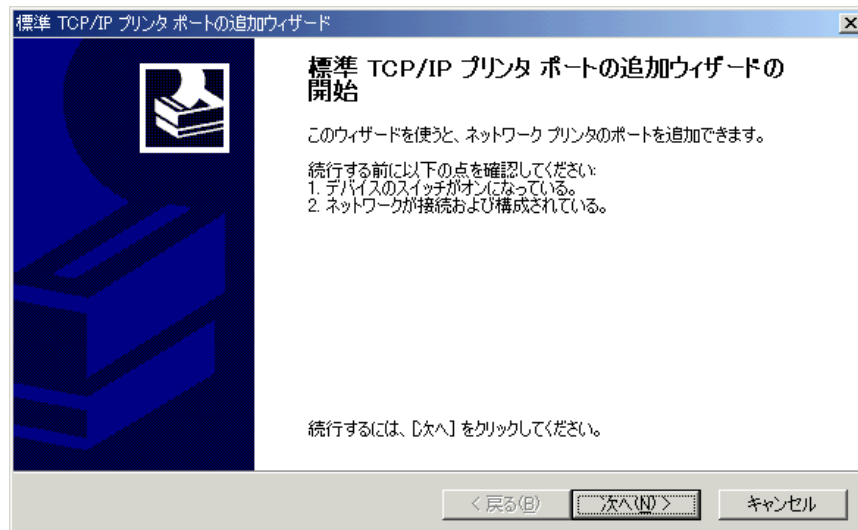
③ 「Software Pack」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
[セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

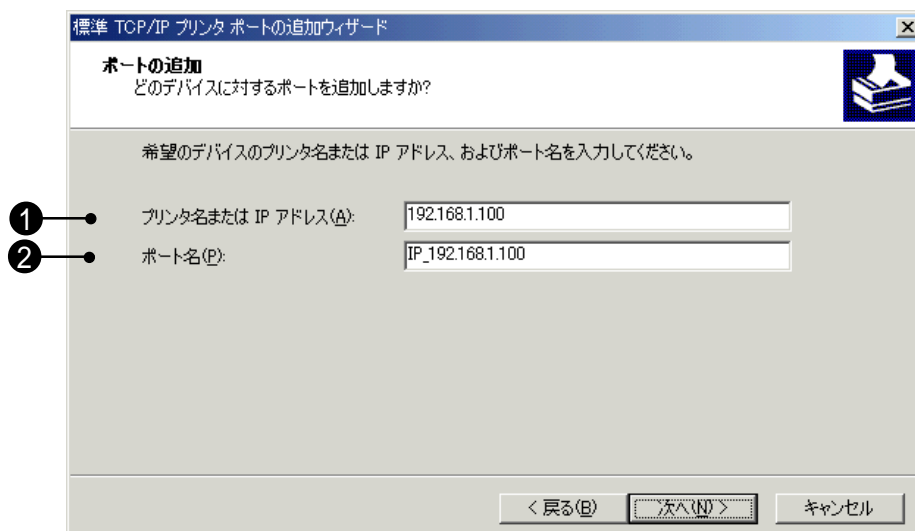
補足 言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM 内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

④ [プリンタードライバーインストール]をクリックします。

⑤ **表示される画面に従ってインストールしてください。**

[出力先ポート]は次のように設定してください

[出力先ポート]の設定では、[ポートの追加]をクリックし、[ポートの追加]ダイアログボックスで次のように設定してください。

① [その他]を選択し、[利用可能なプリンタポート]から[Standard TCP/IP Port]をクリックします。
② [OK]をクリックします。
[標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード]が表示されます。
③ [次へ]をクリックします。

④ 各項目を入力します。

入力例： IP アドレス 「192.168.1.100」

項　　目	説　　明
❶ プリンタ名または IP アドレス	本機の IP アドレスを入力します。ただし、WINS などの名前解決サービスが使用できる場合は、登録されている本機の名前を入力できます。 注記 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IPアドレスに3桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
❷ ポート名	[プリンタ名または IP アドレス]を入力すると、自動的に設定されます。変更したい場合だけ、入力してください。

補足　本機のIPアドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

参照　プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

⑤ [次へ]をクリックします。
⑥ [完了]をクリックします。

6　プリンタードライバーがインストールできたら、各ダイアログボックスで[終了]をクリックし、セットアップメニューを終了します。

7　CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

補足　LPRを使用して印刷する場合は、下記の「印字テストをする」に進んでください。
Port9100 を使用する場合は、「2.4.4　Port9100 の設定をする(Windows 2000/Windows XP の場合)」に進んでください。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。
手順は次のとおりです。

1　[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

補足　Windows XP の場合は、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックします。

② プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

④ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

⑤ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

2.4.4 Port9100 の設定をする (Windows 2000/Windows XP の場合)

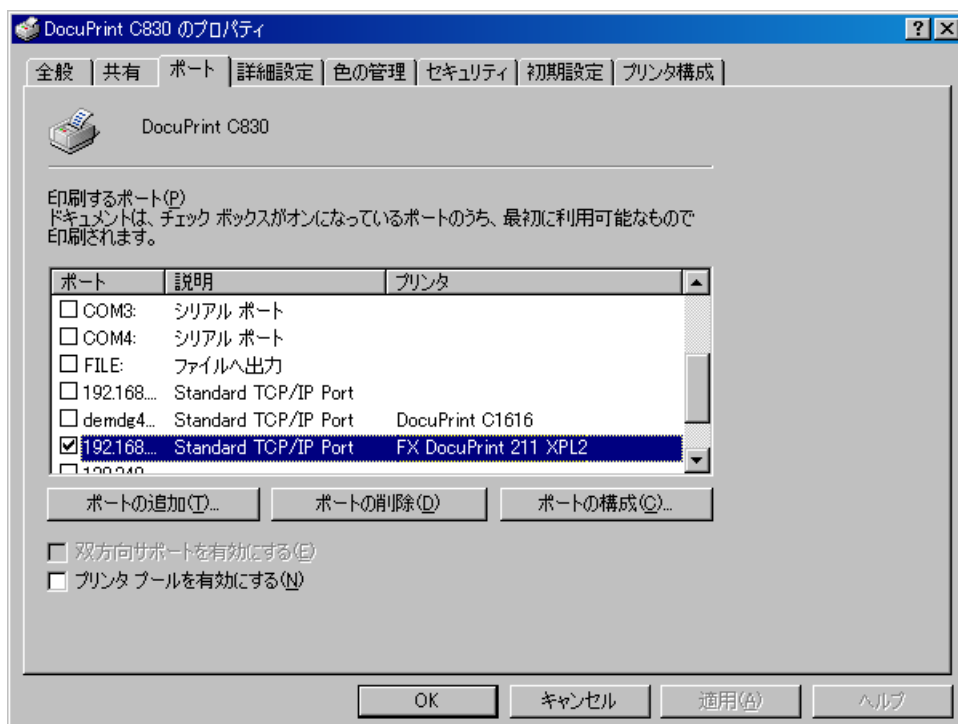
Port9100 を使用する場合は、プリンタードライバーのインストールに続けて、次の設定をしてください。ここでは、Windows 2000 の例で説明します。

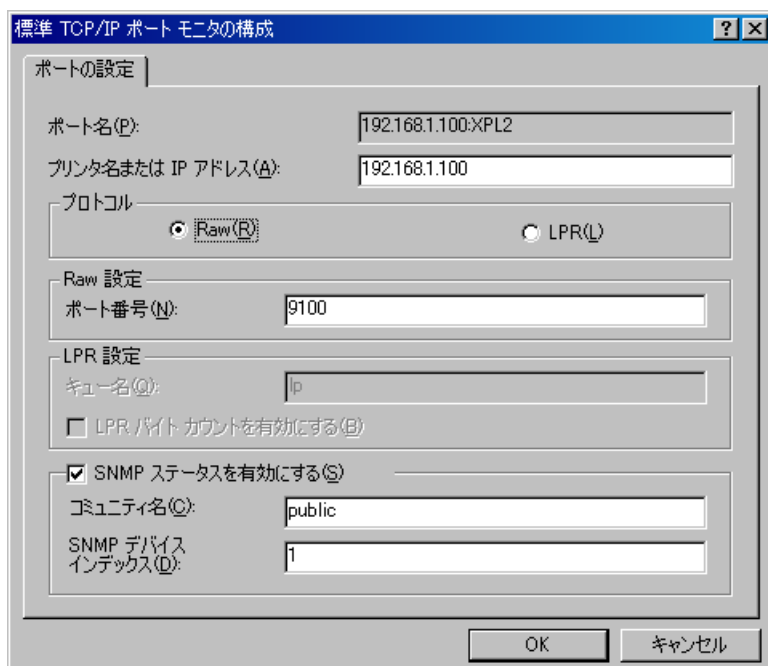
① [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

補足 Windows XP の場合は、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックします。

② プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [ポート]タブをクリックします。

④ [印刷するポート]から本機を選択し、[ポートの構成]をクリックします。

⑤ [プロトコル]で[Raw]を選択したあと、[Raw設定]の[ポート番号]の設定値を確認し、[OK]をクリックします。

注記 ポート番号は、本機側のネットワーク設定と合わせてください。本機側のネットワーク設定については、「Port9100の設定を変更する」(P.38)を参照してください。

⑥ [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⑦ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

⑧ [プロパティ]ダイアログボックスの[閉じる]をクリックします。

補足 設定が終了したら、「印字テストをする」(P.50)を参照して、テストページを印刷してください。

2.4.5 プリンタードライバーをインストールする
(Windows 2000/Windows XP でインターネット印刷をする場合)

補足 [コントロールパネル]の[インターネットオプション]で、プロキシサーバーを使用するように設定している場合は、インターネット印刷のためのプリンターが作成できないことがあります。その場合は、本機のIPアドレスを、プロキシを使用しない設定に追加してください。詳細については、Windows 2000、またはWindows XP関連の説明書を参照してください。

インターネット印刷をする場合は、「Software Pack」CD-ROMの[セットアップ]メニューから、プリンタードライバーをインストールすることはできません。[プリンタの追加ウィザード]を使って、インストールします。
手順は次のとおりです。ここでは、Windows 2000の例で説明します。

① 本機の電源を入れます。

② コンピューターの電源を入れます。
Windows 2000を起動し、Administratorグループに属するユーザー、またはAdministratorでログインします。

③ 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Exit]をクリックします。

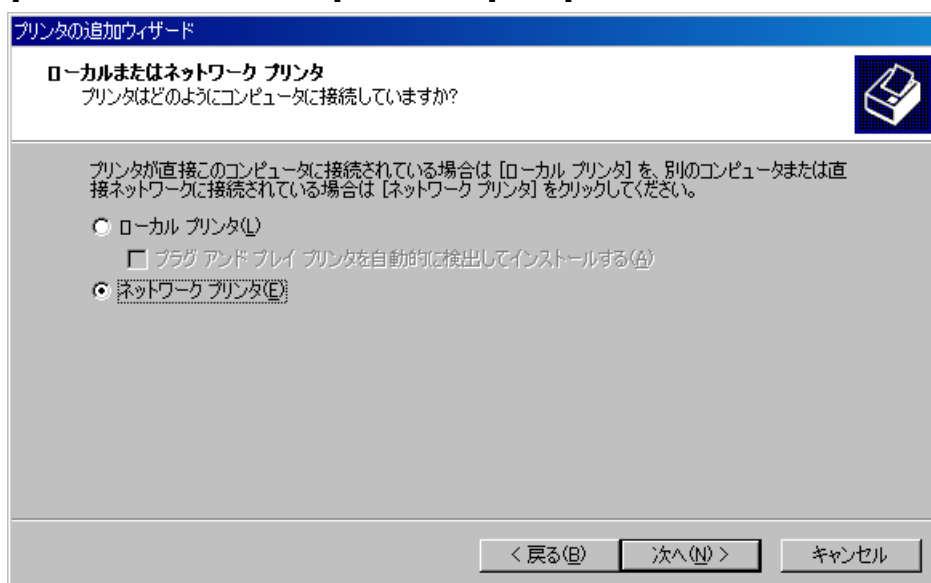
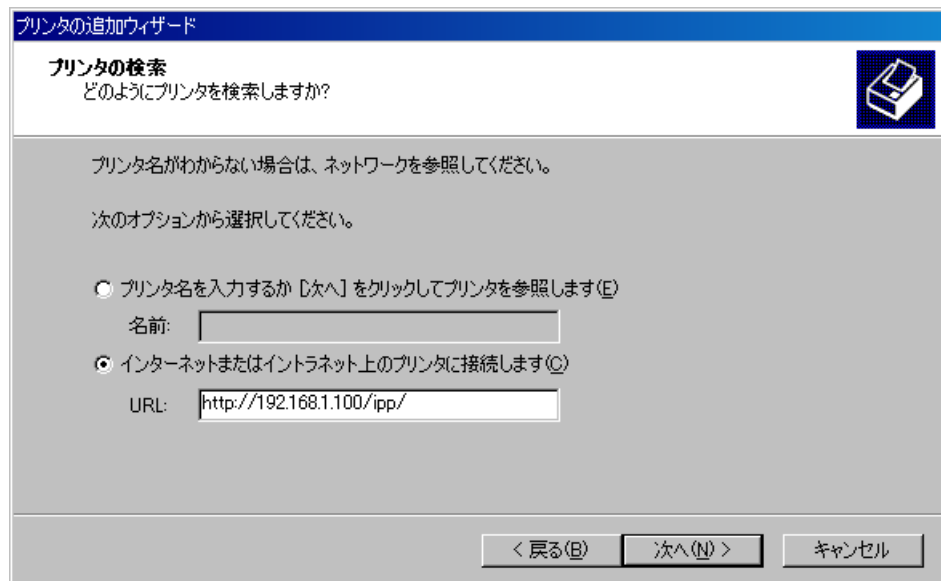
④ [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

補足 Windows XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。

⑤ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。
[プリンタの追加ウィザード]が表示されます。

補足 Windows XP の場合は、[プリンタのタスク]の[プリンタのインストール]をクリックすると、[プリンタの追加ウィザード]が表示されます。以降、画面の表示に従ってください。

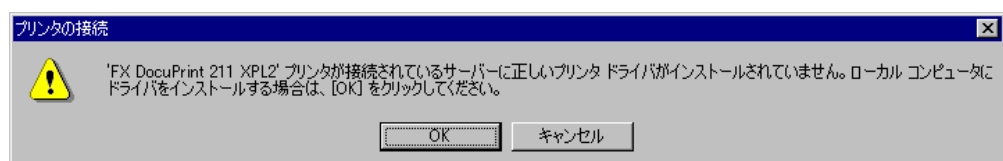
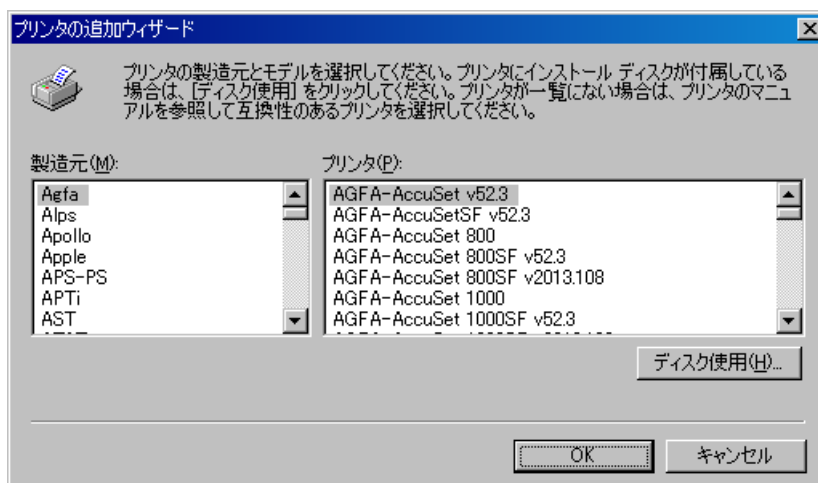
⑥ [次へ]をクリックします。

⑦ [ネットワークプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

8 [インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します]を選択し、[URL]に、「http://本機のホスト名(IPアドレス)/ipp/」と入力します。

入力例：　本機の IP アドレスが「192.168.1.100」の場合
　　　　「http://192.168.1.100/ipp/」

注記
- 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IP アドレスに3桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
- 上記のURLの設定で印刷できない場合は、「http://本機のホスト名(IPアドレス):631/ipp/」と入力してください。「631」は、あらかじめ設定されている、IPPのポート番号です。IPPポートについての詳細は、「IPP の設定を変更する」(P.39)を参照してください。

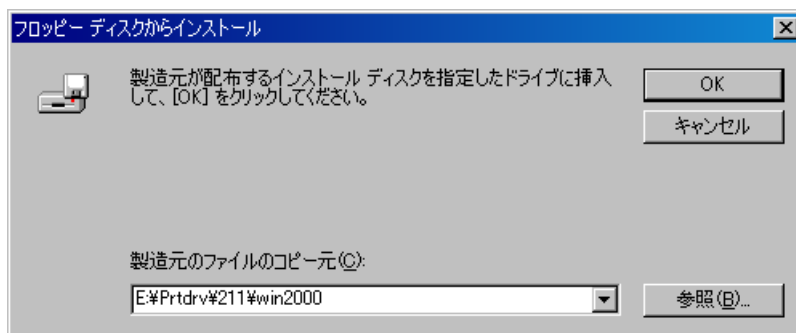
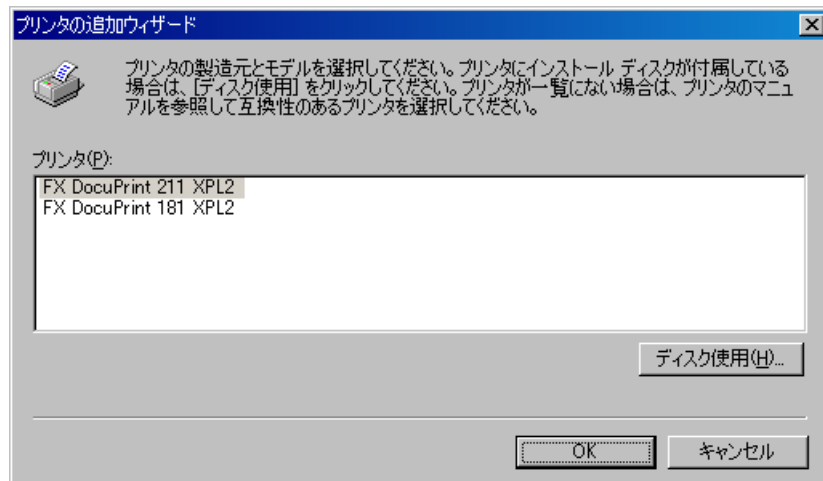
補足
本機のIPアドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

9 [次へ]をクリックします。

10 次のダイアログボックスが表示された場合は、[OK]をクリックします。

⑪ [ディスク使用]をクリックします。

⑫ [製造元のファイルのコピー元]に「CD-ROMドライブ名:\Prtdrv\211\win2000」と入力し、[OK]をクリックします。

- Windows XP の場合も、同様に入力してください。
- DocuPrint 181 の場合も、同様に入力してください。

入力例: CD-ROMドライブ名がEの場合 「E:\Prtdrv\211\win2000」

2 TCP/IP 環境での設置

⑬ インストールするプリンターを選択し、[OK]をクリックします。

⑭ 表示される画面に従って、インストールしてください。

補足 [デジタル署名が見つかりませんでした]ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックしてインストールを続けてください。

必要なファイルのコピーが始まります。

⑮ インストール完了の画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

⑯ CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

⑰ 続けて、オプション品の設定とテスト印刷をします。
[プリンタ]ウィンドウ内の、プリンタードライバーのインストールによって追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

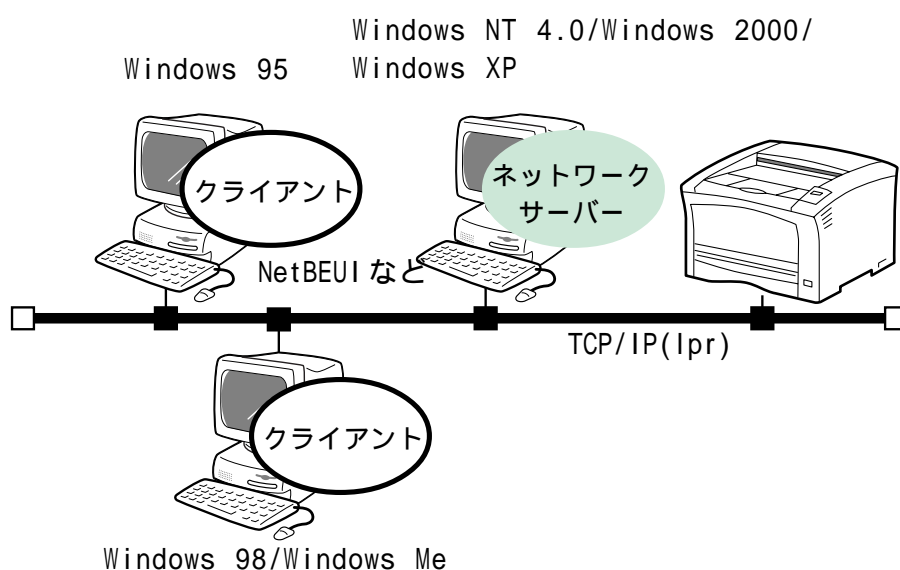
⑱ オプション品を取り付けた場合は、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をします。

⑲ [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⑳ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

㉑ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

2.4.6 ネットワークサーバーとして使用するには

ここでは、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPをネットワークサーバーとして使用し、直接プリンターに印刷を指示できないクライアント(Windows 95/Windows 98/Windows Me)から印刷できるようにするための設定を説明します。

ネットワークサーバー(Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP)側の設定

前項で作成したプリンターに共有設定をします。
また、共有プリンターを作成したネットワークサーバーに「ネットワークサービス補助ツール」をインストールしておくと、同じドメイン、またはワークグループにあるクライアントコンピューターから、共有プリンターのポートやキューの情報を自動で取得できます。
手順は次のとおりです。ここでは、Windows NT 4.0の例で説明します。

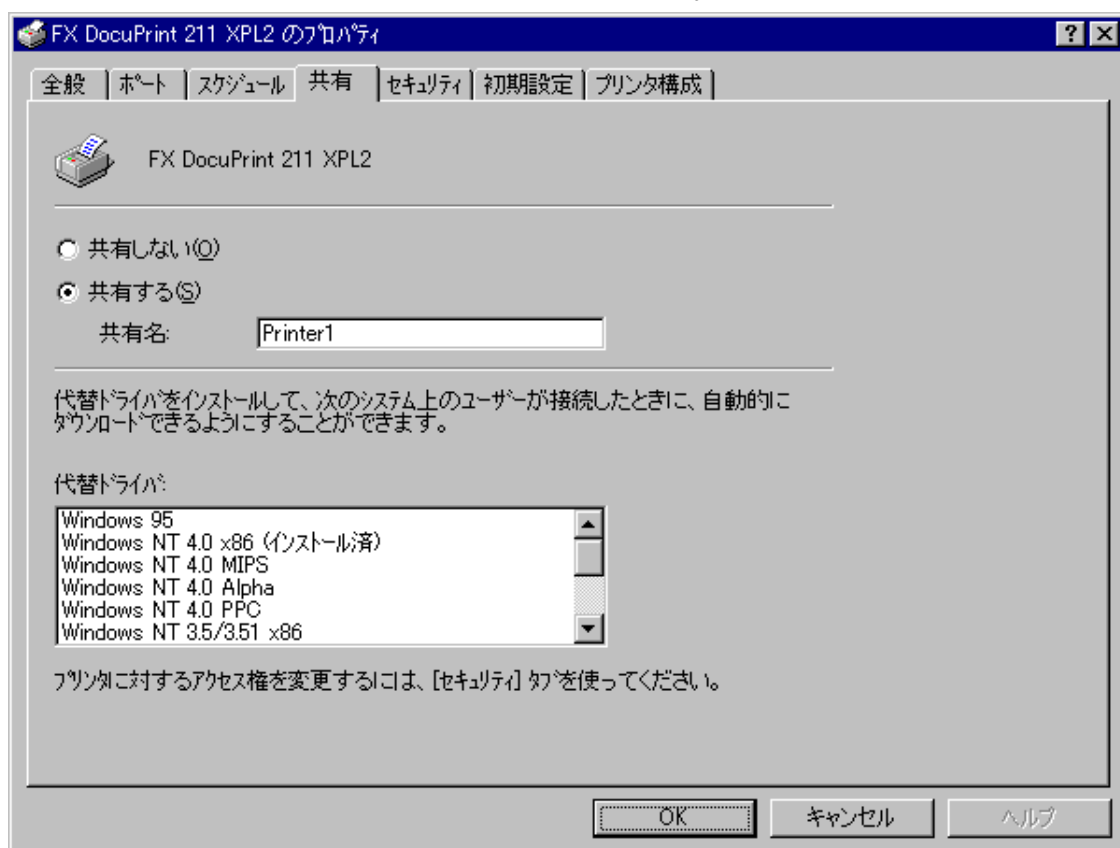
共有設定をする

1. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

補足 Windows XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。

② 共有設定をするプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [共有]タブの[共有する]をクリックし、[共有名]を入力します。

補足 共有名とは、ネットワーク上のほかのコンピューターがプリンターを識別するための名前です。

④ [OK]をクリックします。

⑤ 共有設定をしたプリンターアイコンには、手のマークが付いていることを確認してください。

2 TCP/IP 環境での設置

クライアント(Windows 95/Windows 98/Windows Me)側の設定

クライアント側のコンピューターでも、プリンタードライバーをインストールする必要があります。ここでは、Windows NT 4.0をネットワークサーバーとして、Windows 98で設定する例で手順を説明します。

注記 Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPをネットワークサーバーとして使用するためには、クライアントコンピューターのユーザーが、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPにアクセスできるように、登録されている必要があります。詳細は、Windows関連の説明書を参照してください。

1. コンピューターの電源を入れ、Windows 98を起動します。

2. 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
[セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

補足 言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

3. [プリンタードライバーインストール]をクリックします。

④ 表示される画面に従ってインストールしてください。

[出力先ポート]は次のように設定してください

[出力先ポート]の設定では、[ネットワーク]を選択し、[参照]をクリックします。表示されたダイアログボックスで次のように設定してください。

① ネットワークの一覧から、プリンターを探し、選択します。プリンターは、前項で設定した共有名で、プリンターを追加したWindows NT 4.0コンピューターの下に表示されます。

設定例：Windows NT 4.0のホスト名「Deos1」、共有名「dp211」の場合

② [OK]をクリックします。

⑤ プリンタードライバーがインストールできたら、各ダイアログボックスで[終了]をクリックし、セットアップメニューを終了します。

⑥ CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

⑦ 続けて、接続を確認するために、テストページを印刷します。
[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

⑧ プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

9. [全般]タブの[印字テスト]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

10. 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

11. [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

Windows 95/Windows 98/Windows Me 側の設定

Windows 95/Windows 98/Windows Me にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

- TCP/IP 環境で Windows 95/Windows 98/Windows Me から直接プリンターに印刷するためには、コンピューターにプリンタードライバーと TCP/IP Direct Print Utility をインストールする必要があります。
- TCP/IP Direct Print Utility は、「Software pack」CD-ROM 内に収録されています。

次ページの「設定の流れ」を参照してから、「2.5.1　プリンタードライバーをインストールする前の確認」を参照してください。

設定の流れ

設定の流れは、次のとおりです。
なお、以降の手順はWindows 98を例に説明します。

はじめ

TCP/IPプロトコルを組み込む（すでに組み込まれている場合は不要）
➡「2.5.2 TCP/IPプロトコルを組み込む」P.66

サーバーなどを経由しないで、ネットワーク上のプリンターに印刷する場合

TCP/IP Direct Print Utilityとプリンタードライバーをインストールする
➡「2.5.3 TCP/IP Direct Print Utilityをインストールする」P.68
「2.5.4 プリンタードライバーをインストールする」P.70

ポートを設定する
➡「2.5.5 ポートを設定する」P.71

Port9100を使用して印刷する場合

TCP/IP Direct Print Utilityとプリンタードライバーをインストールする
➡「2.5.3 TCP/IP Direct Print Utilityをインストールする」P.68
「2.5.4 プリンタードライバーをインストールする」P.70

ポートを設定する
➡「2.5.5 ポートを設定する」P.71

Port9100の設定をする
➡「2.5.6 Port9100の設定をする（Windows 95/Windows 98/Windows Meの場合）」P.75

インターネット印刷をする場合（Windows Meだけ）

プリンタードライバーをインストールする
➡「2.5.8 プリンタードライバーをインストールする（Windows Meでインターネット印刷をする場合）」P.81

サーバーなどを経由して、ネットワーク上のプリンターに印刷する場合

プリンタードライバーをインストールする
➡「2.4.6 ネットワークサーバーとして使用するには」の「クライアント（Windows 95/Windows 98/Windows Me）側の設定」P.60

おわり

2.5.1 プリンタードライバーをインストールする前の確認

動作条件

プリンタードライバーをインストールする前に、次のことを確認してください。

- コンピューター名を ASCII 文字(1バイトの大小英文字 / 数字 / ハイフン(-)/アンダーバー(_))で設定していること

補足 コンピューター名に ASCII 以外の文字を使用している場合は、正常に印刷できないことがあります。ASCII 以外の文字を使用している場合は、[コントロールパネル]ウィンドウの[ネットワーク]で、[ユーザー情報]タブ(Windows 95 の場合)または[識別情報]タブ(Windows 98/Windows Me の場合)のコンピューター名を変更してください。

- TCP/IP プロトコルを組み込んでいること

補足 [コントロールパネル]ウィンドウの[ネットワーク]を開いて、次のことを確認してください。
Windows 98/Windows Me の場合
→ [ネットワークの設定]タブの[現在のネットワークコンポーネント]に[TCP/IP]があること
Windows 95 の場合→ [ネットワークの設定]タブの[現在のネットワーク構成]に[TCP/IP]があること

参照 [TCP/IP]がない場合は、「2.5.2　TCP/IPプロトコルを組み込む」を参照して追加してから、プリンタードライバーをインストールしてください。

- Windows Me でインターネット印刷をする場合は、「IPP ポートモニタ」がインストールされていること

参照 「IPP ポートモニタ」についての詳細は、Windows Me 関連の説明書を参照してください。

2.5.2 TCP/IP プロトコルを組み込む

注記 すでに、TCP/IPプロトコルが組み込まれている場合は、ここでの操作は必要ありません。

TCP/IP Direct Print Utility を使用するには、Windows システムに TCP/IP プロトコルを組み込む必要があります。
手順は次のとおりです。

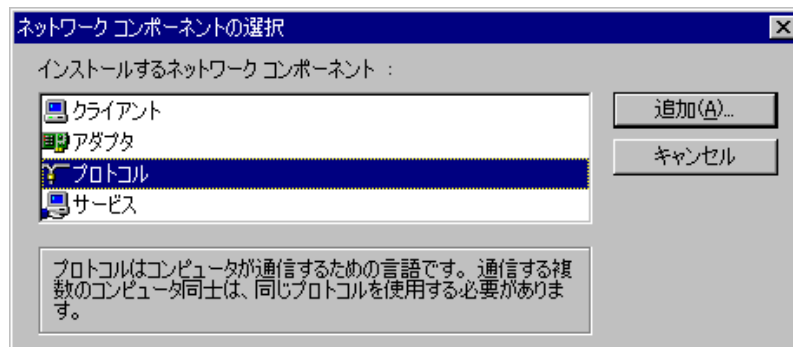
参照 TCP/IP プロトコルについての詳細は、Windows 95/Windows 98/Windows Me 関連の説明書を参照してください。

① コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

② [スタート]メニューの[設定]から、[コントロールパネル]をクリックします。
[コントロールパネル]ウィンドウが表示されます。

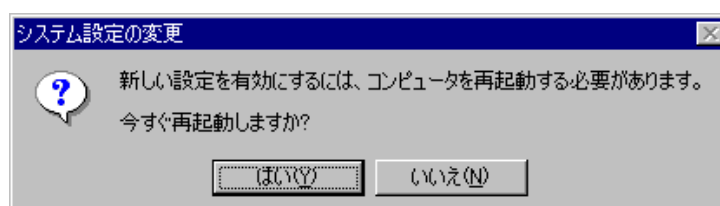
③ [ネットワーク]アイコンをダブルクリックます。
[ネットワーク]ダイアログボックスが表示されます。

④ [ネットワークの設定]タブの[追加]をクリックします。

⑤ [ネットワークコンポーネントの選択]ダイアログボックスの[インストールするネットワークコンポーネント]から[プロトコル]を選択し、[追加]をクリックします。

⑥ [ネットワークプロトコルの選択]ダイアログボックスの[製造元]から[Microsoft]を、[ネットワークプロトコル]から[TCP/IP]を選択し、[OK]をクリックします。

⑦ [ネットワークの設定]タブの[現在のネットワークコンポーネント]に[TCP/IP]が追加されていることを確認し、[OK]をクリックします。
必要なファイルのコピーが始まります。

⑧ 必要なファイルのコピーが終了すると、コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されます。[はい]をクリックします。

2 TCP/IP 環境での設置

2.5.3 TCP/IP Direct Print Utilityをインストールする

ここでは、TCP/IP Direct Print Utilityを使って、LPRまたはPort9100で印刷する場合の手順を説明します。

① コンピューターの電源を入れ、Windows 98を起動します。

② 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
[セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

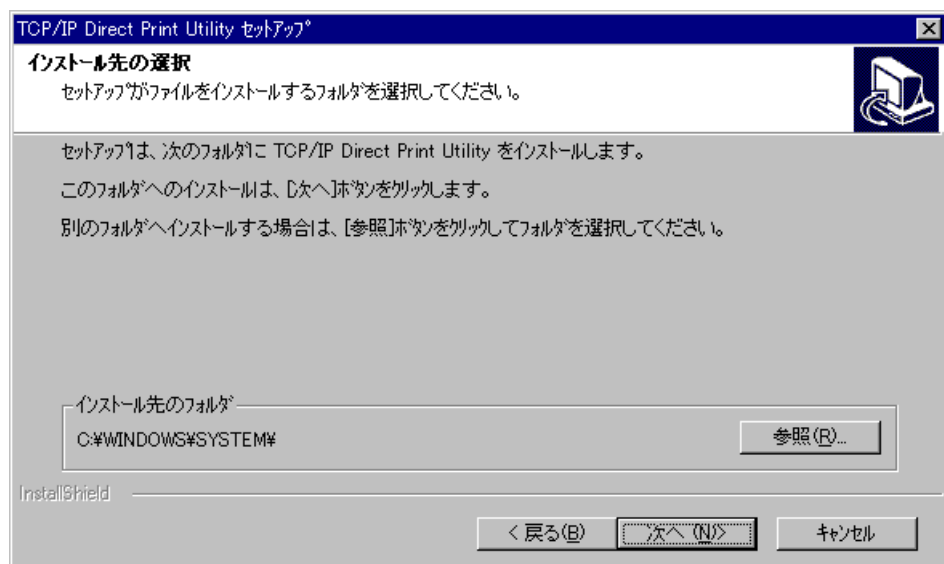
補足 言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

③ [TCP/IP Direct Print Utilityインストール]をクリックします。

注記 [TCP/IP Direct Print Utilityインストール]をクリックしたときに、システムにTCP/IPプロトコルが組み込まれていないというメッセージが表示された場合は、[OK]をクリックして作業を中断し、コンピューターにTCP/IPプロトコルを組み込んでから、再度インストールしてください。

④ 画面の内容を読み、[次へ]をクリックします。

⑤ [インストール先ディレクトリ]を確認し、よければ[次へ]をクリックします。

補足 インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、[次へ]をクリックします。

TCP/IP Direct Print Utilityのインストールが始まります。

⑥ インストールが終了すると、次のようなダイアログボックスが表示されます。
CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出し、[はい、直ちにコンピュータを再起動します。]を選択して、[OK]をクリックします。

補足 システムを再起動しないと設定は有効になりません。

2.5.4 プリンタードライバーをインストールする

コンピューターにプリンタードライバーをインストールします。
手順は次のとおりです。

① コンピューターが起動したら、Windows 98 を起動します。

② 「Software Pack」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
[セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

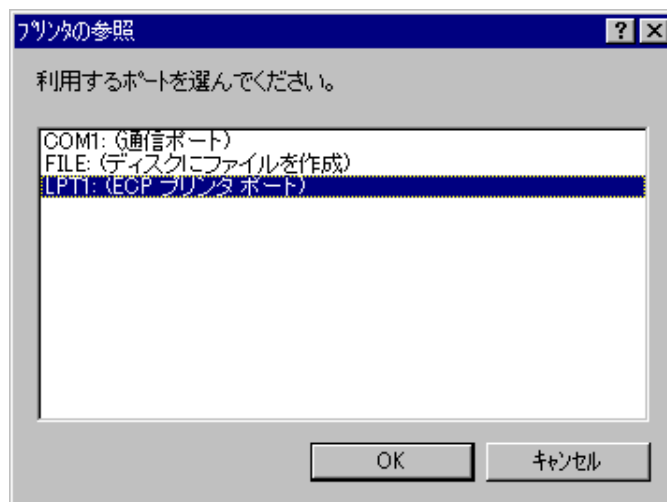
補足 言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM 内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

③ [プリンタードライバーインストール]をクリックします。

④ 表示される画面に従ってインストールを行ってください。

[出力先ポート]は次のように設定してください

[出力先ポート]の設定では[その他]を選択し、[参照]をクリックします。表示されたダイアログボックスで[LPT1:]を選択し、[OK]をクリックします。

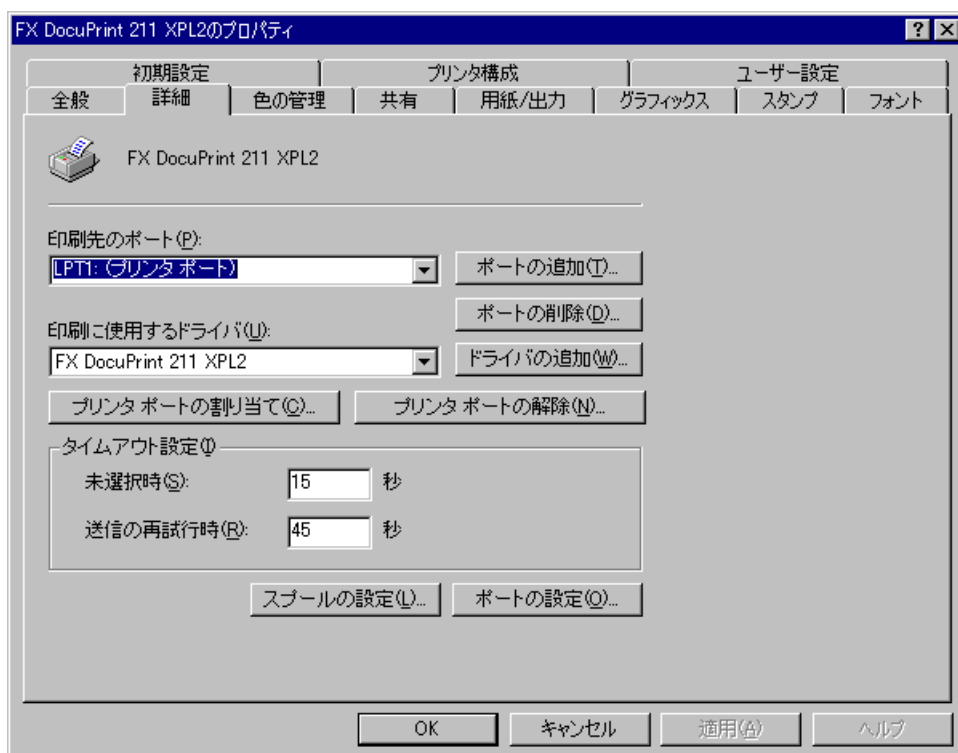
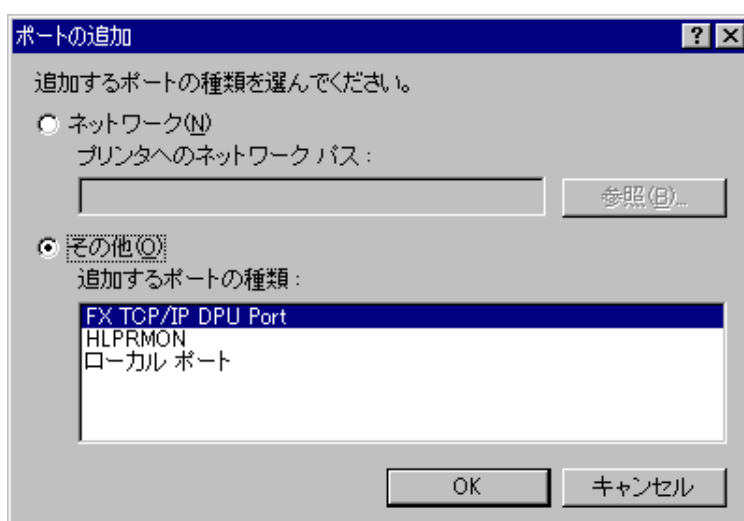
補足 TCP/IP Direct Print Utility用のポート設定は、プリンタードライバーをインストールしたあとに行います。ここでは[LPT1:]を選択してください。

⑤ プリンタードライバーがインストールできたら、各ダイアログボックスで[終了]をクリックし、セットアップメニューを終了します。

2.5.5 ポートを設定する

プリンタードライバーのインストールによって作成されたプリンターアイコンに、TCP/IP Direct Print Utilityポートの設定をします。
手順は次のとおりです。

① [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

② プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [詳細]タブの[ポートの追加]をクリックします。

④ [その他]を選択し、[追加するポートの種類]から[FX TCP/IP DPU Port]をクリックします。

⑤ [OK]をクリックします。
[FX TCP/IP Direct Print Utility ポートの設定]ダイアログボックスが表示されます。

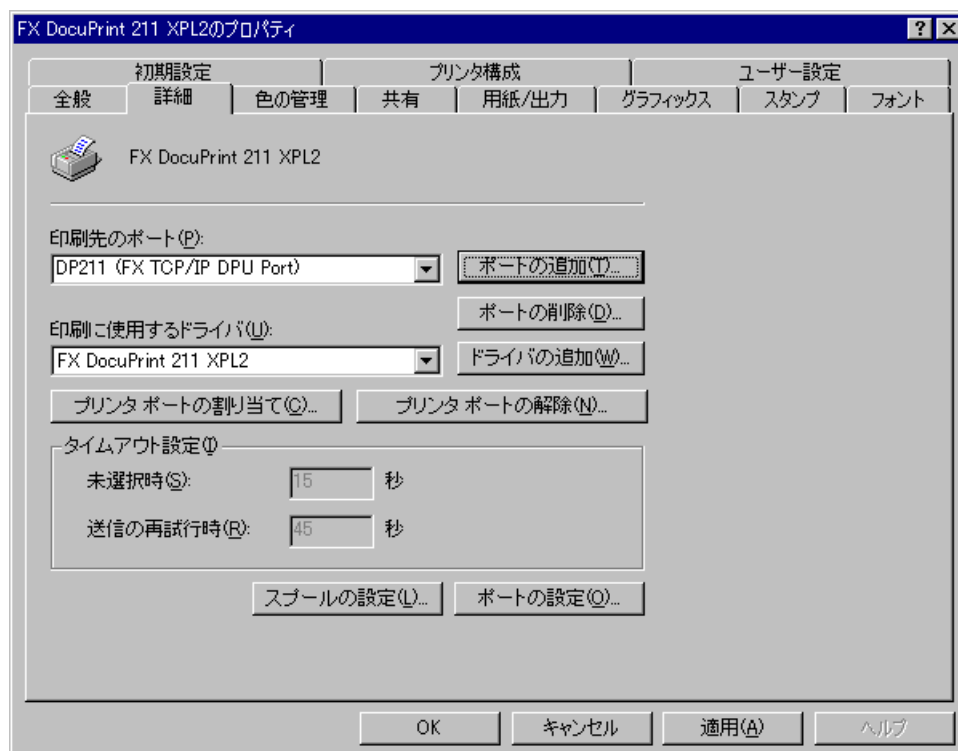
⑥ 各項目を入力し、[OK]をクリックします。
入力例：ポート名 「DP211」、IP アドレス 「192.168.1.100」

項　　目	説　　明
❶ ポート名	プリンターを識別するための名前を、任意に入力します。 注記 TCP/IP Direct Print Utility ポートを複数追加する場合は、追加するポートに次のようなポート名を使用しないでください。既存のポート名が「printer」の場合を例に説明します。なお、使用する文字に、大文字 / 小文字の区別はありません。 使用できないポート名の例（既存のポート名が「printer」の場合） • 既存のポート名の最後に、文字を追加したポート名 例：「printer1」「printer-01」など • 既存のポート名の先頭から1文字以上を抽出したポート名 例：「prin」、「print」 など
❷ IP アドレス	本機の IP アドレスを入力します。DNS(Domain Name System)が設定されている場合は、本機のホスト名を入力できます。

補足 本機のIPアドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

参照 プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

2 TCP/IP 環境での設置

⑦ [プロパティ]ダイアログボックスの[印刷先のポート]に、手順で入力したポート名に続いて「(FX TCP/IP DPU Port)」と表示されていることを確認します。

⑧ LPRを使用して印刷する場合は、接続を確認するためにテストページを印刷します。

補足 Port9100を使用する場合は、「2.5.6 Port9100の設定をする(Windows 95/Windows 98/Windows Meの場合)」に進んでください。

[適用]をいったんクリックして設定を確定してから、[全般]タブの[印字テスト]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⑨ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

⑩ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

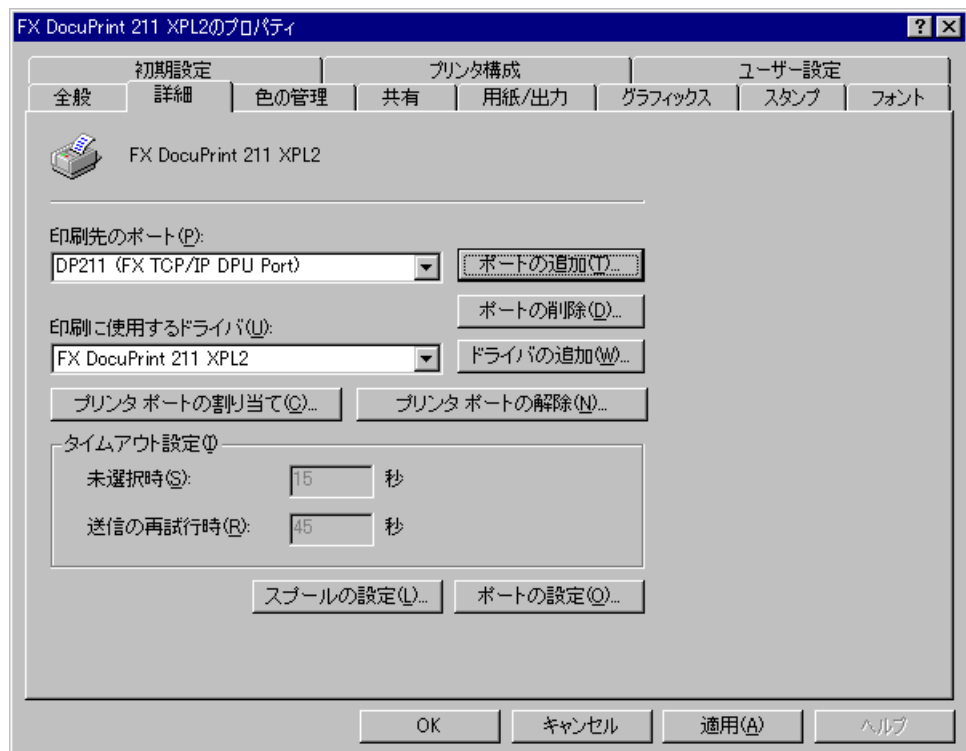
2.5.6 Port9100 の設定をする（Windows 95/Windows98/Windows Me の場合）

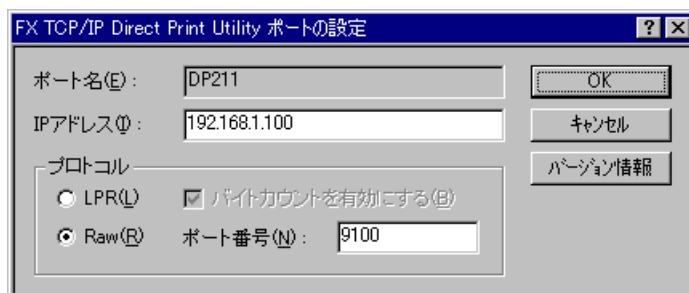
Port9100 を使用する場合は、プリンタードライバーのインストールに続けて、次の設定をしてください。ここでは、Windows 98 の例で説明します。

① [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

② プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [詳細]タブをクリックします。

④ [ポートの設定]をクリックします。

5. [プロトコル]で[Raw]を選択したあと、[ポート番号]の設定値を確認し、[OK]をクリックします。

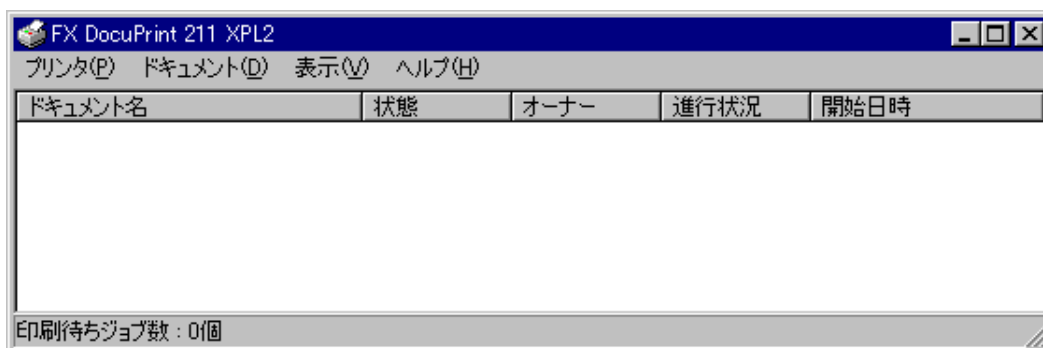
注記 ポート番号は、本機側のネットワーク設定と合わせてください。本機側のネットワーク設定については、「Port9100 の設定を変更する」(P.38)を参照してください。

6. [全般]タブの[印字テスト]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

7. 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

8. [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

2.5.7 TCP/IP Direct Print Utility を使用する場合の注意

印刷時の状態表示について

TCP/IP Direct Print Utility を使用してコンピューターから印刷を指示したときに、コンピューター側のプリンターウィンドウに表示される内容について説明します。

ドキュメント名

印刷するファイルのファイル名が表示されます。

状態

本機の状態が表示されます。

注記 次ページに示すプリンターの状態は、TCP/IP Direct Print Utilityをインストールし、ポートを設定したコンピューターから印刷を指示した場合だけ、表示されます。プリンターに共有設定をしている場合で、共有先のコンピューターから印刷を指示したときには、プリンターの状態は表示されません。

補足 プリンターの状態で、「*」が付いているものは、TCP/IP Direct Print Utility による表示ではなく、Windows 95/Windows 98/Windows Me のスプーラーによる表示です。

表示	状態
印刷中 *	印刷処理を実行しています。
送信中	プリンターに印刷データを送信している状態です。
印刷不可状態 (Network Error)	印刷処理が実行不可能な状態です。 プリンターの電源が入っていない、またはネットワークに問題が発生しています。 補足　印刷不可状態（Network Error)の場合は、問題が解決すれば自動的に再印刷を行います。
印刷不可状態 (Spool Error)	印刷処理が実行不可能な状態です。 印刷するファイルをスプール中にディスク容量が不足した、またはスプールファイルに問題が発生しています。 補足　印刷不可状態（Spool Error)の場合は、問題が解決しても自動的に再印刷を行いません。問題解決後に停止状態を解除すると、印刷が再開されます。
削除中	文書の削除が指示された状態です。
スプール中 *	印刷データをメモリー(ハードディスク)に蓄積している状態です。
停止中	印刷処理、または送信処理が一時停止している状態です。 補足　印刷を再開するには、プリンターのウィンドウの[ドキュメント]メニューから[一時停止]をクリックし、停止状態を解除してください。

オーナー
印刷するファイルの所有者(印刷指示者)が表示されます。

進行状況
印刷するファイルの総ページ数、または総バイト数が表示されます。

開始日時
印刷を開始した時刻が表示されます。

TCP/IP Direct Print Utilityをアンインストールするには

TCP/IP Direct Print UtilityをWindows 95/Windows 98/Windows Me上から削除する方法について説明します。
手順は次のとおりです。

注記 必ず、以下の操作手順に従ってアンインストールを行ってください。手順どおりに操作を行わないと、Windowsのシステムに不具合が発生するおそれがあります。

TCP/IP Direct Print Utilityのプリンターポートをすべて削除する

1. コンピューターの電源を入れ、Windows 95/Windows 98/Windows Meを起動します。
2. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
   [プリンタ]ウィンドウが表示されます。
3. [プリンタ]ウィンドウで任意のプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
   [プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。
4. [詳細]タブの[ポートの削除]をクリックします。
5. 「FX TCP/IP DPU Port」をすべて削除します。
   必ず、すべてのTCP/IP Direct Print Utilityポートを削除してから、次に進んでください。

   補足
   - ポートがプリンターに使用されていて削除できない場合は、[印刷先のポート]をほかのポートに変更し、[更新]をクリックしてから、削除してください。
   - [FX TCP/IP Direct Print Utilityポートの設定] ダイアログボックスが表示されている場合は、終了します。

アンインストールを実行する

1. [スタート]メニューの[設定]から、[コントロールパネル]をクリックします。
2. [アプリケーションの追加と削除] アイコンを開きます。
3. [セットアップと削除]タブの[Fuji Xerox TCP/IP Direct Print Utility]を選択し、[追加と削除] をクリックします。
   [アンインストールの確認] ダイアログボックスが表示されます。

④ [OK]をクリックします。
TCP/IP Direct Print Utility のアンインストールが実行されます。

コンピューターを再起動する

TCP/IP Direct Print Utility のアンインストールが完了すると、[InstallShield ウィザードの完了] ダイアログボックスが表示されます。

① [完了]をクリックします。
コンピューターが再起動されます。

2.5.8 プリンタードライバーをインストールする (Windows Me でインターネット印刷(IPP)をする場合)

補足

- [コントロールパネル]の[インターネットオプション]で、プロキシサーバーを使用するように設定している場合は、インターネット印刷のためのプリンターが作成できないことがあります。その場合は、本機のIPアドレスをプロキシを使用しない設定に追加してください。詳細については、Windows Me 関連の説明書を参照してください。
- IPPの設定については、Windows Me関連の説明書を参照してください。

インターネット印刷をする場合は、「Software Pack」CD-ROM の［セットアップ］ダイアログボックスから、プリンタードライバーをインストールすることはできません。[プリンタの追加ウィザード]を使って、インストールします。
手順は次のとおりです。

1. 本機の電源を入れます。

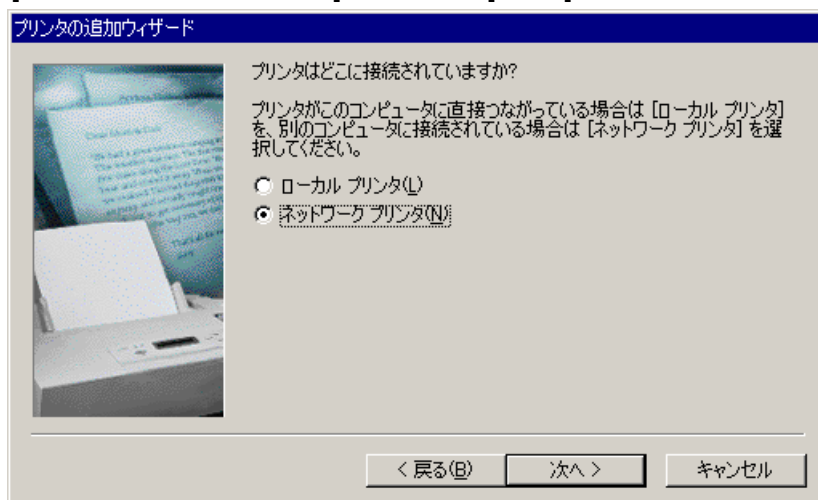
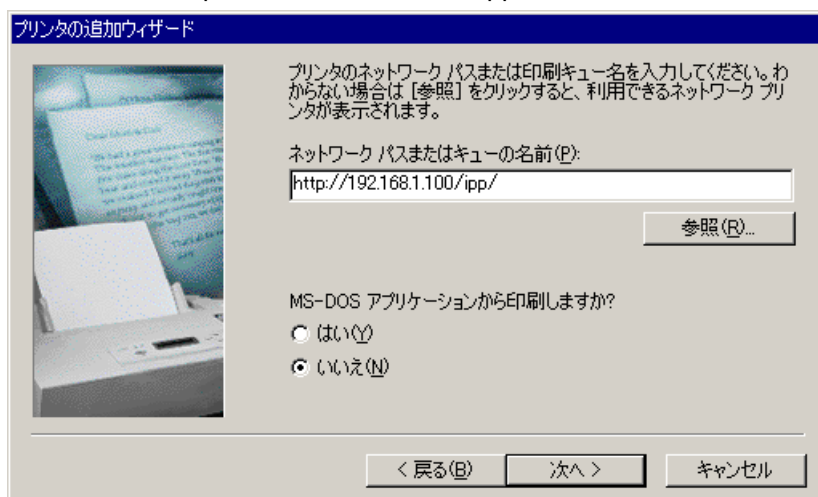
2. コンピューターの電源を入れ、Windows Me を起動します。

3. 「Software Pack」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
   自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Exit]をクリックします。

4. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
   [プリンタ]ウィンドウが表示されます。

5. [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。
   [プリンタの追加ウィザード]が表示されます。

6. [次へ]をクリックします。

⑦ [ネットワークプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

⑧ [ネットワークパスまたはキューの名前]に、「http://本機のホスト名(IPアドレス)/ipp/」と入力します。

入力例： 本機のIPアドレスが「192.168.1.100」の場合
「http://192.168.1.100/ipp/」

注記

- 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IPアドレスに3桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
- 上記のURLの設定で印刷できない場合は、「http://本機のホスト名(IPアドレス):631/ipp/」と入力してください。「631」は、あらかじめ設定されている、IPPのポート番号です。IPPポートについての詳細は、「IPPの設定を変更する」(P.39)を参照してください。

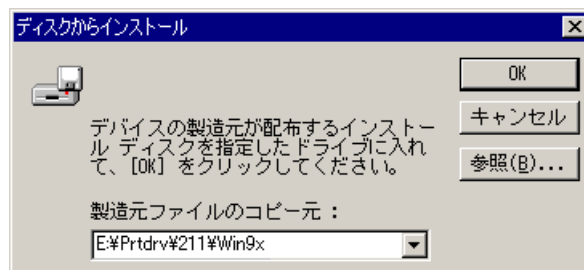
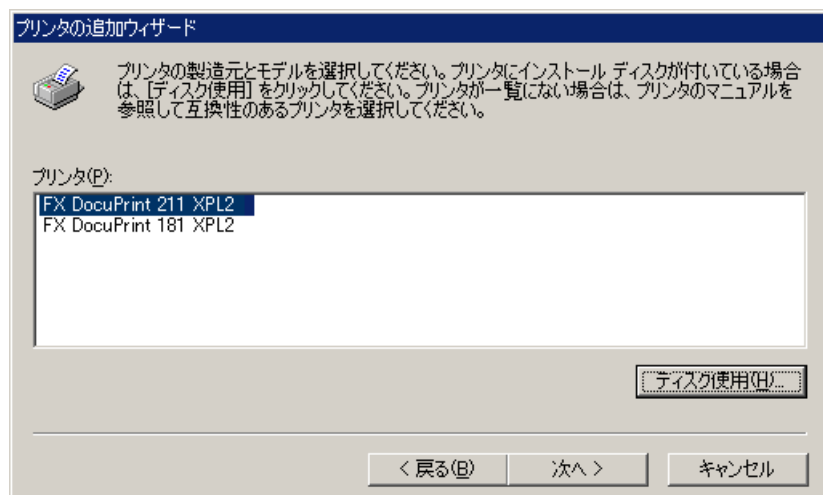
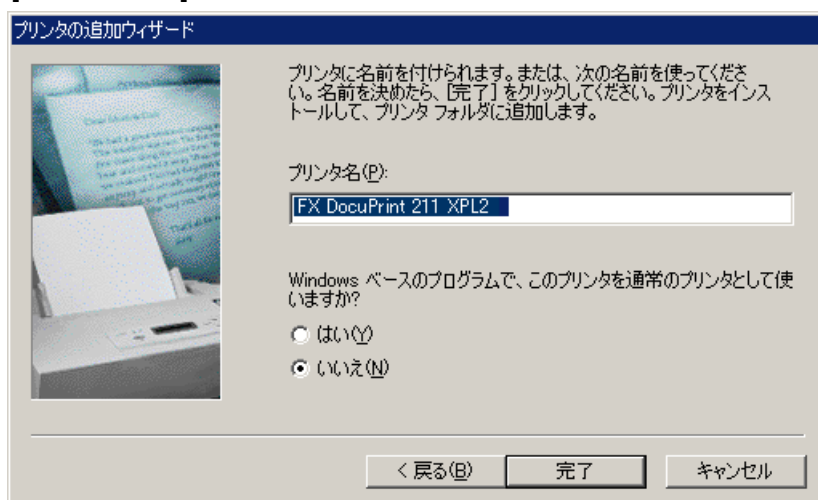
補足

本機のIPアドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

⑨ [次へ]をクリックします。

⑩ [ディスク使用]をクリックします。

⑪ [製造元ファイルのコピー元]に「CD-ROMドライブ名:\Prtdrv\211\Win9x」と入力し、[OK]をクリックします。

入力例:　CD-ROM ドライブ名が E の場合　「E:\Prtdrv\211\Win9x」

⑫ インストールするプリンターを選択し、[次へ]をクリックします。

⑬ [プリンタ名]を入力します。

⑭ 本機を通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し､[完了]をクリックします。

⑮ プリンタードライバーがインストールできたら､CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

⑯ 続けて、オプション品の設定とテスト印刷をします。
[プリンタ]ウィンドウ内の､プリンタードライバーのインストールによって追加されたプリンターアイコンを選択し､[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

⑰ オプション品を取り付けた場合は､[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をします。

⑱ [全般]タブの[印字テスト]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⑲ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば､[はい]をクリックします。

⑳ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

3 SMB 環境での設置

SMB環境で使用するためには

この章では、本機をSMB(Windows®ネットワーク)環境に設置し、Windowsクライアントコンピューターから印刷できるようにするための手順を説明します。

補足 SMB環境で本機を使用するためには、オプション品のネットワーク拡張カードが必要です。

3.1.1 設置作業の流れ

設置作業の流れは、次のとおりです。

はい いいえ

はじめ

プリンター側の設定

TCP/IPを使いますか？

IPアドレスの設定

P.87、および、手順は本機に付属のマニュアル

プロトコルの起動(はじめて設置する場合は不要)

P.87、および、手順は本機に付属のマニュアル

[SMB TCP/IP]を起動(工場出荷時：起動)

[SMB NetBEUI]を起動(工場出荷時：起動)

設定の確認(プリンター設定リストの印刷)

P.88、および、手順は本機に付属のマニュアル

ホスト名やワークグループ名の変更

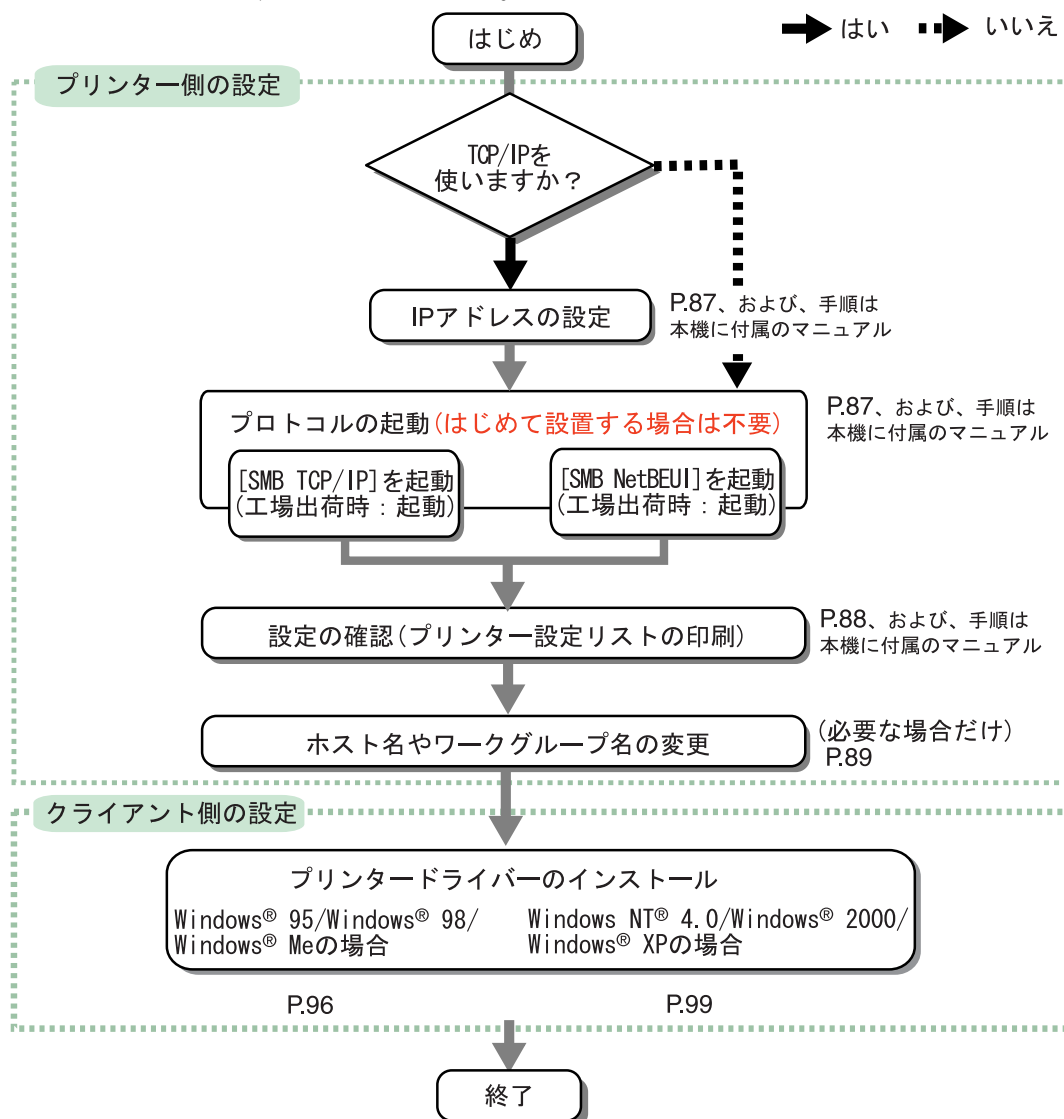
(必要な場合だけ) P.89

クライアント側の設定

プリンタードライバーのインストール

Windows® 95/Windows® 98/Windows® Meの場合 P.96

Windows NT® 4.0/Windows® 2000/Windows® XPの場合 P.99

終了

プリンター側の設定

本機の操作パネルを使用して、使用するプロトコルを起動します。

3.2.1 IP アドレスを設定する

トランスポートプロトコルに TCP/IP を使用する場合は、本機に IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する必要があります。

参照 設定方法については、本機に付属の説明書を参照してください。

3.2.2 プロトコルを起動する

注記 各プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。本機を購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

トランスポートプロトコルとして TCP/IP を使用する場合は[SMB TCP/IP]プロトコルを、NetBEUI を使用する場合は[SMB NetBEUI]プロトコルを起動します。また、両方使用する場合は両方のプロトコルを起動します。

補足 Windows XP では、NetBEUI は使用できません。

参照 起動方法については、本機に付属の説明書を参照してください。

3.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足　**印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属の説明書を参照してください。**

DocuPrint 211

プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	144Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200204041614
搭載フォント数	XPL2用
	和文　2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200204122132
Bootバージョン	200203291112JP21
IOTバージョン	5.0.2
DACSバージョン	200203291145

ネットワーク

F/Wバージョン	5.03
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:CE
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-II(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8ce
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP
	SMB,NetWare®
	FTP,SNMP
	SMTP/POP3
	Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、2、3、手差し
オプショントレイ	2段
両面印刷モジュール	あり

パラレル

Busy-Ack	Ack-Busy
ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
NetBEUI	起動
TCP/IP	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	
装置名	
ツリー	
コンテキスト	

FTP

ポート状態	

SNMP

ポート状態	
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

IPアドレスを設定した場合、確認してください。

ホスト名やワークグループ名の変更

必要に応じて、SMBのホスト名やワークグループ名を変更できます。

・ホスト名　　　　(工場出荷時：FXnnnnnn(nnnnnnは、ネットワークカードに設定されているEthernetアドレスの下6桁))

・ワークグループ名(工場出荷時：WORKGROUP)

これらの項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Services、またはWindowsクライアントから行います。
ここでは、Windowsクライアントから変更する手順を説明します。

補足
・CentreWare Internet ServicesやWindowsクライアントからは、ホスト名やワークグループ名だけでなく、その他のSMB環境の設定も変更できます。
・CentreWare Internet Servicesは、TCP/IP環境があり、本機にIPアドレスが設定されている場合に使用できます。

参照 CentreWare Internet Servicesについては「第5章　CentreWare Internet Servicesを使用する」、またはCentreWare Internet Services上のオンラインヘルプを参照してください。

3.3.1 Windowsクライアントから設定を変更する

クライアントコンピューターからは、Windowsネットワーク経由でプリンター上のファイルにアクセスできます。そのため、プリンター上のファイルの内容を書き換えることによって、SMBの設定を変更できます。ただし、この方法で設定を変更するには、管理者名とパスワードが必要です。

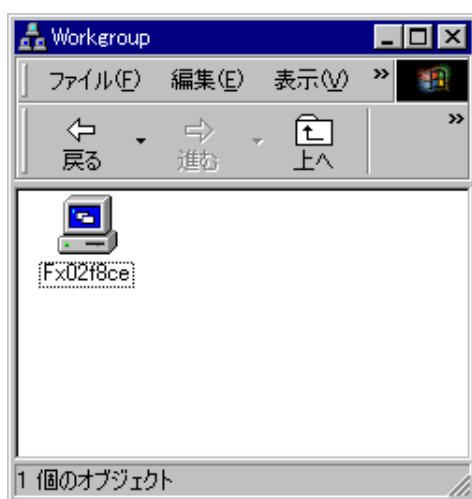
注記
管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に変更してください。管理者名やパスワードの変更は、Windowsクライアント、またはCentreWare Internet Servicesを使用して行います。
・管理者名　「admin」
・パスワード　「admin」

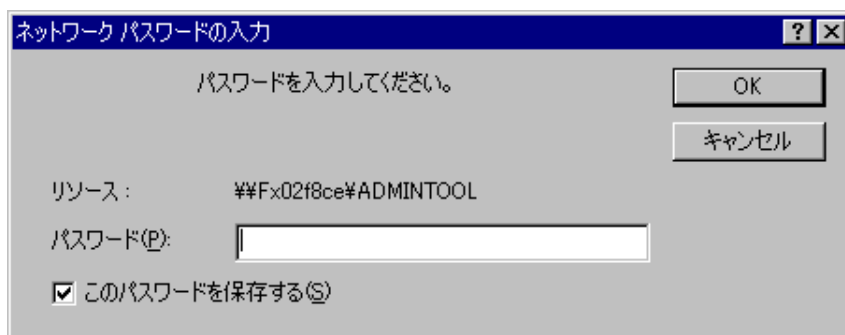
手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98の例で説明します。

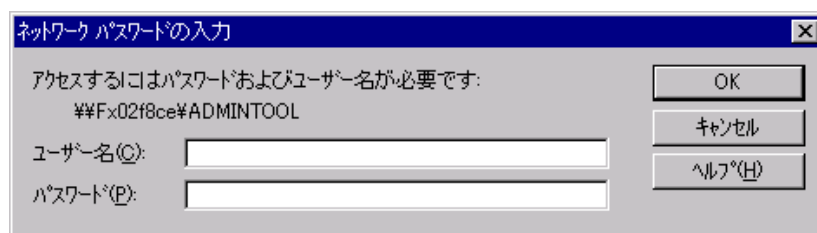
1. コンピューターの電源を入れ、Windows 98を起動します。

2. [ネットワークコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。

③ ネットワークの一覧の中から、SMBのワークグループ(工場出荷時：WORKGROUP)の下のホスト名のアイコンをダブルクリックします。

補足 本機の工場出荷時のホスト名は「FXnnnnnn」(nnnnnnはネットワークカードに設定されているEthernetアドレスの下6桁）です。ホスト名は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

④ [ADMINTOOL]フォルダーをダブルクリックします。

⑤ **パスワードを入力し、[OK]をクリックします。**

注記

- Windows 95/Windows 98/Windows Me の場合は、パスワードだけを入力します。
- Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP の場合はユーザー名とパスワードを入力するダイアログボックスが表示されます。管理者名とパスワードを入力してください。下の画面は、Windows NT 4.0 の場合の例です。

⑥ **メモ帳を使用して、config.txt ファイルを開きます。**

注記　config.txtファイルを編集する場合は、メモ帳を使用してください。ほかのエディターを使用した場合、config.txt ファイルの[リブート]項目を[ON]にして保存すると、エディターが一時的に停止してしまうことがあります。

⑦ **必要に応じて各項目を変更し、config.txtファイルを上書き保存します。**

config.txt - メモ帳

ファイル(F)　編集(E)　検索(S)　ヘルプ(H)

```
#
#  FUJI XEROX DocuPrint 211 SMB config file
#

Printer Language     :JAPANESE        : JAPANESE/ENGLISH (*)
ホスト名             :FX02FD11        : 最大15バイト (*)
ワークグループ名     :WORKGROUP       : 最大15バイト (*)
NETBEUI              :ON              : ON or OFF (*)
TCP/IP               :ON              : ON or OFF (*)
自動マスタモード     :ON              : ON or OFF (*)
パスワード暗号化     :ON              : ON or OFF (*)
ユニコード           :INVALID         : INVALID(シフトJIS)/VALID (*)
DHCP                 :OFF             : ON or OFF (*)
WINS DHCP 解決       :OFF             : ON or OFF (*)
IPアドレス           :129.249.242.169: ex 128.0.0.1 (*) (-)
サブネットマスク     :255.255.255.0   : ex 255.255.255.0 (*) (-)
ゲートウェイ         :129.249.242.254: ex 128.0.0.1 (*) (-)
WINS 1st サーバ      :0.0.0.0         : ex 128.0.0.1 (*) (-)
WINS 2nd サーバ      :0.0.0.0         : ex 128.0.0.1 (*) (-)
管理者名             :admin           : 最大20バイト (*)
パスワード           :                : 管理者パスワード最大14バイト (*)
設置場所             :                : 最大48バイト (*)
リブート             :OFF             : ON or OFF

                                               (*)再起動後有効
                                               (-)DHCP起動設定時は設定無効
```

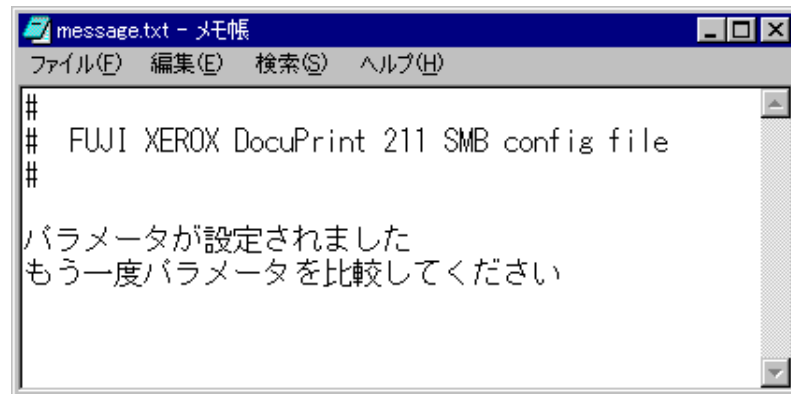
注記 **config.txtファイルをクライアント上にコピーして編集をした場合、編集後のファイルをADMINTOOLフォルダーにコピーしても上書きされないことがあります。クライアントからconfig.txtファイルをコピーする前に、ADMINTOOLフォルダー内のconfig.txtファイルを削除してください。**

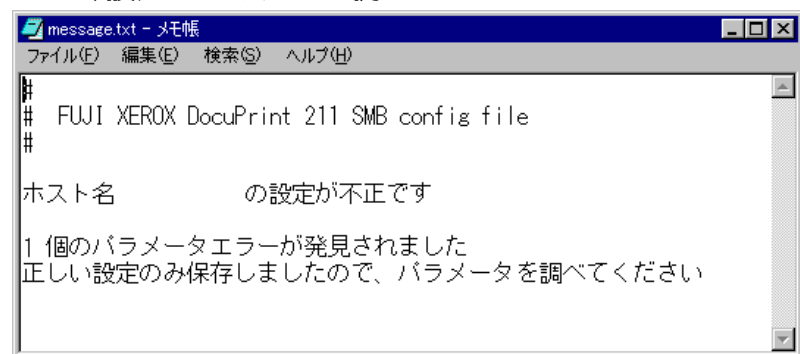
補足

- **ワークグループ名**
  最大15バイトまで設定できます。
- **ホスト名**
  プリンター名です。最大15バイトまで設定できます。
- **config.txtファイルの詳細は後述の「config.txtファイルの設定形式」を参照してください。**

config.txtファイルを保存すると、message.txtファイルが[ADMINTOOL]フォルダー内に作成されます。message.txt ファイルでは、config.txtファイルによる設定が有効であるかどうかを確認できます。

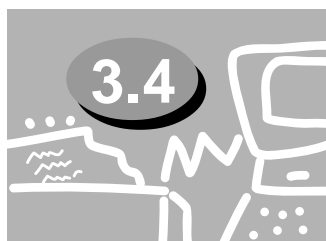
8 message.txtファイルを開いて、次のように記述されていることを確認します。

注記

- [ADMINTOOL]フォルダーにmessage.txtファイルが表示されていない場合には、[表示]メニューの[最新の情報に更新]を選択してください。
- message.txt ファイルにエラーメッセージが記述されている場合は、正しく設定できていません。config.txt ファイルで設定した内容の範囲などを確認し、設定し直してください。

正しく設定できなかった例

9 本機の電源を切り、入れ直します。

config.txt ファイルの設定形式

項　　目	説　　　明	設定値	工場出荷時の値
Printer Language	使用する言語を設定します。	JAPANESE/ ENGLISH	JAPANESE
ホスト名	プリンターのホスト名を15文字以内の英数字で設定します。	最大15バイト	FXnnnnnn (nnnnnn:ネットワークカードに設定されているEthernetアドレスの下6桁)
ワークグループ名	プリンターの属するワークグループ名を15文字以内の英数字で設定します。	最大15バイト	WORKGROUP
NETBEUI	NetBEUIプロトコルを使用する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
TCP/IP	TCP/IPプロトコルを使用する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
自動マスタモード	自動ブラウズマスタ機能を使用する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
パスワード暗号化	パスワード暗号化機能を使用する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
ユニコード	ユニコードに対応する場合は、[VALID]にします。ユニコードに対応せず、ローカルコード(シフトJIS)を使用する場合は、[INVALID]にします。	VALID/ INVALID	INVALID
DHCP	IPアドレスをDHCPサーバーから取得する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
WINS DHCP 解決	WINSを使用している場合、WINSサーバーのアドレスをDHCPサーバーから取得するときは、[ON]にします。	ON/OFF	ON
IPアドレス	IPアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合は、IPアドレスを設定できます。		0.0.0.0
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。		0.0.0.0

項　　目	説　　明	設定値	工場出荷時の値
ゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを設定します。		0.0.0.0
WINS 1st サーバ	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合に、WINSサーバーのIPアドレスを入力します。 WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。		0.0.0.0
WINS 2nd サーバ	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合で、さらにWINSサーバーが2台以上あるとき、ここにもう1台のWINSサーバーのIPアドレスを入力します。ここに入力しておくと、WINS 1stサーバーが動作していない場合に、WINSサーバーとして使用できます。 WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。		0.0.0.0
管理者名	管理者名を半角英数字20文字以内、または全角文字10文字以内で設定します。	最大20バイト	admin
パスワード	管理者用パスワードを14文字以内の英数字で設定します。ただし、設定したパスワードは、本機の再起動後は表示されません。	最大14バイト	admin(ただし、表示されません)
設置場所	設置フロアなど、本機が設置されている場所について、コメントを記入できます。	最大48バイト	
リブート	[ON]にすると、config.txtファイルの編集後、自動的に本機が再起動されます。	ON/OFF	OFF

クライアント側の設定

Windowsクライアントのコンピューターに､プリンタードライバーをインストールする手順を、コンピューターのOS別に説明します。

- Windows 95/Windows 98/Windows Meの場合
「3.4.1 プリンタードライバーをインストールする（Windows 95/Windows 98/Windows Meの場合）」を参照してください。
- Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPの場合
「3.4.2 プリンタードライバーをインストールする(Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPの場合)」を参照してください。

3

SMB環境での設置

3.4.1 プリンタードライバーをインストールする（Windows 95/Windows 98/Windows Meの場合）

手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98の例で説明します。

プリンタードライバーをインストールする

① 本機の電源を入れます。

② コンピューターの電源を入れて、Windows 98を起動します。

③ 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
[セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

補足 言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

④ [プリンタードライバーインストール]をクリックします。

⑤ 表示される画面に従ってインストールしてください。

[出力先ポート]は次のように設定してください

[出力先ポート]の設定では、[ネットワーク]を選択し、[参照]をクリックします。表示されたダイアログボックスで次のように設定してください。

① ネットワークの一覧から、利用するプリンターを探し、選択します。プリンターは、「ホスト名-P」という名前でホスト名のアイコンの下に表示されます。

設定例：　ワークグループ名　「WORKGROUP」、ホスト名　「FX02F8CE」

補足　プリンターのワークグループ名やホスト名がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

参照　プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

② [OK]をクリックします。

⑥ プリンタードライバーがインストールできたら、各ダイアログボックスで[終了]をクリックし、セットアップメニューを終了します。

⑦ CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。
手順は次のとおりです。

1. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
   [プリンタ]ウィンドウが表示されます。

2. プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
   [プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

3. [全般]タブの[印字テスト]をクリックします。
   正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4. 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

5. [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

3.4.2 プリンタードライバーをインストールする (Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPの場合)

手順は次のとおりです。ここでは、Windows NT 4.0の例で説明します。

プリンタードライバーをインストールする

1. 本機の電源を入れます。

2. コンピューターの電源を入れます。
Windows NT 4.0を起動し、PowerグループまたはAdministratorグループに属するユーザーでログインします。

3. 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
[セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

補足　言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

4. [プリンタードライバーインストール]をクリックします。

3 SMB環境での設置

❺ 表示される画面に従ってインストールしてください。

[出力先ポート]は次のように設定してください

[出力先ポート]の設定では、[ポートの追加]をクリックし、[ポートの追加]ダイアログボックスで次のように設定してください。

① [ネットワーク]を選択し、[参照]をクリックします。
② ネットワークの一覧から、利用するプリンターを探し、選択します。プリンターは、「ホスト名-P」という名前でホスト名のアイコンの下に表示されます。
設定例：　ワークグループ名　「WORKGROUP」、ホスト名　「FX02F8CE」

補足　プリンターのワークグループ名やホスト名がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

参照　プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

③ [OK]をクリックします。
④ [ポートの追加]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

❻ プリンタードライバーがインストールできたら、各ダイアログボックスで[終了]をクリックし、セットアップメニューを終了します。

❼ CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。
手順は次のとおりです。

1. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

補足 Windows XPの場合は、[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。

2. プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

3. [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4. 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

5. [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

4 NetWare環境での設置

NetWare 環境で使用するためには

ここでは、本機をNetWare環境に設置し、NetWareクライアントコンピューターから印刷できるようにするための手順を説明します。

補足 NetWare 環境で本機を使用するためには、オプション品のネットワーク拡張カードが必要です。

4.1.1 システム環境

本機は、次の各バージョンに対応しています。

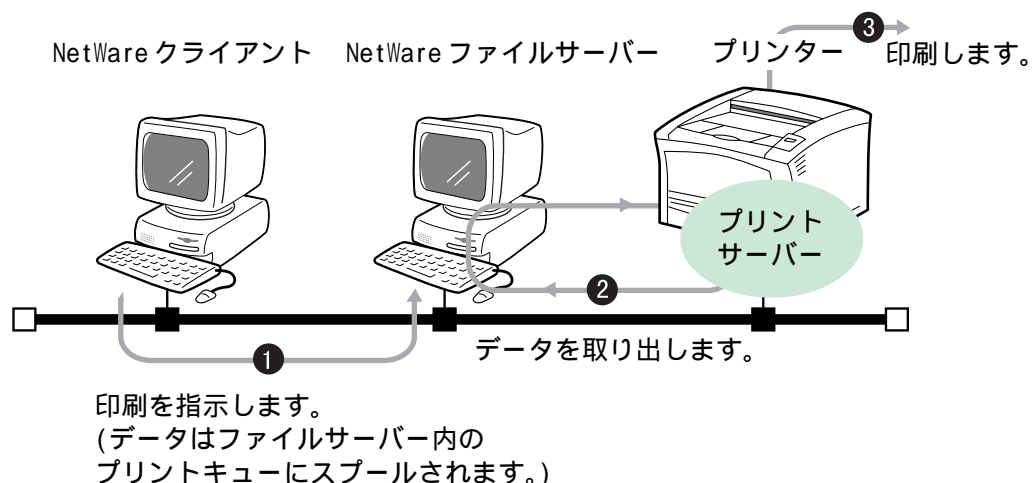
- NetWare 3.12J/3.2J(バインダリーサービス)
- NetWare 4.1J/4.11J/4.2J/5J(バインダリーサービス)
- NetWare 4.1J/4.11J/4.2J/5J(ディレクトリーサービス)

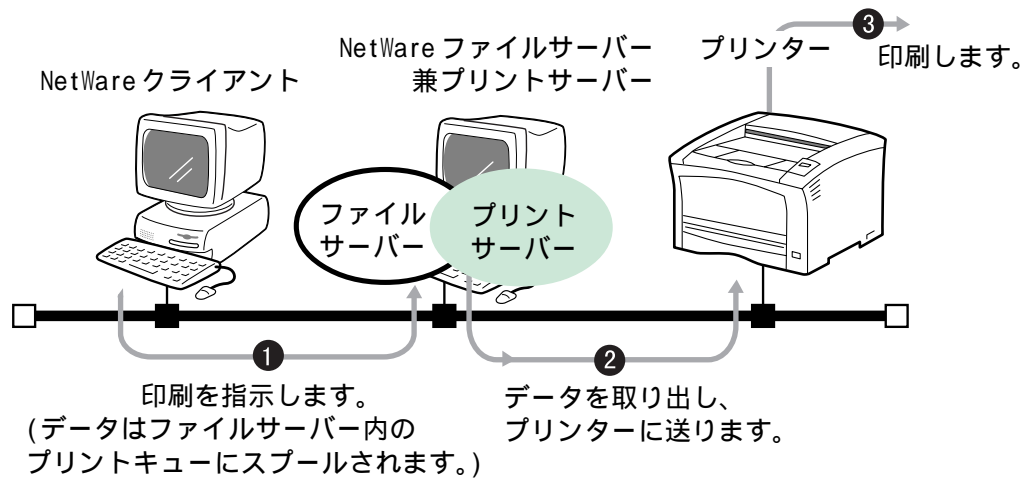
また、ディレクトリーサービス(NDS)およびバインダリーサービスで、それぞれ次の2つのモードをサポートしています。

- プリントサーバーとして動作するプリントサーバーモード
- リモートプリンターとして動作するリモートプリンターモード

次に、それぞれのモードでの印刷の流れを説明します。どちらのモードで動作させるかは、本機の設置を始める前に決定してください。

プリントサーバーモード

プリントサーバーモードでは、プリンター自身がプリントサーバーとして動作し、ファイルサーバー上のプリントキューにあるジョブを取り出して印刷します。プリンターの機能を最大限に活用しているため、システム能力はリモートプリンターモードよりも優れています。ただし、プリンターは、ファイルサーバーのユーザーライセンスを1つ消費します。

リモートプリンターモード

リモートプリンターモードでは、ファイルサーバー上で起動しているプリントサーバーが、プリンターにジョブを送ります。プリンターは、プリントサーバーから受け取ったジョブを印刷します。
この場合は、プリンターはファイルサーバーのユーザーライセンスを消費しません。ただし、ネットワーク上にプリントサーバーが必要です。

注記 NetWare 4.1以降のバインダリーサービスでは、4.xのプリントサーバーに接続できません。よって、NetWare 4.1以降のバインダリーサービスではリモートプリンターモードで動作しません。

4.1.2 インターフェイス

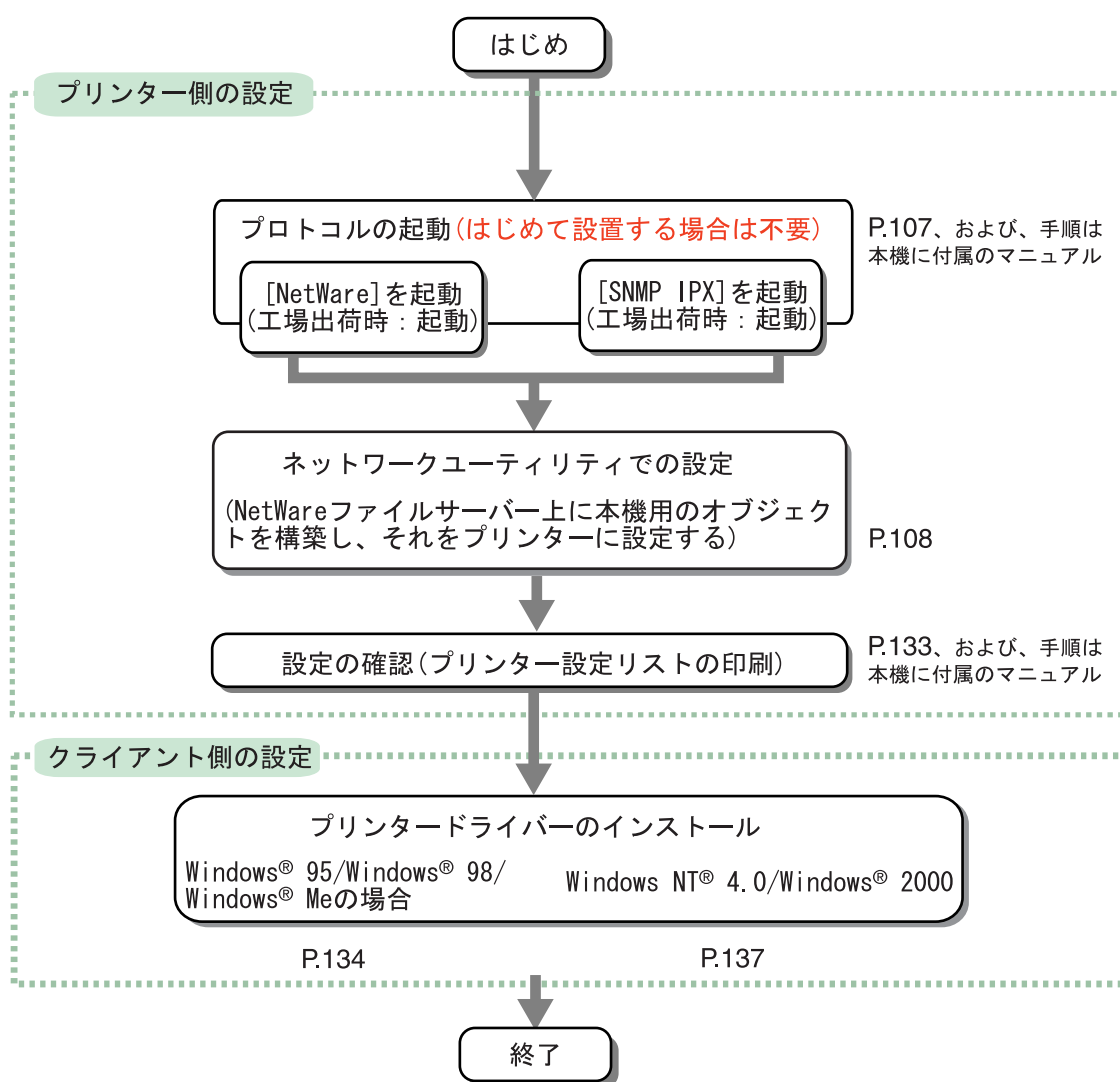
サポートするフレームタイプは、次のとおりです。

・Ethernet　II仕様
・IEEE802.3仕様
・IEEE802.2仕様
・SNAP仕様

フレームタイプは、自動的に判別されます。ただし、使用するフレームタイプを特定したい場合は、操作パネルやFuji Xeroxネットワークユーティリティ、CentreWare Internet Services(TCP/IP環境がある場合だけ)で変更できます。

参照
・CentreWare Internet Servicesについては「第5章　CentreWare Internet Servicesを使用する」を、Fuji Xeroxネットワークユーティリティについては、「4.3　Fuji Xeroxネットワークユーティリティでの設定」を参照してください。
・操作パネルについては、本機に付属の説明書を参照してください。

4.1.3 設置作業の流れ

設置作業の流れは、次のとおりです。

プリンター側の設定

本機の操作パネルを使用して、使用するプロトコルを起動します。

4.2.1 プロトコルを起動する

注記 各プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。本機を購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

NetWare 環境で印刷するためには、[NetWare]プロトコルを起動します。また、NetWare 環境で SNMP エージェント機能を起動する場合は、[SNMP IPX]プロトコトコトルを起動します。

参照 起動方法については、本機に付属の説明書を参照してください。

Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定

NetWare環境では、NetWareファイルサーバー上で、本機用のプリントサーバーオブジェクトや、プリンターオブジェクト、プリントキューオブジェクトを構築し、さらにプリンターに対して、構築した環境を設定する必要があります。
ここでは、Fuji Xerox ネットワークユーティリティ(以降、ネットワークユーティリティと記載)を使用して、これらの設定を行う手順を説明します。
各オブジェクトは、NetWareで提供されているPconsoleや、NetWareアドミニストレータなどでも構築できます。オブジェクトがすでに構築され、さらにTCP/IP環境があり、プリンターにもIPアドレスが設定されている場合は、CentreWare Internet Servicesを使用して、本機にNetWare環境を設定することもできます。

参照 CentreWare Internet Servicesについては「第5章 CentreWare Internet Servicesを使用する」、またはCentreWare Internet Services上のオンラインヘルプを参照してください。

4.3.1 ネットワークユーティリティをインストールする

ネットワークユーティリティは、ネットワーク上のNetWareクライアント上で動作します。まず、ネットワークユーティリティをNetWareクライアントコンピューターにインストールします。

動作条件

ネットワークユーティリティをインストールするコンピューターには、次の条件が必要です。

OSの種類	条　件
Windows® 95または Windows® 98 Windows® Me	Novell Client for Windows 95/98/Meをインストールしており、NetWareクライアントの設定が終了していること
Windows NT® 4.0 Windows® 2000 Windows® XP	Novell Client for Windows NT/2000/XPをインストールしており、NetWareクライアントの設定が終了していること

ここでは、上の表の条件を満たすコンピューターが、すでにネットワーク上にあることを前提にします。

参照

- NetWareクライアントの設定については、WindowsおよびNetWare関連の説明書を参照してください。
- ネットワークユーティリティをインストールする場合は、CD-ROM内の[NetUtil]フォルダーの中にあるReadmeファイルもあわせてお読みください。

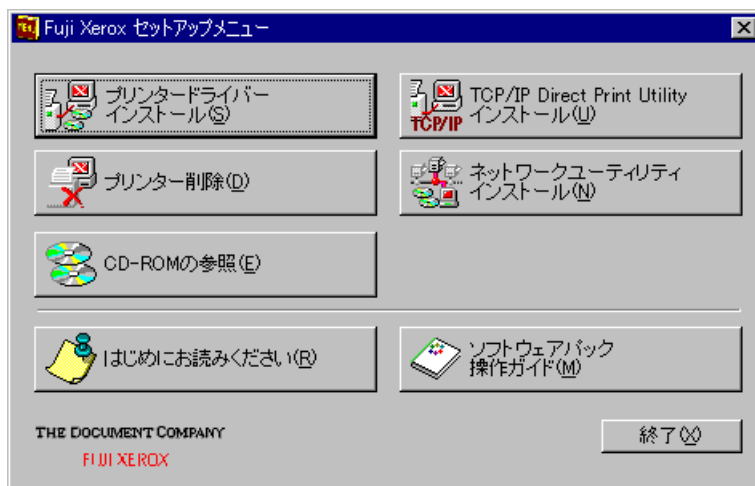
補足

- ネットワークユーティリティは、NetWare環境と同様に、ほかのネットワーク環境を設定することもできます。
  ネットワークユーティリティについての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプは、ネットワークユーティリティの各ダイアログボックスの[ヘルプ]ボタンをクリックすると表示できます。
- NetWare環境の設定を行わない場合は、Novell Clientがインストールされていなくても、ネットワークユーティリティは動作します。

ネットワークユーティリティをインストールする

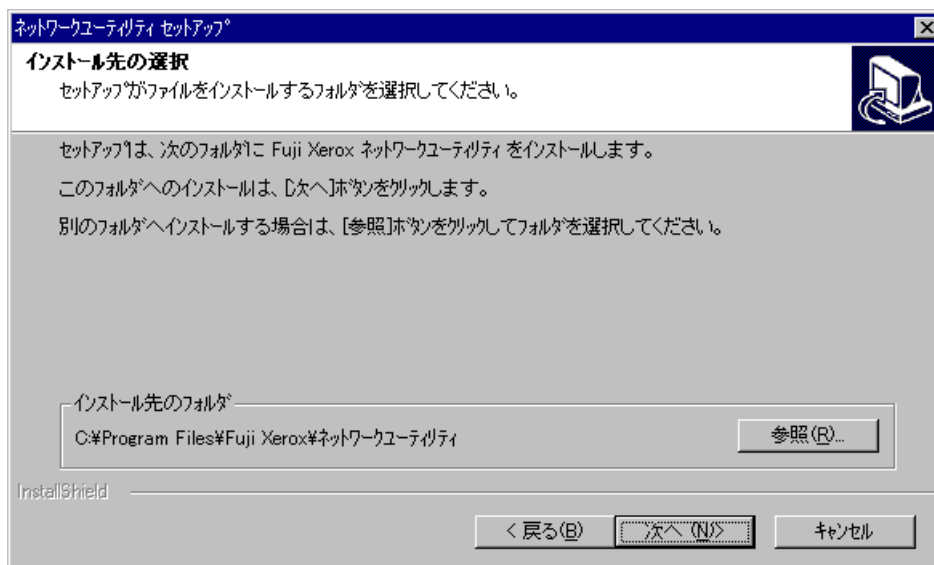
手順は次のとおりです。
なお、以降の手順はWindows 98の例で説明します。

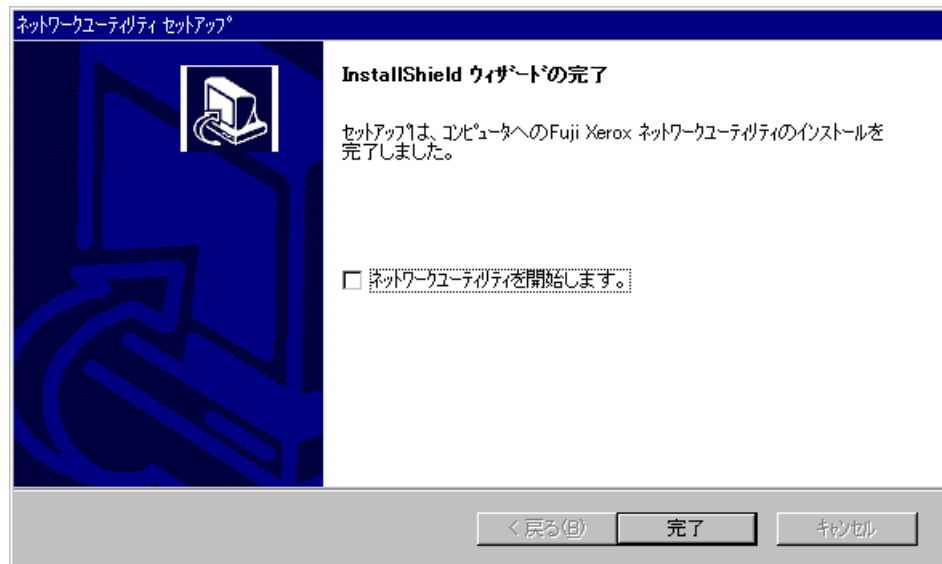
1. コンピューターの電源を入れ、Windows 98を起動します。
   起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。
2. 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
   自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
   [セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

   補足　言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。
3. [ネットワークユーティリティインストール]をクリックします。

インストーラーが起動されます。

④ [次へ]をクリックします。

⑤ [インストール先のフォルダ]を確認し、よければ[次へ]をクリックします。

補足 インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、[次へ]をクリックします。

インストールが始まります。

⑥ インストールが終了すると、次のダイアログボックスが表示されます。[完了]をクリックします。

⑦ 各ダイアログボックスで[終了]をクリックし､セットアップメニューを終了します。

⑧ CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

4.3.2 NetWare 環境を設定する

ネットワークユーティリティを使用して、NetWareファイルサーバー上に本機用のプリントサーバーオブジェクトや、プリンターオブジェクト、プリントキューオブジェクトを構築し、さらにプリンターに対して、構築した環境を設定します。
手順は次のとおりです。

参照 ネットワークユーティリティについての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプは、ネットワークユーティリティの各ダイアログボックスの[ヘルプ]ボタンをクリックすると表示できます。

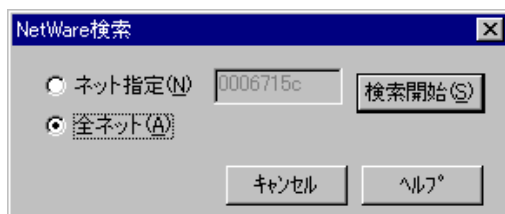
ネットワークユーティリティを起動する

① 本機の電源を入れます。

② 環境を構築する NetWare ファイルサーバーに、「SUPERVISOR」(NetWare 3.x の場合)または ADMIN の権限を持つユーザー(NetWare 4.x 以降の場合)でログインします。

③ [スタート]メニューの[プログラム]から、[FujiXerox]-[ネットワークユーティリティ]-[ネットワークユーティリティ]をクリックします。
ネットワークユーティリティが起動され、メインウィンドウが表示されます。

④ メインウィンドウで[NetWare]を選択し、[検索]をクリックします。

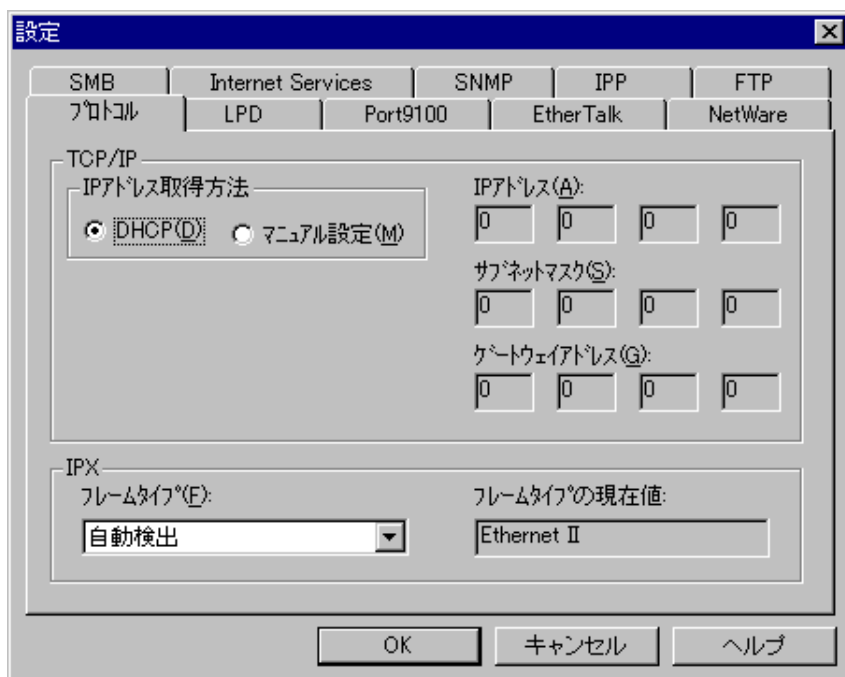
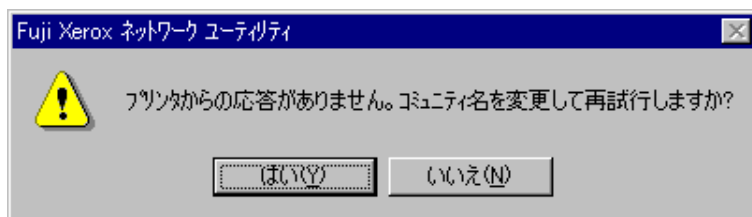
⑤ [全ネット]を選択し、[検索開始]をクリックします。

ネットワーク上に接続されているプリンターが検索され、メインウィンドウの[プリンタリスト]に表示されます。

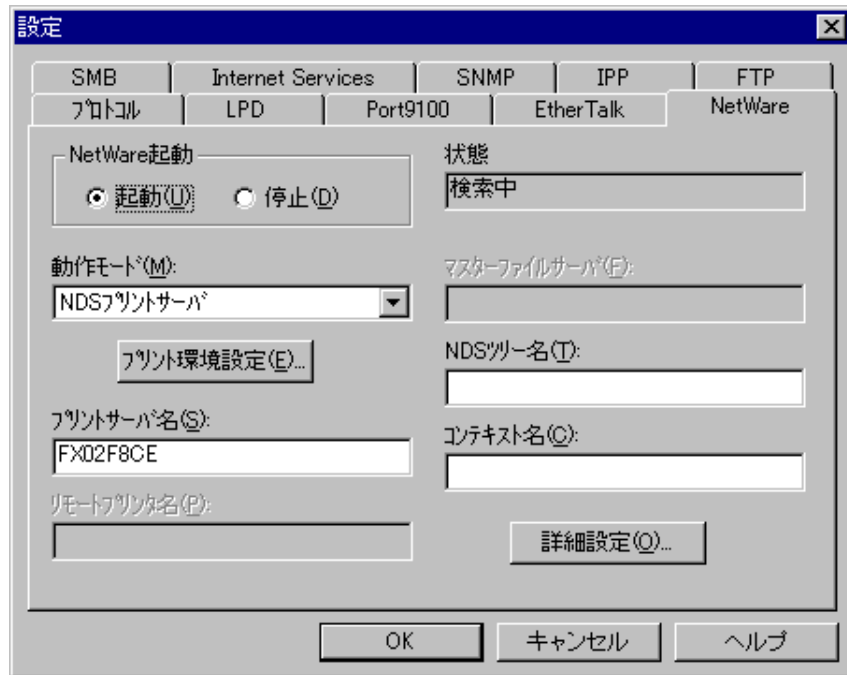
⑥ [プリンタリスト]から、設定するプリンターを選択し、[設定]をクリックします。
本機は、工場出荷時には「FXnnnnnn」(nnnnnn は、ネットワークカードに設定されているEthernet アドレスの下6桁)という名前が設定されています。

注記

- アドレスや名前(装置名)がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。
- [プリンタリスト]の[名前]には、NetWare ファイルサーバー上で各オブジェクトを作成し、プリンターにその環境を設定したあとは、次のオブジェクト名が表示されます。
  プリントサーバーモードの場合　→「プリントサーバー名」
  リモートプリンターモードの場合→「プリンター名」
- ディレクトリーサービスでプリントサーバー名やプリンター名に漢字を使用した場合、[全ネット]で検索すると[名前]が文字化けして表示されることがあります。設定するプリンターが特定できない場合は、[NetWare検索]ダイアログボックスで[ネット指定]を選択し、検索してください。NetWare アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

[設定]ダイアログボックスが表示されます。

補足 プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって、表示されるタブや、設定できる項目が異なります。

注記 [設定]をクリックしたときに、次のメッセージが表示される場合は、次のように対処してください。

- 本機の電源が入っていない、またはネットワークに接続されていない可能性があります。[いいえ]をクリックし、電源およびイーサネットケーブルの接続を確認してからやり直してください。
- プリンターのコミュニティー名が変更されている可能性があります。この場合は、プリンターの管理者に確認してください。なお、[はい]をクリックすると、[コミュニティ名入力]ダイアログボックスが表示されます。ここで正しいコミュニティー名を入力すれば、[設定]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [NetWare]タブの[動作モード]を選択します。

以降の手順は、動作モードによって異なります。
該当するページに進んでください。

ディレクトリーサービスの場合
([動作モード]で、[NDSプリントサーバ]または[NDSリモートプリンタ]を選択した場合)　→P.116

バインダリーサービスの場合
([動作モード]で、[バインダリプリントサーバ]または[バインダリリモートプリンタ]を選択した場合)　→P.125

ディレクトリーサービス(NDS)での設定

ここでは、[NDS プリントサーバ]を選択した場合の例で説明します。
NetWareファイルサーバー上に本機用のプリントサーバー、プリンター、キューの各オブジェクトを作成します。

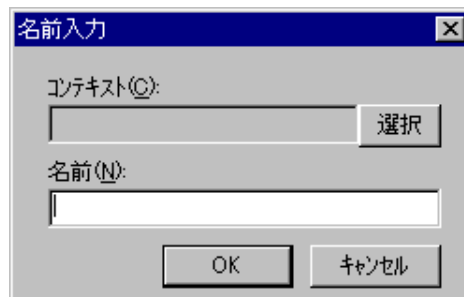
① [プリント環境設定]をクリックします。

[NetWare プリント環境]ダイアログボックスが表示されます。

プリントサーバーオブジェクトを作成する

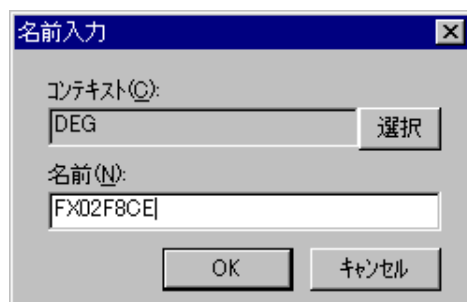
② [プリントサーバ]の[作成]をクリックします。

補足 リモートプリンターモードの場合は、すでに作成されているプリントサーバーを選択することもできます。その場合の手順は、オンラインヘルプを参照してください。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

③ [選択]をクリックします。

④ [オブジェクト選択]ダイアログボックスのツリーの中から、オブジェクトを作成するコンテキストを選択し、[OK]をクリックします。

設定例： DEG ツリーの下の DEG

⑤ [名前入力]ダイアログボックスの[コンテキスト]に、選択したコンテキスト名が表示されていることを確認したら、[名前]に作成するプリントサーバー名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例： FX02F8CE

補足 プリントサーバー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn」(nnnnnn は、ネットワークカードに設定されている Ethernet アドレスの下 6 桁)と設定することをお勧めします。

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリントサーバ]に、プリントサーバー名が入力されます。

プリンターオブジェクトを作成する

⑥ [プリンタ]の[作成]をクリックします。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [コンテキスト]が正しく設定されている場合は、[名前]に作成するプリンター名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例：　FX02F8CE-P

補足　プリンター名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-P」と設定することをお勧めします。

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリンタ]に、プリンター名が入力されます。また[モード]には、動作モードに応じて[プリントサーバ]または[リモートプリンタ]と表示されます。

プリントキューオブジェクトを作成する

❽ [キュー]の[作成]をクリックします。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

❾ [コンテキスト]が正しく設定されている場合は、[キュー名]に作成するプリントキュー名を入力します。

設定例： FX02F8CE-Q

補足 プリントキュー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-Q」と設定することをお勧めします。

⑩ [キューボリューム]ボックス右の[選択]をクリックします。

⑪ [オブジェクト選択]ダイアログボックスのツリーの中から、オブジェクトを作成するボリュームを選択し、[OK]をクリックします。

設定例： DEG ツリーの下の DEG の下の CLEVER4_SYS

⑫ [名前入力]ダイアログボックスの[キューボリューム]に、選択したオブジェクト名が表示されていることを確認し、[OK]をクリックします。

[NetWare プリント環境]ダイアログボックスの[キュー]に、プリントキュー名が入力されます。

⑬ プリントサーバー、プリンター、キューがすべて設定できたら、[NetWare プリント環境]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

補足 [ユーザ]を選択して、キューに接続できるユーザーを特定することもできます。

⑭ [NetWareプリント環境]ダイアログボックスで設定した内容が、[NetWare]タブの次の項目に入力されていることを確認します。

設定例

項目	プリントサーバーモード	リモートプリンターモード
❶ プリントサーバ名	FX02F8CE	CLEVER4-PS (すでにある CLEVER4-PS を選択した場合)
❷ リモートプリンタ名	-	FX02F8CE-P
❸ NDS ツリー名	DEG	DEG
❹ コンテキスト名	O=DEG	O=DEG

プリントサーバーモードの場合

リモートプリンターモードの場合

⑮ **[詳細設定]をクリックします。**
[NetWare 詳細]ダイアログボックスが表示されます。

⑯ 必要に応じて各項目を設定し、[閉じる]をクリックします。

補足 リモートプリンターモードの場合は、[プリントサーバパスワード]と[受信タイムアウト]を設定できます。

設定を有効にする

⑰ プリンターに NetWare 環境を設定します。[NetWare]タブの[OK]をクリックします。

⑱ 次のダイアログボックスで、[はい]をクリックします。

設定内容が本機に送信され、本機が再起動されます。

⑲ ネットワークユーティリティがメインウィンドウに戻ったら、[閉じる]をクリックします。

⑳ リモートプリンターモードの場合は、NetWare ファイルサーバー上で NetWare プリントサーバーを再起動します。

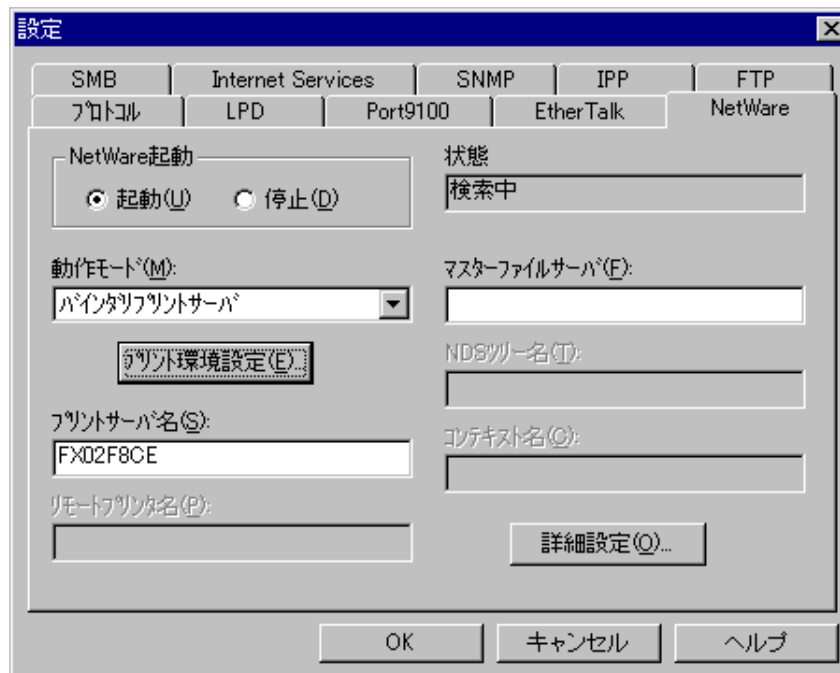
設定例：　プリントサーバー名　「CLEVER4-PS」

```
UNLOAD PSERVER Enter
LOAD PSERVER CLEVER4-PS Enter
```

参照 NetWareプリントサーバーの再起動方法は、使用環境によって異なります。詳細は、NetWare 関連の説明書を参照してください。

バインダリーサービスでの設定

ここでは、[バインダリプリントサーバ]を選択した場合の例で説明します。
NetWareファイルサーバー上に本機用のプリントサーバー、プリンター、キューの各オブジェクトを作成します。

① [プリント環境設定]をクリックします。

プリントサーバーオブジェクトを作成する

② [プリントサーバ]の[作成]をクリックします。

補足 リモートプリンターモードの場合は、すでに作成されているプリントサーバーを選択することもできます。その場合の手順は、オンラインヘルプを参照してください。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

③ [選択]をクリックします。

④ [オブジェクト選択]ダイアログボックスで、オブジェクトを作成するファイルサーバーを選択し、[OK]をクリックします。

設定例：　CLEVER

⑤ [名前入力]ダイアログボックスの[サーバ]に、選択したファイルサーバー名が表示されていることを確認したら、[名前]に作成するプリントサーバー名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例：　FX02F8CE

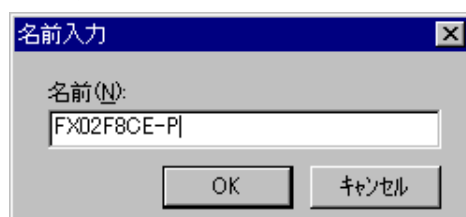
補足　プリントサーバー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn」(nnnnnn は、ネットワークカードに設定されている Ethernet アドレスの下 6 桁)と設定することをお勧めします。

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリントサーバ]に、プリントサーバー名が入力されます。

プリンターオブジェクトを作成する

⑥ [プリンタ]の[作成]をクリックします。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [名前]に作成するプリンター名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例：　FX02F8CE-P

補足　プリンター名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-P」と設定することをお勧めします。

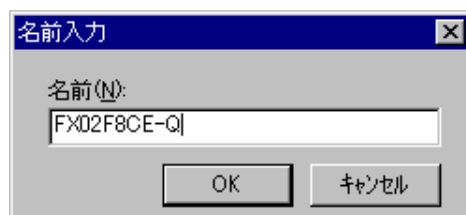
[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリンタ]に、プリンター名が入力されます。また[モード]には、動作モードに応じて[プリントサーバ]または[リモートプリンタ]と表示されます。

プリントキューオブジェクトを作成する

⑧ [キュー]の[作成]をクリックします。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

⑨ [名前]に作成するプリントキュー名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例： FX02F8CE-Q

補足 プリントキュー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-Q」と設定することをお勧めします。

[NetWare プリント環境]ダイアログボックスの[キュー]に、プリントキュー名が入力されます。

⑩ プリントサーバー、プリンター、キューがすべて設定できたら、[NetWare プリント環境]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

補足 [ユーザ]を選択して、キューに接続できるユーザーを特定することもできます。

⑪ [NetWareプリント環境]ダイアログボックスで設定した内容が、[NetWare]タブの次の項目に入力されていることを確認します。

設定例

項目	プリントサーバーモード	リモートプリンターモード
❶ プリントサーバ名	FX02F8CE	CLEVER-PS (すでにある CLEVER-PS を選択した場合)
❷ リモートプリンタ名	-	FX02F8CE-P
❸ マスターファイルサーバ	CLEVER	CLEVER

プリントサーバーモードの場合

リモートプリンターモードの場合

⑫ **[詳細設定]をクリックします。**
[NetWare 詳細]ダイアログボックスが表示されます。

⑬ 必要に応じて各項目を設定し、[閉じる]をクリックします。

補足 リモートプリンターモードの場合は、[受信タイムアウト]だけ設定できます。

設定を有効にする

⑭ プリンターに NetWare 環境を設定します。[NetWare]タブの[OK]をクリックします。

⑮ 次のダイアログボックスで、[はい]をクリックします。

設定内容がプリンターに送信され、プリンターが再起動されます。

⑯ ネットワークユーティリティがメインウィンドウに戻ったら、[閉じる]をクリックします。

⑰ リモートプリンターモードの場合は、NetWare ファイルサーバー上で NetWare プリントサーバーを再起動します。

設定例： プリントサーバー名 「CLEVER-PS」

```
UNLOAD PSERVER Enter
LOAD PSERVER CLEVER-PS Enter
```

参照 NetWareプリントサーバーの再起動方法は、使用環境によって異なります。詳細は、NetWare 関連の説明書を参照してください。

4 NetWare 環境での設置

4.3.3 設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足 **印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属の説明書を参照してください。**

DocuPrint 211

プリンター設定リスト

全体

項目	値
プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	144Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200204041614
搭載フォント数	XPL2用
	和文 2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200204122132
Bootバージョン	200203291112JP21
IOTバージョン	5.0.2
DACSバージョン	200203291145

ネットワーク

項目	値
F/Wバージョン	5.03
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:CE
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-II(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8ce
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP
	SMB,NetWare®
	FTP,SNMP
	SMTP/POP3
	Internet Services
受信制限	なし

オプション

項目	値
拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、2、3、手差し
オプショントレイ	2段
両面印刷モジュール	あり

パラレル

項目	値
Busy-Ack	Ack-Busy
ECP	有効

LPD

項目	値
ポート状態	起動

Port9100

項目	値
ポート状態	起動

IPP

項目	値
ポート状態	起動

SMB

項目	値
ポート状態	起動
NetBEUI	起動
TCP/IP	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

項目	値
ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	
コンテキスト	

FTP

項目	値
ポート状態	停止

SNMP

項目	値
ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

項目	値
ポート状態	停止

Internet Services

項目	値
ポート状態	起動

NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

クライアント側の設定

NetWareクライアントのコンピューターに、プリンタードライバーをインストールする手順をコンピューターのOS別に説明します。

補足 ここでは、コンピューターでNetWare環境のクライアント設定が終了していることを前提にします。

- Windows 95/Windows 98/Windows Meの場合
  「4.4.1　プリンタードライバーをインストールする（Windows 95/Windows 98/Windows Me)」を参照してください。
- Windows NT 4.0/Windows 2000の場合
  「4.4.2　プリンタードライバーをインストールする(Windows NT 4.0/Windows 2000)」を参照してください。

4.4.1 プリンタードライバーをインストールする（Windows 95/Windows 98/Windows Me）

手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98の例で説明します。

プリンタードライバーをインストールする

1. 本機の電源を入れます。

2. コンピューターの電源を入れます。
   Windows 98を起動し、本機用のオブジェクトを構築したNetWareファイルサーバーにログインします。

3. 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
   自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
   [セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

   補足 言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

④ [プリンタードライバーインストール]をクリックします。

⑤ 表示される画面に従ってインストールしてください。

[出力先ポート]は次のように設定してください

[出力先ポート]の設定では、[ネットワーク]を選択し、[参照]をクリックします。表示されたダイアログボックスで次のように設定してください。

① ネットワークの一覧から、利用するプリントキューを探し、選択します。プリントキューは、NetWare ファイルサーバーのアイコンの下に表示されます。

設定例：ファイルサーバー名「Clever4」、プリントキュー名「FX02F8CE-Q」

プリントキュー名がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

② [OK]をクリックします。

4 NetWare 環境での設置

6. プリンタードライバーがインストールできたら、各ダイアログボックスで[終了]をクリックし、セットアップメニューを終了します。

7. CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。
手順は次のとおりです。

1. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
   [プリンタ]ウィンドウが表示されます。

2. プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
   [プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

3. [全般]タブの[印字テスト]をクリックします。
   正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4. 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

5. [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

4.4.2 プリンタードライバーをインストールする (Windows NT 4.0/Windows 2000)

手順は次のとおりです。ここでは、Windows NT 4.0の例で説明します。

プリンタードライバーをインストールする

① 本機の電源を入れます。

② コンピューターの電源を入れます。
Windows NT 4.0を起動し、本機用のオブジェクトを構築したNetWareファイルサーバーにログインします。

③ 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Japanese] を選択します。
[セットアップメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

補足 言語選択のためのダイアログボックスが自動的に表示されない場合は、CD-ROM内の[Install_j.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

④ [プリンタードライバーインストール]をクリックします。

⑤ 表示される画面に従ってインストールしてください。

[出力先ポート]は次のように設定してください

[出力先ポート]の設定では、[ポートの追加]をクリックし、[ポートの追加]ダイアログボックスで次のように設定してください。

① [ネットワーク]を選択し、[参照]をクリックします。
② ネットワークの一覧から、利用するプリントキューを探し、選択します。プリントキューは、NetWare ファイルサーバーのアイコンの下に表示されます。

設定例：ファイルサーバー名「Clever4」、プリントキュー名「FX02F8CE-Q」

プリントキュー名がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

③ [OK]をクリックします。
④ [ポートの追加]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

⑥ プリンタードライバーがインストールできたら、各ダイアログボックスで[終了]をクリックし、セットアップメニューを終了します。

⑦ CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。
手順は次のとおりです。

1. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

2. プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

3. [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4. 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

5. [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

5 CentreWare Internet Servicesを使用する

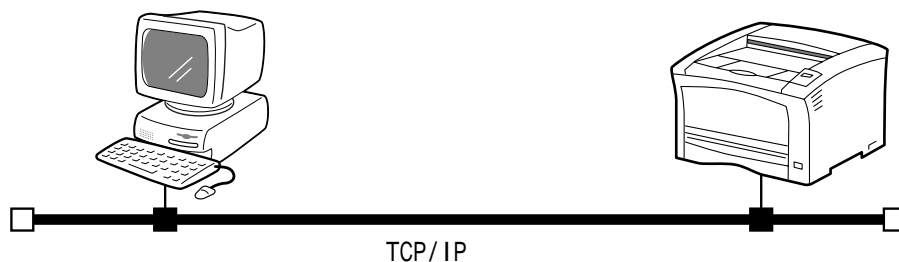
CentreWare Internet Services を使用するためには

CentreWare Internet Servicesは、本機をTCP/IP環境に設置している場合に、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用して、プリンターの状態を表示したり、プリンターの設定を変更したりするためのサービスです。
CentreWare Internet Servicesでは、プリンターの操作パネルのネットワークメニューの各項目についても、ネットワーク上のコンピューターから設定できます。
ここでは、CentreWare Internet Servicesを使用するために必要な設定手順と、使用方法について説明します。

参照 CentreWare Internet Servicesの各機能の詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

5.1.1 システム環境

CentreWare Internet Servicesを使用するためには、TCP/IPプロトコルを使用したネットワーク環境と、プリンター側でのプロトコルの起動が必要です。

WWWブラウザー
(Netscape Communicator
またはInternet Explorer)

5.1.2 対象となるWWWブラウザー

CentreWare Internet Servicesを使用できるコンピューターのOSとWWWブラウザーの組み合わせは、次のとおりです。

OS	WWWブラウザー
Windows® 95 Windows® 98 Windows® Me Windows NT® 4.0 Windows® 2000 Windows® XP	• Netscape® Communicator Ver.4.06以降の日本語版 • Internet Explorer Ver.4.01以降の日本語版

5.1.3 設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。

プリンター側の設定

プリンターに IP アドレスを設定し、使用するプロトコルを起動します。

5.2.1 IP アドレスを設定する

TCP/IP環境で使用するためには、プリンターにIPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが設定されている必要があります。

参照 IPアドレスの設定方法については、本機に付属の説明書を参照してください。

5.2.2 プロトコルを起動する

注記 プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

CentreWare Internet Services を使用するには、操作パネルを使用して[InternetServices]プロトコルを起動します。

参照 起動方法については、本機に付属の説明書を参照してください。

5.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足　**印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属の説明書を参照してください。**

DocuPrint 211

プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	144Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200204041614
搭載フォント数	XPL2用
	和文 2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200204122132
Bootバージョン	200203291112JP21
IOTバージョン	5.0.2
DACSバージョン	200203291145

ネットワーク

F/Wバージョン	5.03
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:CE
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-II(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8ce
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP
	SMB,NetWare®
	FTP,SNMP
	SMTP/POP3
	Internet Services
受信制限	なし

IPアドレスを確認します。

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、2、3、手差し
オプショントレイ	2段
両面印刷モジュール	あり

パラレル

Busy-Ack	Ack-Busy
ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
NetBEUI	起動
TCP/IP	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	
コンテキスト	

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

プロトコルの状態を確認します。

NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

WWW ブラウザーの設定

CentreWare Internet Services を使用する前に、WWW ブラウザーで次の設定を確認してください。

補足 WWW ブラウザーのバージョンによって、表示されるメニューや項目名が異なる場合があります。詳細は、WWW ブラウザーのオンラインヘルプを参照してください。

5.3.1 Netscape® Communicator での確認

手順は次のとおりです。

1. [編集]メニューの[設定]をクリックします。
   [設定]ダイアログボックスが表示されます。
2. [カテゴリ]の[詳細]の左にあるマークをクリックします。[詳細]の下に[キャッシュ]が表示されます。
3. [キャッシュ]をクリックします。
   右側のフレームに、[キャッシュ]ページが表示されます。
4. [キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較]で、[セッション毎]または[毎回]を選択します。
5. 設定できたら、[OK]をクリックします。

5.3.2 Internet Explorerでの確認

手順は次のとおりです。ここでは、バージョン4.xの例で説明します。

1. [表示]メニューの[インターネットオプション]をクリックします。
   [インターネットオプション]ダイアログボックスが表示されます。

2. [全般]タブをクリックします。

3. [インターネット一時ファイル]の[設定]をクリックします。
   [設定]ダイアログボックスが表示されます。

4. [設定]ダイアログボックスの[保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorerを起動するごとに確認する]を選択し、[OK]をクリックします。

5. [インターネットオプション]ダイアログボックスで[OK]をクリックします。

5.3.3 プロキシサーバーとポート番号について

CentreWare Internet Services を使用する場合のプロキシサーバーの設定とポート番号について説明します。

プロキシサーバーの設定

CentreWare Internet Services を使用する場合には、プロキシサーバーを経由しないで直接接続することをお勧めします。プロキシサーバーを経由しないで直接接続する方法は、次のとおりです。

Netscape® Communicator の場合

1. [編集]メニューの[設定]をクリックします。
   [設定]ダイアログボックスが表示されます。
2. [カテゴリ]のツリーの[詳細]の左にあるマークをクリックします。[詳細]の下に[プロキシ]が表示されます。
3. [プロキシ]をクリックします。右側のフレームに、[プロキシ]ページが表示されます。
4. [手動でプロキシを設定する]をオンにし、[表示]をクリックします。
5. [次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない]にプリンターの IP アドレスを入力し、[OK]をクリックします。
6. [設定]ダイアログボックスで、[OK]をクリックします。

Internet Explorer の場合

ここでは、バージョン4.x の例で説明します。

1. [表示]メニューの[インターネットオプション]をクリックします。
   [インターネットオプション]ダイアログボックスが表示されます。
2. [接続]タブをクリックします。
3. [プロキシサーバーを使用してインターネットにアクセス]の[詳細]をクリックします。
4. [次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない]にプリンターのＩＰアドレスを入力し、[OK]をクリックします。
5. [インターネットオプション]ダイアログボックスで、[OK]をクリックします。

ポート番号の設定

CentreWare Internet Services のポート番号は、工場出荷時は「80」に設定されています。ポート番号は、CentreWare Internet Servicesの[プロパティ]画面から、変更することもできます。設定できるポート番号は80および8000～9999 です。
なお、ポート番号を変更したときには、WWWブラウザーから接続する場合、アドレスのあとに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

入力例1：IP アドレス　「192.168.1.100」、ポート番号　「8080」の場合

```
http://192.168.1.100:8080
```

入力例2: URL「dpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp」、
ポート番号「8080」の場合

```
http://dpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp:8080
```

CentreWare Internet Services への接続

CentreWare Internet Servicesに接続する手順は、次のとおりです。
ここでは、Windows 98のInternet Explorer 4.0を使用した例で説明します。

① コンピューターの電源を入れます。
Windows 98のInternet Explorerを起動します。

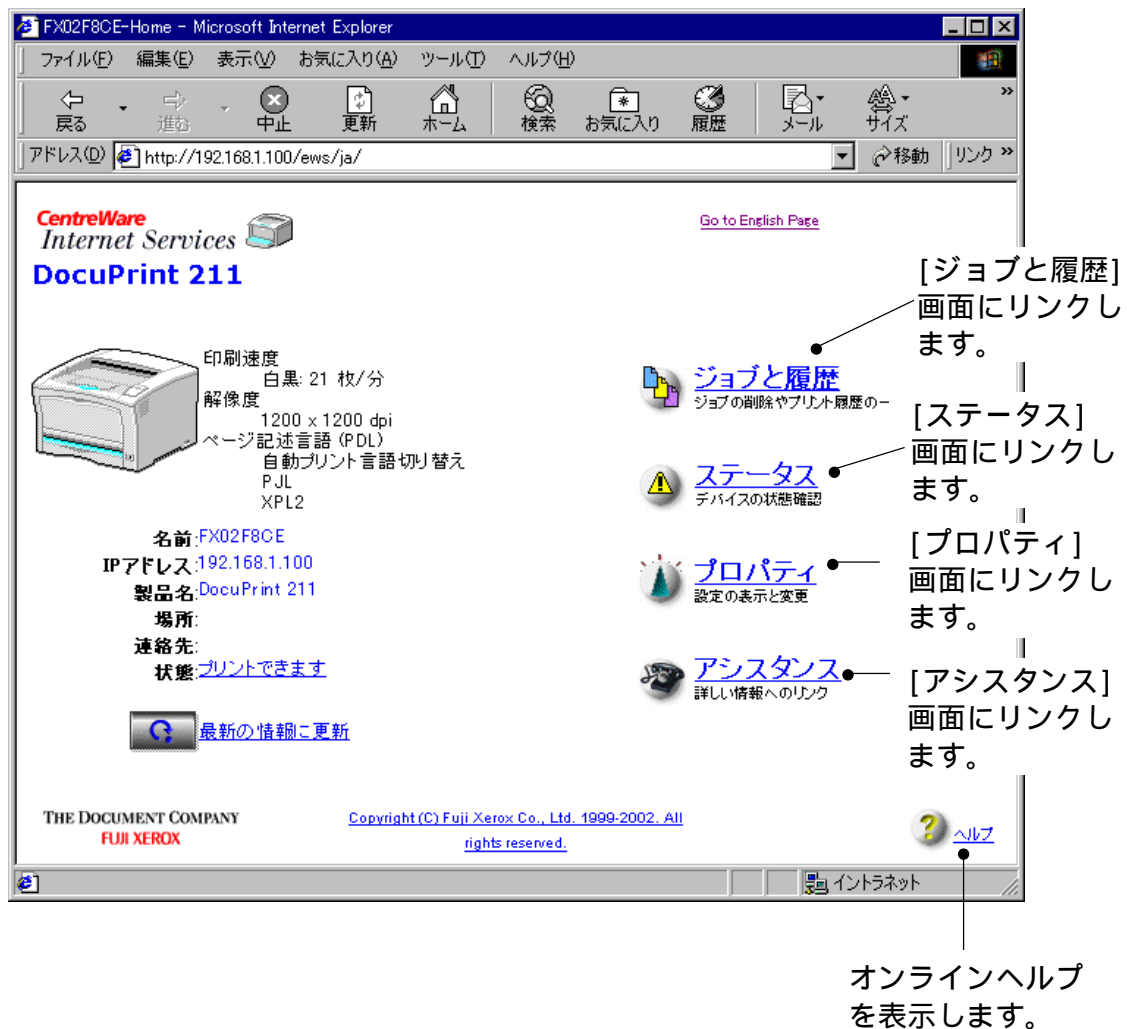
② WWWブラウザーのアドレス欄に、プリンターのIPアドレス、またはURLを入力します。

補足 プリンターのIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

補足 ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNSのネームサーバーにプリンターのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「URL」を使用して、プリンターにアクセスできます。
DNSとは、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークでDNSを使用しているかどうかや、プリンターのURLについては、ネットワーク管理者に確認してください。

入力例1：IPアドレスが192.168.1.100の場合　「http://192.168.1.100/」

入力例2：URLがdpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp(ホスト名:dpc、ドメイン名:aaa.bbb.fujixerox.co.jp)の場合
「http://dpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

③ Enter キーを押します。
CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。
接続時に表示される、この画面のことを「デバイスホーム」と呼びます。
CentreWare Internet Servicesの主な機能である[ジョブと履歴]画面、[ステータス]画面、[プロパティ]画面、[アシスタンス]画面にリンクしています。

CentreWare Internet Services の機能一覧

CentreWare Internet Services の各機能の概要を、画面別に説明します。

参照 各機能の詳細や操作方法については、オンラインヘルプを参照してください。各画面の[ヘルプ]をクリックすると、オンラインヘルプを表示できます。

5.5.1 ジョブと履歴

この画面では、各プロトコル、または操作パネルで指示した印刷ジョブに関する状態を確認できます。

左側フレーム

各項目が、ツリー状に表示されます。この中から、表示したい項目を選択します。

右側フレーム

左側フレームで選択した項目について、表示されます。

[ジョブ一覧]

処理中の印刷ジョブが表示されます。

[履歴一覧]

処理が終了した印刷の履歴が表示されます。

オンラインヘルプを表示します。

5.5.2 ステータス

この画面では、プリンターにセットされている用紙トレイや排出トレイ、トナー、消耗品の状態を確認できます。また、エラーが発生した場合には、エラーの内容も確認できます。

左側フレーム

マシン情報、プリンターの状態が表示されます。

右側フレーム

- [プリンター情報]をクリックすると、用紙トレイや排出トレイ、カバーの状態、トナーや消耗品の残量、出力カウント情報が表示されます。
- [イベント情報]をクリックすると、プリンターの操作パネルの状態やイベント情報が表示されます。ここで、プリンターにエラーが発生しているかどうかを確認できます。

オンラインヘルプを表示します。

5.5.3 プロパティ

この画面では、ネットワークプリンターとして使用するための各設定をすべて行うことができます。
操作パネルで設定したネットワークについての設定も、この画面で確認、および変更できます。
また、CentreWare Internet Services自体の動作環境も設定します。

左側フレーム

各項目が、ツリー状に表示されます。この中から、表示したい項目を選択します。プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって、表示される項目が異なります。

右側フレーム

左側フレームで選択した項目について、設定内容を確認および変更するための画面が表示されます。
プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって、表示される項目が異なります。

オンラインヘルプを表示します。

設定を変更するには

CentreWare Internet Servicesでは、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、[プロパティ]画面で設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記 管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、[Internet Services]の下の[環境設定]で行います。
- 管理者名　「admin」
- パスワード　「admin」

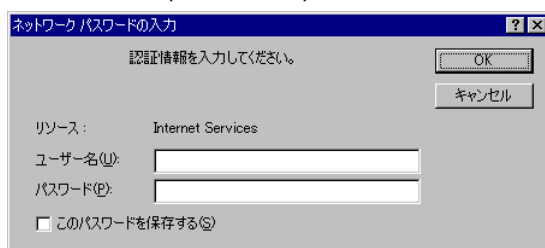
次に、設定を変更する手順を説明します。

1. 左側フレームのツリーで、表示したい項目を[メンテナンス]、[ポートの設定]、[Internet Services]の下からクリックします。
項目が表示されていない場合は、展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。
右側フレームに、選択した項目についての設定内容が表示されます。

2. 右側フレームで、変更したい項目の設定をメニューまたは、文字入力によって変更します。
「*」が表示されている項目は、現在設定されている値です。

3. 右側フレームの下部に表示されている[新しい設定を適用する]をクリックします。

補足 設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある[元に戻す]をクリックします。

4. CentreWare Internet Servicesを起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。
ユーザー名(管理者名)とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

⑤ 設定した内容がプリンターに転送され、設定が変更されます。
項目によってプリンターの再起動が必要な場合があります。
プリンターの再起動を促すメッセージが表示された場合は､本機の電源を切り、入れ直してください。

注記 プリンターで操作パネルの使用中は、設定を変更できません。

補足 最新のプリンターの設定内容を確認するには､[更新] をクリックします。

5.5.4 アシスタンス

この画面では、弊社のホームページにアクセスできます。

6 メールを使用する

6.1 メールを使用するためには

本機をTCP/IP環境に設置した場合は、ユーザーと本体間でメールを使って次のようなことができます。

印刷（E メールプリント機能）

- ユーザーからメールを送ることによって、メール本文や添付文書（PDFまたはテキストファイル）が印刷できます。

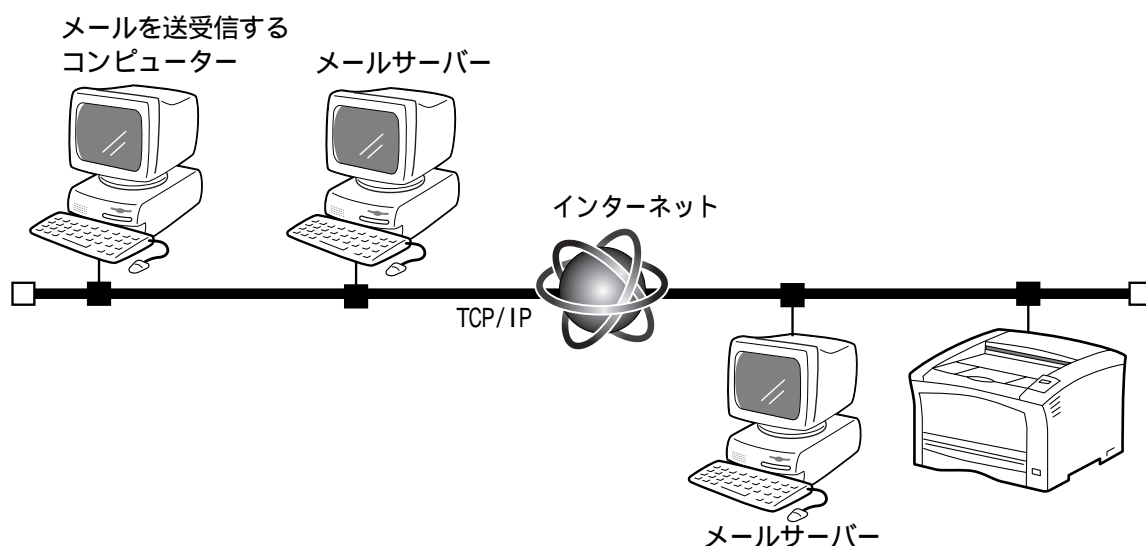
プリンターの管理（Status Messenger 機能）

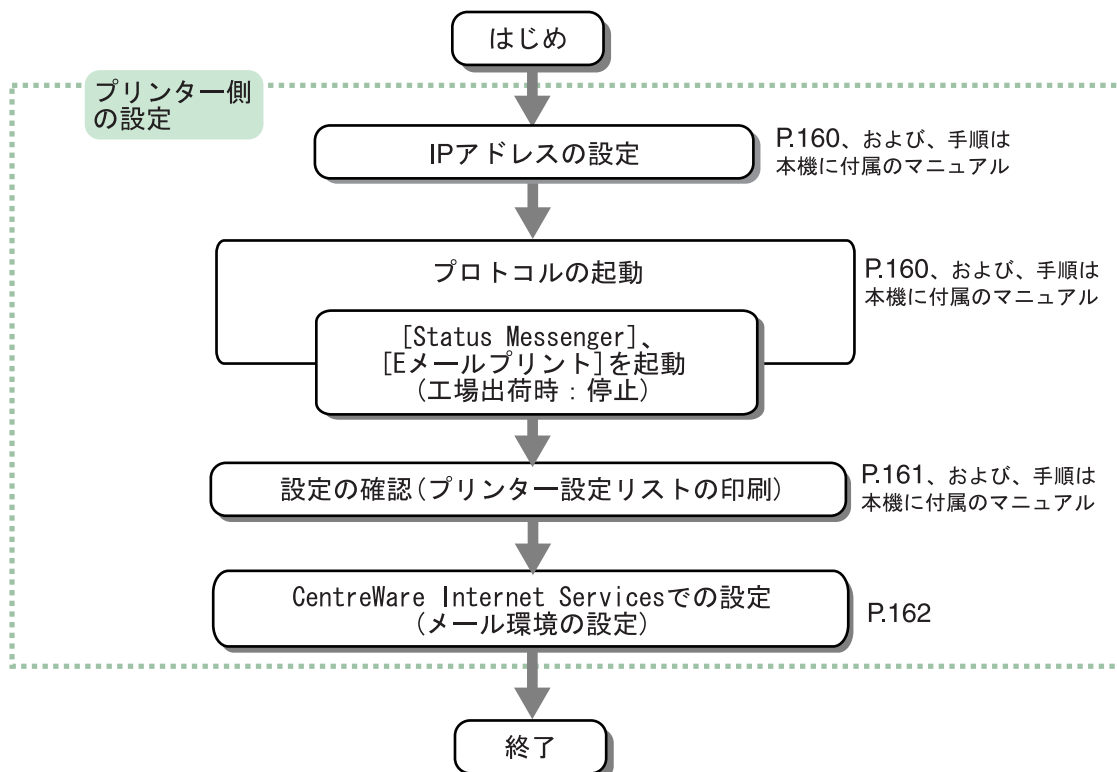
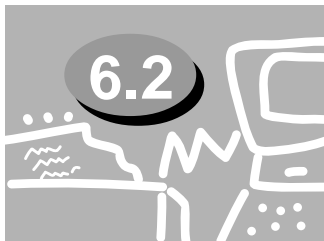
- ユーザーからネットワークの設定やプリンターの状態を問い合わせると、本体からその結果がメールで返信されます。
- 本体でエラーが発生した場合には、ユーザーにそのことを知らせるメールが届きます。

この章では、メールを使用するために必要な設定手順と、Status Messenger 機能を使って、プリンターの状態を問い合わせる方法について説明します。
Eメールプリント機能を使って、プリンターにメールを送って印刷させる方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

6.1.1 システム環境

本機とメールを送受信するためには、TCP/IPプロトコルを使用したメール環境が必要です。
また、本機がユーザーからのメールを受信するには、あらかじめ受信メールサーバー(POP3サーバー)に、本機のユーザー名やパスワードを登録しておく必要があります。
ここでは、メール環境の設定は済んでいることを前提に説明します。

補足 メール環境の設定については、ネットワーク管理者に相談してください。

6.1.2 設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。

プリンター側の設定

本機に IP アドレスを設定し、使用するプロトコルを起動します。

6.2.1 IP アドレスを設定する

TCP/IP環境で使用するためには、本機にIPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが設定されている必要があります。

参照 設定方法については、本機に付属の説明書を参照してください。

6.2.2 プロトコルを起動する

メールを使用してEメールプリントをする場合は、SMTP/POP3の[Eメールプリント]プロトコルを、Status Messenger 機能でプリンターを管理する場合は、[Status Messenger]プロトコルを起動します。

補足 SMTP/POP3プロトコルは、[Status Messenger]、[Eメールプリント]の両方とも、工場出荷時は[テイシ]に設定されています。本機に付属のマニュアルを参照して、起動してください。

6.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足　**印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属の説明書を参照してください。**

DocuPrint 211

プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	144Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200204041614
搭載フォント数	XPL2用
	和文 2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200204122132
Bootバージョン	200203291112JP21
IOTバージョン	5.0.2
DACSバージョン	200203291145

ネットワーク

F/Wバージョン	5.03
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:CE
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-Ⅱ(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8ce
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP
	SMB,NetWare®
	FTP,SNMP
	SMTP/POP3
	Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、2、3、手差し
オプショントレイ	2段
両面印刷モジュール	あり

パラレル

Busy-Ack	Ack-Busy
ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
NetBEUI	起動
TCP/IP	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	
コンテキスト	

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

ポート状態	起動
Status Messenger	起動
Eメールプリント	起動

Internet Services

ポート状態	起動

NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

6 メールを使用する

6.3 CentreWare Internet Services での設定

ここでは、メール環境を設定します。
次の項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Services で行います。

- 本体メールアドレス　(工場出荷時：空白)
- SMTP サーバーアドレス　(工場出荷時：0.0.0.0)
- POP3 サーバーアドレス　(工場出荷時：0.0.0.0)
- POP ユーザー名　(工場出荷時：空白)
- POP パスワード　(工場出荷時：空白)
- POP3 サーバー確認間隔　(工場出荷時：30 分)
- APOP 設定　(工場出荷時：無効)
- トランスポートプロトコルー TCP/IP

Status Messenger 機能の設定

- 受信許可メールアドレス 1　(工場出荷時：空白)
- 受信許可メールアドレス 2　(工場出荷時：空白)
- 読み取り専用パスワード　(工場出荷時：[パスワードを使用する] はオフ)
- フルアクセスパスワード　(工場出荷時：[パスワードを使用する] はオフ)
- 送信先メールアドレス　(工場出荷時：空白)
- 送信する通知項目　(工場出荷時：[警告]だけ)
- メール通知間隔　(工場出荷時：1 分)

E メールプリント機能の設定

- 受信許可メールアドレス 1　(工場出荷時：空白)
- 受信許可メールアドレス 2　(工場出荷時：空白)
- プリント用パスワード　(工場出荷時：[パスワードを使用する] はオフ)

CentreWare Internet Servicesでは、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記 管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者名やパスワードの変更は、CentreWare Internet Services を使用して行います。

- 管理者名　「admin」
- パスワード　「admin」

参照 CentreWare Internet Services についての詳細は、「第 5 章 CentreWare Internet Services を使用する」を参照してください。

メール環境を設定する手順は、次のとおりです。

① コンピューターの電源を入れ、WWW ブラウザーを起動します。
ここでは、Windows® 98 の Microsoft® Internet Explorer 4.0 の例で説明します。

注記 CentreWare Internet Services が正しく動作するには、WWW ブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Services にうまく接続できない場合は、設定を確認してください。

- [Java]の[Javaの許可]で[Javaを無効にする]以外に設定していること
- [保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorer を起動するごとに確認する]に設定していること

② WWW ブラウザーのアドレス欄に、本機の IP アドレス、または URL を入力します。

補足 本機のIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属の説明書を参照してください。

補足
- ネットワークが DNS(Domain Name System)を使用していて、DNS のネームサーバーに本機のホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「URL」を使用して、本機にアクセスできます。
DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークで DNS を使用しているかどうかや、本機の URL については、ネットワーク管理者に確認してください。
- プロキシサーバーを使用していると、IPアドレスを入力しても CentreWare Internet Services の画面が表示されないことがあります。その場合は、「第 6 章　CentreWare Internet Services を使用する」を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例 1：IP アドレスが 192.168.1.100 の場合　「http://192.168.1.100/」

6
メールを使用する

入力例2：URLがdpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp(ホスト名:dpc、ドメイン名:aaa.bbb.fujixerox.co.jp)の場合
「http://dpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

③ Enter キーを押します。
CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

④ [プロパティ]をクリックします。

⑤ **左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[SMTP/POP3]をクリックします。**

補足

- [SMTP/POP3]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。
- CentreWare Internet Services は、機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。

[SMTP/POP3]をクリックすると、右側フレームに、メール環境の設定内容が表示されます。

6 必要に応じて、右側フレームに表示されている各項目を変更します。

項　目	説　明
❶ 本体メールアドレス	本体のメールアドレスを、63バイト以内の英数字で入力します。 このアドレスは、本体にメールを送信するときのあて先になります。 また、本体から送信されるメールの「From:」には、このアドレスが記載されます。
❷ SMTPサーバーアドレス	SMTPプロトコルを使用して接続する送信用メールサーバーのIPアドレスを入力します。
❸ SMTPサーバーとの接続状態	送信用メールサーバーとの接続状態に応じて、次の5種類の情報が表示されます。 ・停止しています SMTP/POP3ポートが停止状態です。 ・未接続です SMTP/POP3ポートが起動してから最初のメール送信(SMTP)または受信(POP3)を開始するまでの状態です。 ・接続中です メールの送信（SMTP）/受信（POP3）が開始（サーバーと接続）されてから終了（サーバーと切断）するまでの状態です。 ・稼動しています メールの送信（SMTP）/受信（POP3）が正常に終了した状態です。この状態は、次のメールの送信（SMTP）または受信（POP3）が開始されるまで続きます。 ・接続できません メールの送信（SMTP）/受信（POP3）が正常に終了しなかった状態です。この状態は、次のメールの送信(SMTP)または受信(POP3)が開始されるまで続きます。
❹ POP3サーバーアドレス	POP3プロトコルを使用して接続する受信用メールサーバーのIPアドレスを入力します。
❺ POPユーザー名	受信用メールサーバーのユーザー名を、15バイト以内の英数字で入力します。
❻ POPパスワード	受信用メールサーバーのパスワードを、15バイト以内の英数字で入力します。
❼ POP3サーバー確認間隔	受信用メールサーバーに新着メールがあるかどうかを確認する間隔を、1～255分の範囲で設定します。
❽ APOP設定	受信メールサーバーがAPOPに対応する場合は、[有効]を選択します。
❾ POP3サーバーとの接続状態	受信用メールサーバーとの接続状態に応じて、5種類の情報が表示されます。表示内容については、SMTPサーバーとの接続状態を参照してください。
❿ メールの着信を今すぐ確認	このボタンを押すと、受信用メールサーバーに、メールの着信があるかどうかを確認できます。

項　目	説　明
⓫受信許可メールアドレス1 受信許可メールアドレス2	情報確認や設定を変更するためのメールの受信を制限する場合、ここに受信を許可するメールアドレスを31バイト以内の英数字で入力します。 許可するメールアドレスは、[受信許可メールアドレス1]と[受信許可メールアドレス2]で、最大2件まで指定できます。 [受信許可メールアドレス1]と[受信許可メールアドレス2]が、両方とも空白の場合は、すべてのユーザーからメールを受け付けます。 **設定例:**　「fujixerox.co.jp」の場合 ????????fujixerox.co.jp(????????は任意のアドレス)からのメールだけ受信します。
⓬読み取り専用パスワード	アクセス(Readだけ)時のパスワードを設定する場合は、[パスワードを使用する]をオンにして、7バイト以内の英数字で入力します。 このパスワードは、ユーザーから本体にメールを送信して、各情報を確認するときに使用します。[パスワードを使用する]をオンにした場合、必ずパスワードを設定します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。 [パスワードを使用する]をオフにすると、パスワードはクリアされます。
⓭フルアクセスパスワード	アクセス(Read/Write両方)時のパスワードを設定する場合は、[パスワードを使用する]をオンにして、7バイト以内の英数字で入力します。 このパスワードは、ユーザーから本体にメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりするときに使用します。[パスワードを使用する]をオンにした場合、必ずパスワードを設定します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。 [パスワードを使用する]をオフにすると、パスワードはクリアされます。
⓮送信先メールアドレス	状態変化を通知する相手先のメールアドレスを、63バイト以内の英数字で入力します。 本体に[送信する通知項目]で設定した内容が発生していると、ここで設定したアドレスにメールが送信されます。

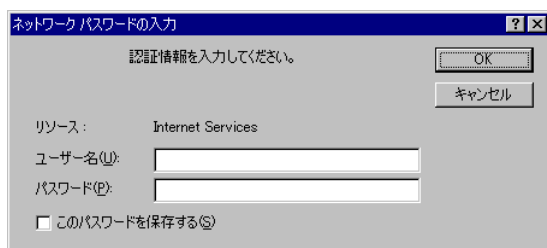
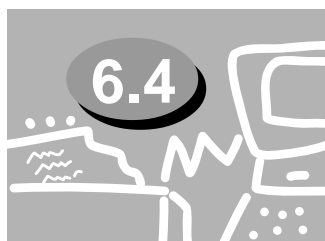
項　目	説　明
⑮送信する通知項目	メールで状態を通知したい内容をオンにします。 次の3つから、任意の項目を選択できます。 ・警告 　致命的なエラーを通知します。 ・注意 　消耗品の交換時期が近づいたときに通知します。 ・その他 　起動時や、認証エラーが発生したときに通知します。
⑯メール通知間隔	本体の状態を確認する間隔を、1〜255分の範囲で設定します。確認した結果、[送信する通知項目]で設定した内容が発生していると、状態を通知するメールが送信されます。
⑰受信許可メールアドレス1 受信許可メールアドレス2	印刷できるユーザーを制限する場合、ここに印刷を許可するユーザーのメールアドレスを31文字以内の英数字で入力します。 許可するメールアドレスは、[受信許可メールアドレス1]と[受信許可メールアドレス2]で、最大2件まで指定できます。 [受信許可メールアドレス1]と[受信許可メールアドレス2]が、両方とも空白の場合は、すべてのユーザーからメールを受け付けます。 設定例は、Status Messenger の受信許可メールアドレスを参照してください。
⑱プリント用パスワード	印刷時のパスワードを設定する場合は、[パスワードを使用する]をオンにして、7文字以内の英数字を入力します。 [パスワードを使用する]をオンにした場合、必ずパスワードを設定します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。 [パスワードを使用する]をオフにすると、パスワードはクリアされます。

⑦ 各項目が設定できたら、右側フレームの下部に表示されている[新しい設定を適用する]をクリックします。

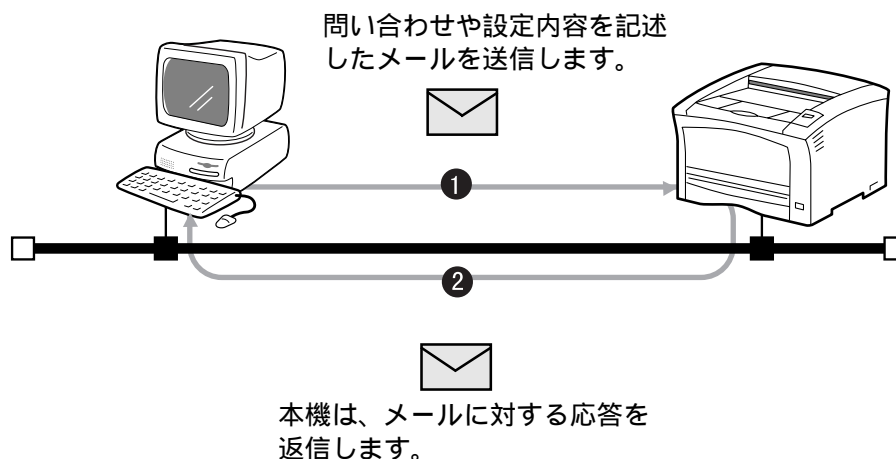
補足 設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある[元に戻す]をクリックします。

6 メールを使用する

8 CentreWare Internet Servicesを起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。
ユーザー名(管理者名)とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

注記 管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、[Internet Services]の下の[環境設定]で行います。
・管理者名　「admin」
・パスワード　「admin」

9 設定した内容が本機に転送され、設定が変更されます。
項目によって本機の再起動が必要な場合があります。
本機の再起動を促すメッセージが表示された場合は、本機の電源を切り、入れ直してください。

6.4 電子メールで状態を確認する（Status Messenger）

ここでは、コンピューターから本機にメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりする方法を説明します。
本機は、受信したメールの内容に従って、その結果を返信します。

本機は、メールに対する応答を
返信します。

```
Subject : Re: test1
   Date : Fri, 27 Apr 2002 16:11:39 +0900 (JST)
   From : printer1@fujixerox.co.jp
     To : service <service@fujixerox.co.jp>

[Printer Status]
 - EPカートリッジの交換時期です

[Network Information]
{Network}
  F/W Version              : 5.03
  Ethernet Address         : 08:00:37:11:22:33
  Ethernet Settings        : 10Base-T Half(AUTO)
  TCP/IP Settings          : Manual
    IP Address             : 192.168.1.100
    Subnet Mask            : 255.255.255.0
    Gateway Address        : 192.168.1.254
  IPX/SPX
    IPX Frame Type         : Ethernet-II(AUTO)
    Network Address        : 01234567:080037112233
  Protocol                 : LPD , Port9100 , IPP , SMB
Status Messenger  , Internet Services

{IP Filter}
  Filter1
    Address                : 0.0.0.0
    Mask                   : 0.0.0.0
    Mode                   : None
  Filter2
    Address                : 0.0.0.0
    Mask                   : 0.0.0.0
    Mode                   : None
  Filter3
    Address                : 0.0.0.0
    Mask                   : 0.0.0.0
    Mode                   : None
  Filter4
    Address                : 0.0.0.0
    Mask                   : 0.0.0.0
    Mode                     None
  Filter5
    Address                : 0.0.0.0
    Mask                   : 0.0.0.0
    Mode                   : None

{LPD}                      : Enable
  Timeout(sec)             : 16

{Port9100}                 : Enable
  Port Number              : 9100
```

本機からの返信メール例

```
Subject : Re: test2
   Date : Fri, 27 Apr 2002 16:11:39 +0900 (JST)
   From : printer1@fujixerox.co.jp
     To : service@fujixerox.co.jp

[Printer Status]
 - カバーが開いています(トップカバー)

////////////////////////////////////////
  Name:     DocuPrint 211
  Location:
  Contact:
////////////////////////////////////////
```

6.4.1 メールを送信する

コンピューターのメールソフトを使用して、メールのあて先に本機の本体メールアドレスを指定します。
メールのタイトルは、任意に付けてください。何でもかまいません。
メールの本文には、次のコマンドが記述できます。

参照・・・ メールの送信方法は、使用しているメールソフトによって異なります。各メールソフトの説明書を参照してください。

コマンド

コマンド	パラメータ	説　明
#Password	パスワード	読み取り専用パスワード、またはフルアクセスパスワードが設定されている場合は、必ず先頭にこのコマンドを記述します。パスワードが設定されていない場合は、省略できます。
#NetworkInfo	-	ネットワーク設定リストの情報を確認したいとき、指定します。
#Status	-	本体の状態を確認したいとき、指定します。
#SetMsgAddr	送信先メールアドレス	状態変化を通知するメールアドレスを設定できます。 このコマンドは、#Passwordコマンドでフルアクセスパスワードを指定したときだけ、有効です。

記述例

各コマンドは、次のような規則に従って記述します。

- コマンドは、必ず「#」で始め、メールの本文の先頭は必ず #Password コマンドを記述します。
- 「#」以外で始まる行は無視されます。
- メール本文 1 行に 1 コマンドを記述し、コマンドとパラメータは、スペースまたはタブで区切ります。
- メール内に複数の同一コマンドがある場合は、2度め以降のコマンドは無視されます。

6 メールを使用する

次に、記述例を示します。

記述例 1: 読み取り専用パスワードが「ronly」で、本体の状態を確認したい場合

```
#Password     ronly
#Status
```

記述例 2: フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@fujixerox.co.jp」を設定する場合

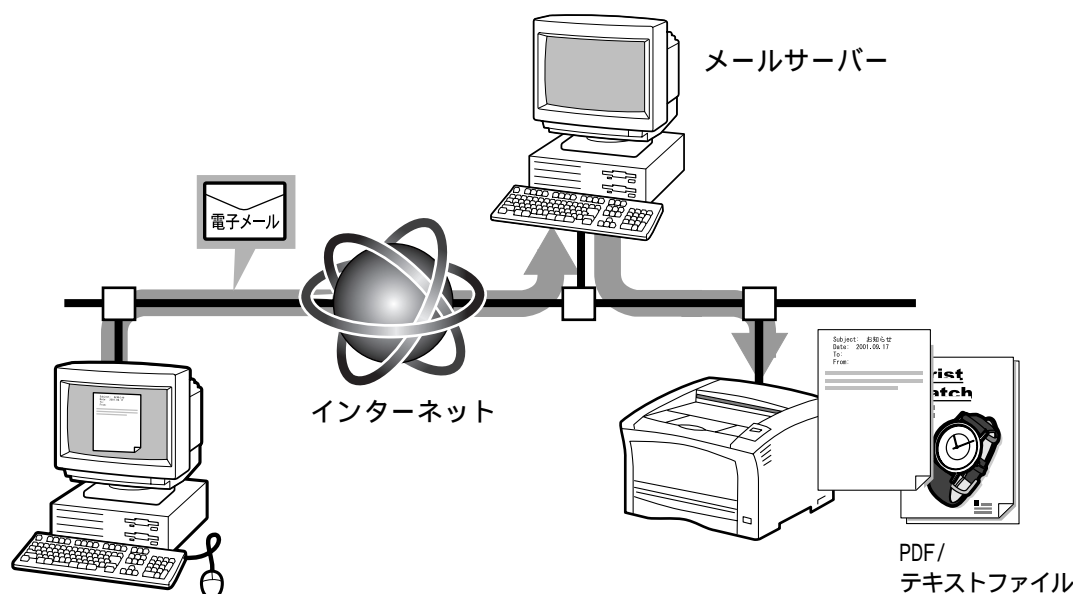
```
#Password     admin
#SetMsgAddr   service@fujixerox.co.jp
```

記述例 3: フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@fujixerox.co.jp」を設定し、その結果をネットワーク設定リストで確認したい場合

```
#Password     admin
#SetMsgAddr   service@fujixerox.co.jp
#NetworkInfo
```

補足　#SetMsgAddr コマンドは、#NetworkInfo コマンドより前に記述してください。逆の場合、#NetworkInfo コマンドで取得した情報と、#SetMsgAddrコマンドの結果が異なることがあります。

Eメールプリントをする

プリンターがネットワークに接続され、TCP/IPでの通信、およびメールの送受信ができる環境が用意されている場合には、コンピューターからプリンターあてにメールを送信できます。
コンピューターから送信されたメールの本文、および添付文書(PDFまたはテキストファイル)が、プリンターから印刷されます。この機能を、「Eメールプリント」と呼びます。

6.5.1 送信できる添付ファイル

添付文書として送信できるのは、次のファイルだけです。

・PDF ファイル

・テキスト(txt)ファイル

補足 テキストファイル（メールの本文を含む）を印刷する場合は、操作パネルで、【1 システムセッテイ】の【テキストインサツ】を【スル】に設定してください。【テキストインサツ】の初期値は【シナイ】です。

6.5.2 メールを送信する

E メールプリントをする場合は、コンピューターのメールソフトを使用して、メールのあて先にプリンターの本体メールアドレスを指定します。
そして、メールの件名または本文に、次に示す特定のコマンドを記述し、印刷したい文章を記述、または PDF、txt ファイルを添付します。

参照 メールの送信方法は、使用しているメールソフトによって異なります。各メールソフトの説明書を参照してください。

補足 送信メールの形式は、テキスト形式にしてください。HTML形式（HTMLメール）は対応していません。

メールの本文にコマンドを指定する場合

メール本文に記述できるコマンドは、次のとおりです。
この場合は、メールの件名は何でもかまいません。任意に付けてください。

コマンド	パラメータ	説　明
#Password	パスワード	プリント用パスワードが設定されている場合は、必ず先頭にこのコマンドを記述します。パスワードが設定されていない場合は、省略できます。
#Print	-（なし）	#Printコマンドの次行からのテキストを印刷します。 添付文書（PDF、txt ファイル）がある場合は、添付文書を印刷します。

＜記述例＞

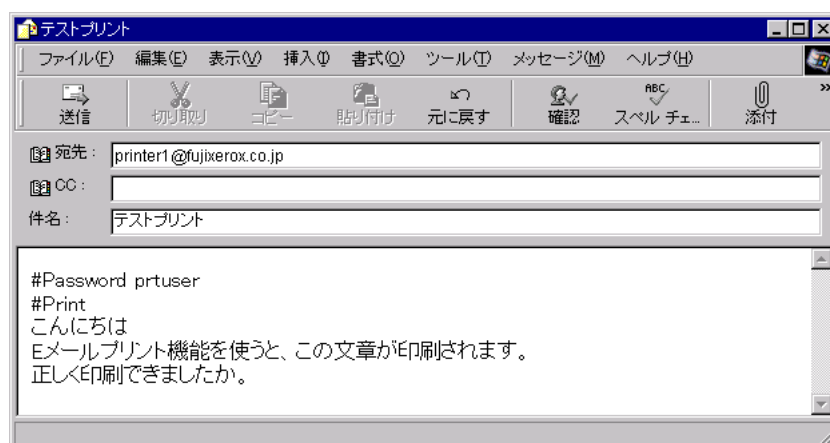
- コマンドは、次のような規則に従って記述します。
- コマンドの大文字・小文字は区別しません。
- コマンドは、必ず「#」で始め、パスワードが設定されている場合は、メールの本文の先頭は必ず #Password コマンドを記述します。
- 「#」以外で始まる行は無視されます。
- メール本文 1 行に 1 コマンドを記述し、コマンドとパラメータは、スペースまたはタブで区切ります。
- メール内に複数の同一コマンドがある場合は、2度め以降のコマンドは無視されます。

6 メールを使用する

次にOutlook Expressでの記述例を示します。ここでは、本体メールアドレスが「printer1@fujixerox.co.jp」、プリント用パスワードに「prtuser」と設定されていると仮定します。

記述例1：メール本文のテキストを印刷する場合

記述例2：添付文書を印刷する場合

補足

- #Printコマンド以降にテキストが記述されていない場合は、テキストは印刷されません。
- 添付文書（PDF、txtファイル）は複数指定できます。
- メールの本文やテキストファイルを印刷する場合は、操作パネルで、【1 システムセッテイ】の【テキストインサツ】を【スル】に設定してください。【テキストインサツ】の初期値は【シナイ】です。

メールの件名にコマンドを指定する場合

メールの件名に記述できるコマンドは、次のとおりです。

コマンド	説　明
#Print パスワード	プリント用パスワードが設定されている場合は、#Printのあとにスペースで区切り、パスワードを指定します。 パスワードが設定されていない場合は、「#Print」とだけ指定します。 記述例： #Print #Print prtuser
#Print[パスワード]	プリント用パスワードが設定されている場合は、#Printのあとに[]で囲んで、パスワードを指定することもできます。 #Printと[の間には、スペースは入れないでください。 記述例： #Print[prtuser]

メールの件名に#Printコマンドを指定した場合は、メールの本文全文、および添付文書（PDF、txtファイル）が印刷されます。
ただし、メール本文の先頭行にテキストが記述されていない場合(改行だけ、またはスペースだけの場合も含む)は、本文のテキストは印刷されません。

本機からの確認メール

本機は、#Printコマンドが記述されたメールを受信すると、次のような返信メールを返します。
ユーザーは、この返信メールで、プリント指示が正常に受け付けられたかどうかを確認できます。

補足 件名に#Printコマンドを指定した場合は、パスワードの指定にかかわらず、返信メールの件名は「Re:#Print」になります。

```
Subject ： Re: テストプリント
   Date ： Fri, 22 Feb 2002 16:11:39 +0900 (JST)
   From ： printer1@fujixerox.co.jp
     To ： service@fujixerox.co.jp

[E-Mail Printing]
 -  Command received.
```

6.5.3 メールによる文書送信時のご注意

セキュリティーに関するご注意

メールは、世界中のコンピューターとつながったインターネットを伝送経路として使用します。そのため、第三者に盗み見られたり、改ざんされたりすることがないよう、セキュリティーに関しての注意が必要です。
したがって、重要情報はセキュリティーが確保されているほかの方法を利用されることをお勧めします。また、不用メールの受信を防止するため、本機のメールアドレスを、不用意に第三者に開示しないことをお勧めします。

受信許可メールアドレスの指定

本機では、特定のアドレスからだけのメールを受信するように設定できます。メールの受信を許可するメールアドレスを 2 件まで登録できます。

参照 受信許可メールアドレスの設定方法については、同梱されているCD-ROM内の『ネットワークガイド』、またはCentreWare Internet Servicesのオンラインヘルプを参照してください。

インターネットプロバイダーと本機を接続（ダイヤルアップルーター経由）してメール機能を使用する際のご注意

- インターネットプロバイダーは通常メールサーバーのIPアドレスを開示していません。本機は、IP アドレスの指定しかできないため、メールサーバーを設定できません。もし、IPアドレスをDNSサーバーから取得できたとしても、プロバイダー側のメンテナンスなどの関係で、メールサーバーのIPアドレスが変更される可能性があり、メールの送受信ができなくなる可能性があります。
- インターネットプロバイダーと常時接続しない契約をしている場合、本機がメールサーバーに受信データを定期的に取りにくいため、その都度電話料金がかかります。

7 トラブル時の対処

TCP/IP 環境でのトラブル

7.1.1 プリンター設置時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
IP アドレスが、本機の電源を入れるたびに変わってしまう	本機の IP アドレスを DHCP サーバーから取得するように設定されていませんか。	固定の IP アドレスを割り当てる場合は、操作パネルで IP アドレスのセットアップ方法をパネルに設定し、割り当てる IP アドレスを入力してください。 参照 「2.2.1 IP アドレスを設定する」、本機に付属の説明書
Windows NT® 4.0/ Windows® 2000/Windows® XP でプリンタードライバーをインストール中に、ポートを追加できない	Administratorグループに属するユーザーまたは、「Administrator」でログインしていますか。	Administratorの権限がないと、ポートを追加できません。ログインし直してください。
Windows NT 4.0 でプリンタードライバーをインストールできない	Windows NTに[Microsoft TCP/IP印刷]を組み込んでいますか。	[スタート]メニューの[設定]から[コントロールパネル]をクリック、[ネットワーク]を選択します。[ネットワーク]ウィンドウが表示されるので、[サービス]タブの[ネットワークサービス]に[Microsoft TCP/IP印刷]が表示されるかどうかを確認してください。 表示されない場合は、[追加]をクリックし、[Microsoft TCP/IP 印刷]を追加してください。なお、このときWindows NT システムの CD-ROM が必要になります。
Windows 2000(LPR、Port9100 を使用する場合)でプリンタードライバーをインストールできない	Windows 2000 に[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を組み込んでいますか。	[スタート]メニューの[設定]から[ネットワークとダイヤルアップ接続]をクリックし、[ローカルエリア接続]、[プロパティ]の順に選択します。[ローカルエリア接続のプロパティ]ダイアログボックスが表示されるので、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]が選択されているかどうかを確認してください。 選択されていない場合は、チェックボックスをクリックし、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を追加してください。

症状	チェック項目	対処方法
Windows XP(LPR、Port9100 を使用する場合)でプリンタードライバーをインストールできない	Windows XPに[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を組み込んでいますか。	[スタート]メニューの[コントロールパネル]をクリックし、[ネットワーク接続]、[ローカルエリア接続]、[プロパティ]の順に選択します。[ローカルエリア接続のプロパティ]ダイアログボックスが表示されるので、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]が選択されているかどうかを確認してください。 選択されていない場合は、チェックボックスをクリックし、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を追加してください。
Windows 2000、Windows XP、Windows Me で、プリンターに接続できなかったというメッセージが表示され、IPP プリンターが作成できない。	次の項目を確認してください。 ①本機がネットワークに接続されている ②本機の電源が入っている ③本機の IPP ポートが起動されている	上記を確認して、設定に問題がなかった場合は、プロキシサーバーの設定が正しいかを確認してください。

7.1.2 プリンター使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	本機の電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。
	ネットワークケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、ネットワークケーブルを差し込み直してください。
	IP アドレスなどのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	IP アドレスなどが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されていることを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照 「2.2.3 設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)」、本機に付属の説明書
	受信制限が設定されていませんか。	受信制限が設定されていないかどうかを確認してください。 参照 「2.3 CentreWare Internet Services での設定」の「受信制限を設定する」
印刷できない (Port9100 を使用した場合)	ネットワーク設定と、プリンターアイコンの[プロパティ]ダイアログボックスで、同一のポート番号を使用していますか。	ネットワーク設定と、プリンタードライバーのプロパティの設定で、ポート番号を確認してください。違う値が設定されている場合は、同一のポート番号を設定してください。 参照 「2.3 CentreWare Internet Services での設定」の「Port9100 の設定を変更する」 「2.4.4 Port9100 の設定をする(Windows 2000/Windows XP の場合)」 「2.5.6 Port9100 の設定をする(Windows 95/Windows 98/Windows Me の場合)」

7.1.3 TCP/IP Direct Print Utility 使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない (状態表示に「印刷不可状態(Network Error)」が表示されている)	本機の電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れ、印刷を指示し直してください。
	-	ネットワーク上に異常が発生した可能性があります。ネットワーク障害が発生していないかどうかを確認してください。
	-	本機に多数のコンピューターから同時に印刷を指示した場合、このメッセージが表示されることがあります。この場合は、ほかの印刷処理が終了すると、自動的に処理が再開されます。しばらくお待ちください。
印刷できない (状態表示に「印刷不可状態(Spool Error)」と表示されている)	Windows® 95/Windows® 98/Windows® Me がインストールされているディスクの空き領域は十分ですか。	不要なファイルを削除して、ディスクの空き領域を確保してから、プリンターウィンドウの[ドキュメント]メニューから[一時停止]をクリックしてください。
	スプールディレクトリー内のファイルを削除しませんでしたか。	処理中はスプールディレクトリー内のファイルを操作しないでください。
印刷できない (Windows 95 の場合)	プリンターアイコンの[プロパティ]ダイアログボックスで、[詳細]タブのスプールの設定が、[プリンタに直接印刷データを送る]になっていませんか。	[詳細]タブの[スプールの設定]をクリックし、表示されるダイアログボックスで[印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う]を選択してください。

SMB環境でのトラブル

7.2.1 プリンター設置時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
管理者名やパスワードを忘れて、Windowsクライアントから本機にアクセスできない	-	工場出荷時の管理者名は「admin」、パスワードは「admin」です。 CentreWare Internet Servicesを使用すれば、管理者名とパスワードを再設定できます。 どうしても接続できない場合は、本機の操作パネルのネットワークメニューから、NVメモリーの初期化を行ってください。ただし、この場合はネットワークに関する設定がすべて工場出荷時の値に初期化されます。NVメモリーを初期化する前に、プリンター設定リストを印刷し、現在の設定内容を確認しておくことをお勧めします。
config.txtファイルが書き換えられない	message.txtファイルに、エラーメッセージが記述されていませんか。	config.txtファイルを変更して保存した場合、[ADMINTOOL]フォルダーにmessage.txtファイルが作成されます。このファイルにエラーメッセージが記述されていた場合は、変更は無効です。config.txtファイルの設定内容を確認し、保存し直してください。
	クライアント側にコピーしたconfig.txtファイルを使用して編集したあと、プリンター側のファイルを上書きしようとしていませんか。	プリンター側の[ADMINTOOL]フォルダー内のcongif.txtファイルを削除してから、コピーしてください。
	-	本機の電源を切り、入れ直してください。

症状	チェック項目	対処方法
クライアント側でプリンタードライバーをインストール中に、[SMBプリンタの指定]ダイアログボックスで、本機が検索されない	本機の電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。
	-	はじめに、[スタート]メニューの[検索]を使って、ネットワーク上にプリンターが存在することを確認します。 コンピューターの名前にプリンターのホスト名を入力して検索し、検索されたら、そのコンピューターをダブルクリックして、「ホスト名 -P」という名前のプリンターが表示されるかどうかを確認してください。 プリンターが検索された場合は、[SMBプリンタの指定]ダイアログボックスの[ホスト名]に「ホスト名」を指定してください。 プリンターが検索されない場合は、ネットワーク管理者に相談してください。

7.2.2 プリンター使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	本機の電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。
	ネットワークケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、ネットワークケーブルを差し込み直してください。
	プリンター名などのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	ホスト名や IP アドレス(トランスポートプロトコルにTCP/IPを使用している場合)などが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されていることを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照 「3.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)」、本機に付属の説明書
	コンピューターに「サーバ上にファイルを格納する領域がありません」のメッセージが表示されていませんか。	複数のコンピューターから同時に印刷要求があった、または、ほかのプロトコルで印刷中に印刷を指示した場合、このメッセージが表示されることがあります。 印刷前に、プリンターウィンドウを表示し、印刷中のデータがないことを確認してから、印刷を指示してください。
	コンピューターに「書き込みエラー」が表示されていませんか。	Windowsネットワークで同時に接続できる数の制限を超えている場合に、このメッセージが表示されることがあります。 印刷前に、印刷先のプリンターウィンドウを表示し、印刷中のデータがないことを確認してから、印刷を指示してください。

NetWare 環境でのトラブル

7.3.1 プリンター設置時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
NetWare ファイルサーバー上で、プリントキューなどのオブジェクトが作成できない	NetWare ファイルサーバーに、「SUPERVISOR」、またはADMINの権限を持つユーザーでログインしていますか。	ネットワーク環境を設定する場合は、NetWare ファイルサーバーに、「SUPERVISOR」(NetWare 3.x の場合)、または ADMIN の権限を持つユーザー(NetWare 4.x 以降の場合)でログインしてください。
リモートプリンターモードで使用時に、プリントサーバーとの接続ができない	プリントサーバーは起動していますか。	NetWareファイルサーバーとして動作しているコンピューター上で、NetWareプリントサーバーが起動されていることを確認してください。 NetWareプリントサーバーの起動方法については、NetWare関連の説明書を参照してください。
ネットワークユーティリティの[プリンタリスト]で文字化けが生じる	プリントサーバーオブジェクト名(ディレクトリーサービスのプリントサーバーモード使用時) やプリンターオブジェクト名(ディレクトリーサービスのリモートプリンターモード使用時)に漢字を使用していませんか。	全ネットワーク検索でプリンターが特定できない場合は、ネットワーク番号を指定して検索してください。
NetWare のディレクトリーサービス（NDS）で使用時に、本機が接続状態にならない	ネットワークユーティリティの［NetWare］タブの［コンテキスト名］を確認してください。	［コンテキスト名］には、「O=fx.C=jp」のように設定してください。「fx.jp」のように設定すると、カントリーオブジェクトが組織オブジェクトとして扱われ、接続状態になりません。 参照 「4.3.2 NetWare 環境を設定する」

7 トラブル時の対処

7.3.2 プリンター使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	本機の電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。
	ネットワークケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、ネットワークケーブルを差し込み直してください。
	プロトコルの起動などのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	[NetWare]プロトコルを[キドウ]に変更してください。 参照•••「4.2.1　プロトコルを起動する」、本機に付属の説明書
	ハブなどのネットワーク構成機器がフレームタイプの自動設定に適合していますか。	本機が接続されているネットワーク構成機器のポートのデータリンクランプが点灯しているかどうかを確認してください。 点灯していない場合は、操作パネルを使用して、フレームタイプを NetWare ファイルサーバーの設定と同じ値にしてください。
	NetWare ファイルサーバーやプリントサーバー(リモートプリンターモードで使用時)は、起動していますか。	NetWare ファイルサーバーやプリントサーバー(リモートプリンターモードで使用時)を起動してください。
	リモートプリンターモードで使用時に、NetWare プリントサーバーで「ジョブ待機中」と表示されていますか。	NetWareプリントサーバーを再起動してください。それでも「ジョブ待機中」と表示されない場合は、ネットワークユーティリティを使用して、本機用のネットワーク環境が正しく設定されているかどうかを確認してください。 参照•••「4.3　Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」

症状	チェック項目	対処方法
(前ページから) 印刷できない	プリントキューに接続できるユーザーを制限していませんか。	ネットワークユーティリティを使用して、本機用のプリントキューのユーザーに、接続するユーザー名を追加してください。 参照 「4.3　Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」
思うように印刷されない	-	ファイルサーバーやネットワークが過負荷状態である可能性があります。 リモートプリンターモードの場合は、ネットワークユーティリティを使用して、受信タイムアウト時間の設定を長くしてください。 参照 「4.3　Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」
ネットワークユーティリティの［NetWare プリント環境］ダイアログボックスでプリントサーバーを選択しても、関連付けられているプリンタ名、キュー名が表示されない（NetWare 3.x の場合のみ）	パソコンに、SUPERVISOR の権限を持つユーザーでログインしていますか。	これらの情報を参照する場合は、パソコンに SUPERVISOR の権限を持つユーザーでログインしてください。 参照 「4.3.2 NetWare 環境を設定する」
NetWareのプリントサーバーモード（ディレクトリーサービス（NDS）、バインダリーサービス）で印刷しているとき、バナーシートが出力されない。	プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスで、バナーシートを出力する設定にしていますか。	プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスの［初期設定］タブで、バナーシートを出力する設定にしてください。

7.4 CentreWare Internet Services 使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
CentreWare Internet Servicesに接続できない	本機の電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。
	ネットワークケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、ネットワークケーブルを差し込み直してください。
	本機のURLは正しく入力されていますか。	本機のURLをもう一度確認してください。それでも接続できない場合は、IPアドレスを使用して接続してください。
	IPアドレスは正しく入力されていますか。	IPアドレスが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、IPアドレスを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照 「5.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)」、本機に付属の説明書
	プロキシサーバーを使用していますか。	プロキシサーバーによっては、接続できない場合があります。 WWWブラウザーの設定で、プロキシサーバーを使用しないように設定するか、接続したいアドレスをプロキシサーバーを使用しないで接続するように設定してください。 参照 「5.3　WWWブラウザーの設定」
	ポート番号を正しく指定していますか。	工場出荷時のポート番号は、[80]です。正しいポート番号を指定してください。
「しばらくお待ちください」と表示されたままになる	-	そのまましばらくお待ちください。 それでも状態が変わらない場合は、[更新]をクリックしてみてください。 [更新]をクリックしても状態が変わらない場合は、プリンターが正常に作動しているかを確認してください。

症状	チェック項目	対処方法
[更新]が機能しない プロパティ画面で、左側フレームの項目を選択しても、右側フレームが更新されない	使用しているコンピューターのOSやWWWブラウザーは適切ですか。	WWWブラウザーのメニューを使用して、更新してみてください。 また、使用しているコンピューターのOSやWWWブラウザーが適切かどうかを確認してください。 参照•••「5.1.2 対象となるWWWブラウザー」
画面の表示が崩れる	WWWブラウザーのウィンドウサイズは適切ですか。	WWWブラウザーのウィンドウサイズを変更してください。
最新の情報が表示されない	-	[更新]をクリックしてください。
日本語が正しく設定できない	シフトJISコード以外を使用していませんか。	シフトJISコードを使用してください。また、半角かな文字は使用しないでください。
[新しい設定を適用する]をクリックしても反映されない	設定した値は正しいですか。	設定した値をもう一度確認し、入力し直してください。
[新しい設定を適用する]をクリックすると、画面が白くなる	-	WWWブラウザーのメニューを使用して、更新してみてください。または、[更新]をクリックしてください。
パスワードを忘れて、設定を変更できない	-	どうしてもパスワードを思い出せない場合は、本機の操作パネルのネットワークメニューから、NVメモリーの初期化を行ってください。ただし、この場合はネットワークに関する設定がすべて工場出荷時の値に初期化されます。NVメモリーを初期化する前に、プリンター設定リストを印刷し、現在の設定内容を確認しておくことをお勧めします。
「環境設定」「SMB」「SNMP/POP3」「NetWare」「認証要求」画面でのパスワード入力時に、IMEが「KANA」入力モードになる	パスワードは英数字で入力していますか。	パスワード入力時にIMEが「KANA」入力モードになった場合には、「半角英数」入力モードに切り替えてください。

7.5 メールの送受信時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
メールで状態を確認できない/Eメールプリントができない	SMTP/POP3のStatus MessengerまたはEメールプリントは、起動していますか。	操作パネル、またはCentreWare Internet Servicesを使って、[Stutus Messenger]または[Eメールプリント]プロトコルを起動してください。
	POP/SMTPサーバーのIPアドレスが、正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照•••「6.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	POPユーザー名およびパスワードが正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照•••「6.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	POPサーバーがAPOPに対応していますか。	POPサーバーがAPOPに対応しているかどうか、ネットワーク管理者に確認してください。
	受信許可メールアドレスを設定していませんか。	自分のメールアドレスが受信許可メールアドレスに含まれているかどうかを確認してください。 参照•••「6.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	メール本文に記述したコマンドは正しいですか。	正しいコマンドを入力してください。 参照•••「6.4 メールの操作（Stusus Messenger）」
	#Passwordコマンドを先頭に記述していますか。	#Passwordコマンドは、メールの本文の先頭に記述する必要があります。 参照•••「6.4 メールの操作（Stusus Messenger）」
	パスワードは正しいですか。	正しいパスワードを入力してください。
	POP/SMTPサーバーは正常に作動していますか。	ネットワーク管理者に確認してください。
	読み取り/フルアクセス/プリントパスワードは正しいですか。	正しいパスワードを入力してください。

症状	チェック項目	対処方法
メールでエラーが通知されない	SMTP/POP3 の Status Messenger は、起動していますか。	操作パネル、または CentreWare Internet Services を使って、次のプロトコルを起動してください。 ・操作パネルを使用して設定する場合：Status Messenger ・CentreWare Internet Services を使用して設定する場合：SMTP/POP3
	POP/SMTP サーバーの IP アドレスが、正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Services で正しい値を入力してください。 参照•••「6.3 CentreWare Internet Services での設定」
	POP アカウントおよびパスワードが正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Services で正しい値を入力してください。 参照•••「6.3 CentreWare Internet Services での設定」
	POP サーバーが APOP に対応していますか。	POP サーバーが APOP に対応しているかどうか、ネットワーク管理者に確認してください。
	送信する通知項目が正しく設定されていますか。	CentreWare Internet Services で、メールで通知したい項目をチェックしてください。 参照•••「6.3 CentreWare Internet Services での設定」
	送信先メールアドレスが正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Services で、正しい送信先を指定してください。 参照•••「6.3 CentreWare Internet Services での設定」
	POP/SMTP サーバーは正常に作動していますか。	ネットワーク管理者に確認してください。

付録

主な仕様

注記 オプション品の取り付け状態によって、使用できる機能が異なります。お使いのプリンターで使用できる機能については、本機に付属の説明書で確認してください。

共通仕様

対応規格	Ethernet Ver.2.0 IEEE 802.3
ネットワークプロトコル	TCP/IP、SMB、IPX/SPX(NetWare)
インターフェイス	100BASE-TX、10BASE-T
消費電力	約2.3W(動作時)

TCP/IP対応仕様

対応OS	Windows® 95、Windows® 98、Windows® Me、Windows NT® 4.0、Windows® 2000、Windows® XP
フレームタイプ	Ethernet_II(Ethernet II)
プリントプロトコル	LPD(LPR)、Port9100(Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効)、IPP(Windows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効)、SMTP/POP3
マネージメントプロトコル	http、SNMP、SMTP/POP3

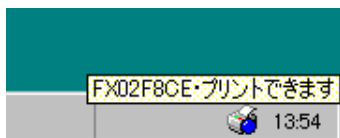
SMB対応仕様

対応OS	Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP
プリントプロトコル	SMB(TCP/IP)、SMB(NetBEUI)(NetBEUIプロトコルは、Windows XPでは使用できません)

NetWare対応仕様

ネットワークOS	NetWare 3.12J/3.2/4.1/4.11J/4.2J/5J
フレームタイプ	Ethernet_II(Ethernet II)、Ethernet_802.3(IEEE 802.3) Ethernet_802.2(IEEE 802.2)、 Ethernet_SNAP(IEEE 802.1 SNAP)
プリントプロトコル	プリントサーバーモード リモートプリンターモード
マネージメントプロトコル	SNMP

CentreWare Simple Status Notificationについて

CentreWare Simple Status Notification(以降、CentreWare SSNと略します)は、ネットワーク上のプリンターを監視し、その監視結果をコンピューター側にダイアログボックスやアイコンの形状で表示します。

CentreWare SSNは、同梱されているCD-ROM内に収録されています。

動作条件

CentreWare SSNをインストールできるコンピューターのOSと、そこで確認できるプリンターの組み合わせは、次のとおりです。

コンピューターのOS	プリンター
Windows® 95 Windows® 98 Windows® Me Windows NT® 4.0 Windows® 2000 Windows® XP	・TCP/IP環境に設置されていて、IPアドレスの設定、および[SNMP UDP/IP]プロトコルが起動されているプリンター ・NetWare環境に設置されていて、[SNMP IPX]プロトコルが起動されているプリンター

注記

・ここでは、コンピューターで、使用するネットワークのクライアント設定が済んでいることを前提とします。

・本機の[SNMP UDP/IP]、[SNMP IPX]プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。設定を変更していない場合には、操作は必要ありません。

参照

・IPアドレスの設定方法については、「2.2.1 IPアドレスを設定する」、および本機に付属の説明書を参照してください。

・CentreWare SSNをインストールする場合は、CD-ROM内の[FxSsn]フォルダーの中にあるReadmeファイルもあわせてお読みください。

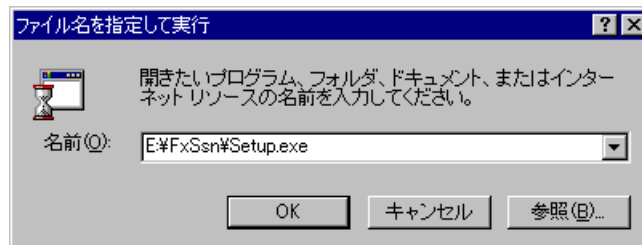
CentreWare SSNをインストールする

手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98の例で説明します。

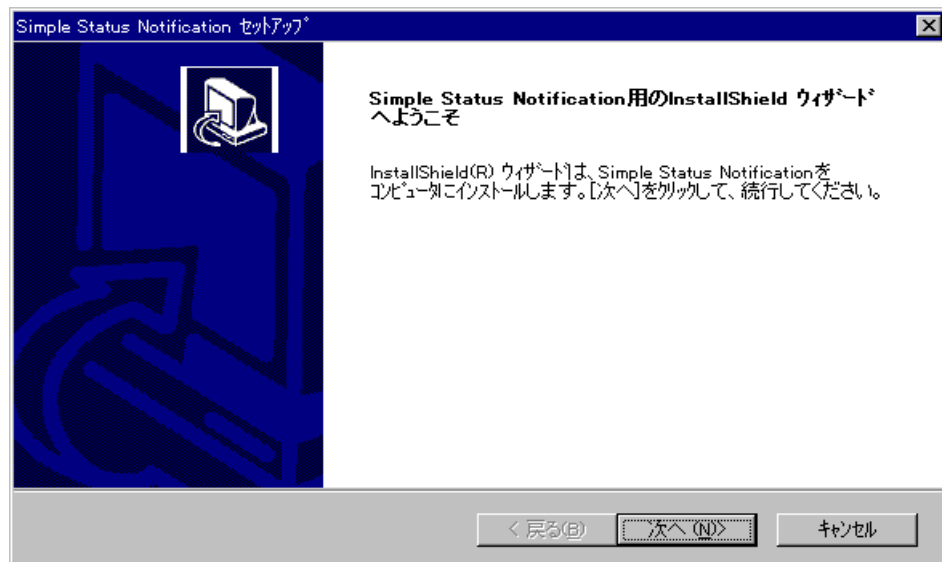
① コンピューターの電源を入れ、Windows 98を起動します。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。

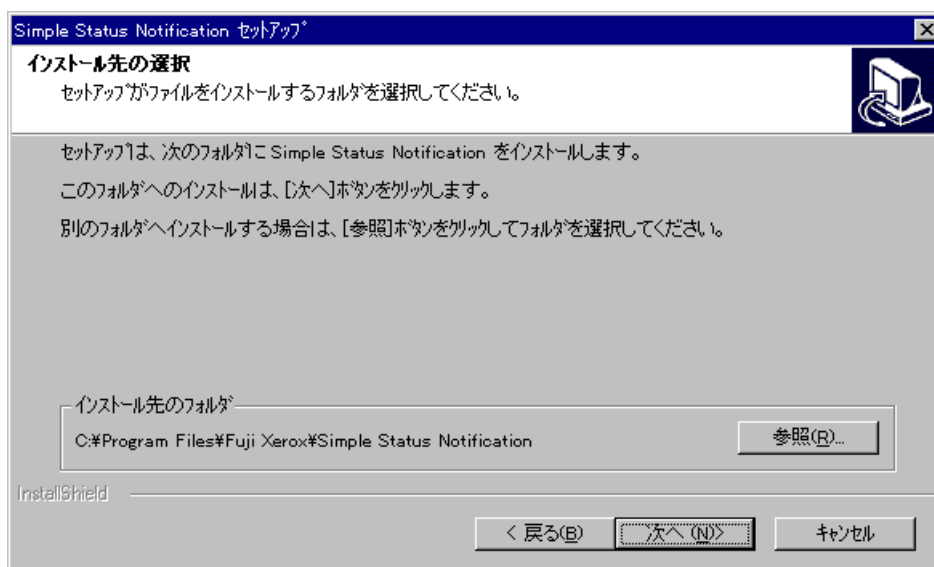
② 「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、言語選択のためのダイアログボックスが表示されるので、[Exit]をクリックします。

③ [スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。

④ [名前]に、「CD-ROMドライブ名:\FxSsn\Setup.exe」と入力し、[OK]をクリックします。
入力例：CD-ROMドライブ名がEの場合 「E:\FxSsn\Setup.exe」

インストーラーが起動されます。

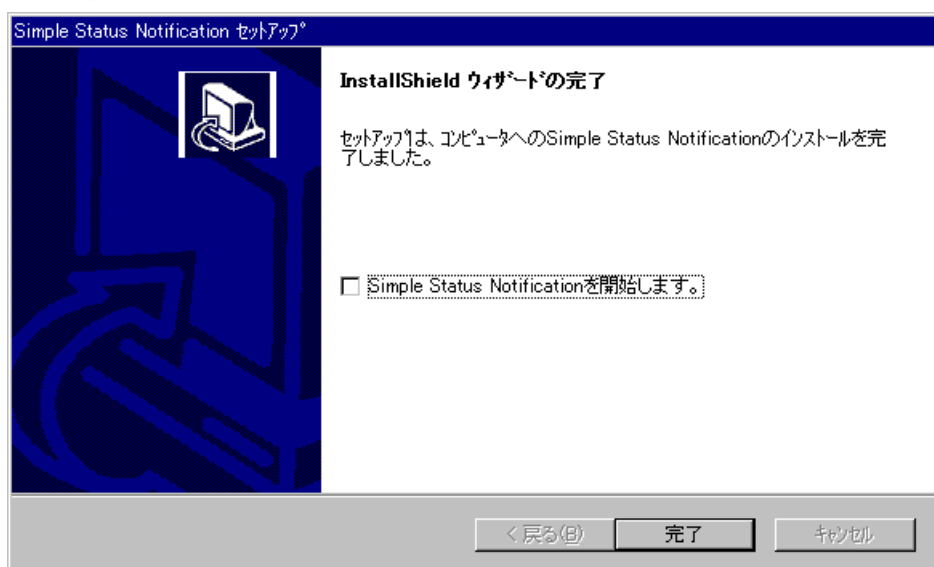
⑤ 画面の内容をよく読み、[次へ]をクリックします。

付録

6. [インストール先のフォルダ]を確認し、よければ[次へ]をクリックします。

補足　インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、[次へ]をクリックします。

インストールが始まります。

7. インストールが終了すると、次のダイアログボックスが表示されます。[完了]をクリックします。

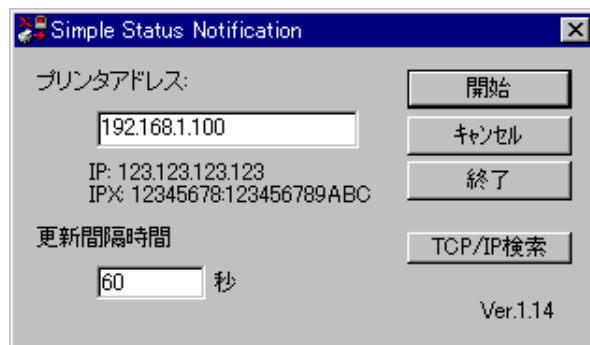
8. CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

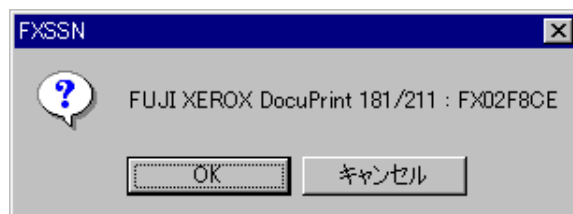
付録

CentreWare SSNでプリンターの状態を確認する

ここでは、Windows 98の例で、基本的な操作手順を説明します。

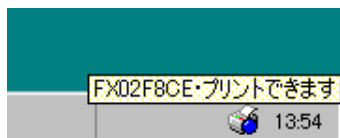
補足　CentreWare SSNを使用するときには、ReadMeファイルもお読みください。

1. [スタート]メニューの[プログラム]から、[Fuji Xerox]-[Simple Status Notification]-[Simple Status Notification]をクリックします。
[Simple Status Notification]ダイアログボックスが表示されます。

2. 確認したいプリンターのアドレスを入力します。
入力例：　TCP/IP環境に設置されているプリンターでIPアドレスが「192.168.1.100」の場合

3. [開始]をクリックします。

4. 次のような確認ダイアログボックスが表示されるので、[OK]をクリックします。

コンピューターのデスクトップのタスクバー右下に、プリンターのアイコンが表示されます。アイコンの●の色は、プリンターの状態によって変わります。

参照　アイコンの色とプリンターの状態についての詳細は、後述の「アイコンの色とプリンターの状態」を参照してください。

⑤ アイコンの上にマウスポインターを合わせると、プリンターの状態が表示されます。

補足
・アイコンの上に、マウスポインターを合わせてダブルクリックすると、プリンター情報を示すダイアログボックスが表示されます。
・アイコンの上に、マウスポインターを合わせて左クリックすると、プリンターの状態を最新情報に更新できます。

⑥ CentreWare SSNを終了する場合は、アイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックし、表示されたメニューから[終了]をクリックします。

アイコンの色とプリンターの状態

アイコンの●の色は、次のような状態を表しています。

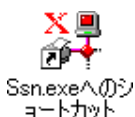
色	表示例	プリンターの状態
青		印刷できます。
緑		印刷中です。
黄色		印刷はできますが、何らかのワーニングが発生しています。
赤		エラーが発生していて、印刷できません。
グレイ表示		プリンターから応答がありません。

Windowsを起動時に、自動的に特定のプリンターを監視するには

次のような設定をしておくと、Windowsを起動したとき自動的にCentreWare SSNが起動され、プリンターの状態が確認できます。

① CentreWare SSNをインストールしたフォルダーの中にある、[Ssn.exe]のショートカットを作成し、[スタートアップ]フォルダーにコピーします。

付録

補足

- [Ssn.exe]は、インストール時に変更しないと、[\Program Files\Fuji Xerox\Simple Status Notification]フォルダーに格納されます。
- [スタートアップ]フォルダーは、お使いのOSによって次の場所にあります。

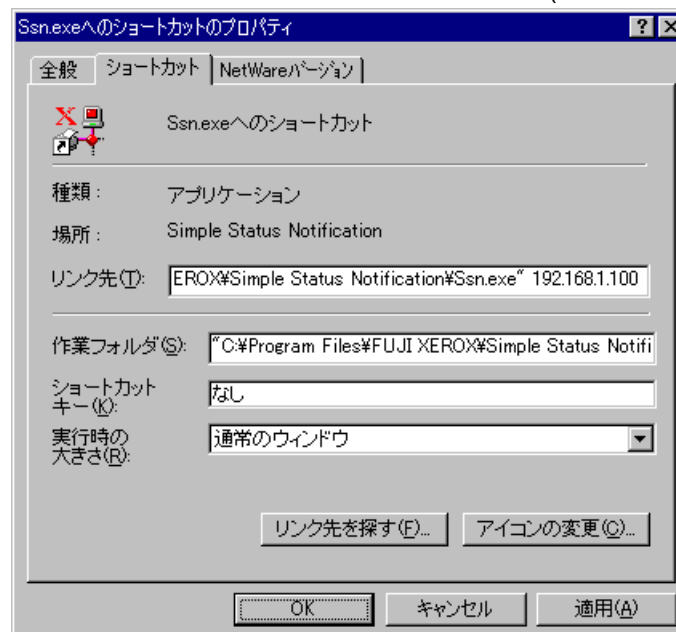
  Windows 95/Windows98/Windows Meの場合
  \Windows\スタートメニュー\プログラム\スタートアップ

  Windows NT 4.0の場合
  \Winnt\profiles\(ユーザー名)\スタートメニュー\プログラム\スタートアップ

  Windows 2000/Windows XPの場合
  \Documents and Settings\(ユーザー名)\スタートメニュー\プログラム\スタートアップ

② 作成したショートカットアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。

③ [ショートカット]タブをクリックして、[リンク先]にファイル名に続けて、スペース、確認するプリンターのアドレスを記述します。

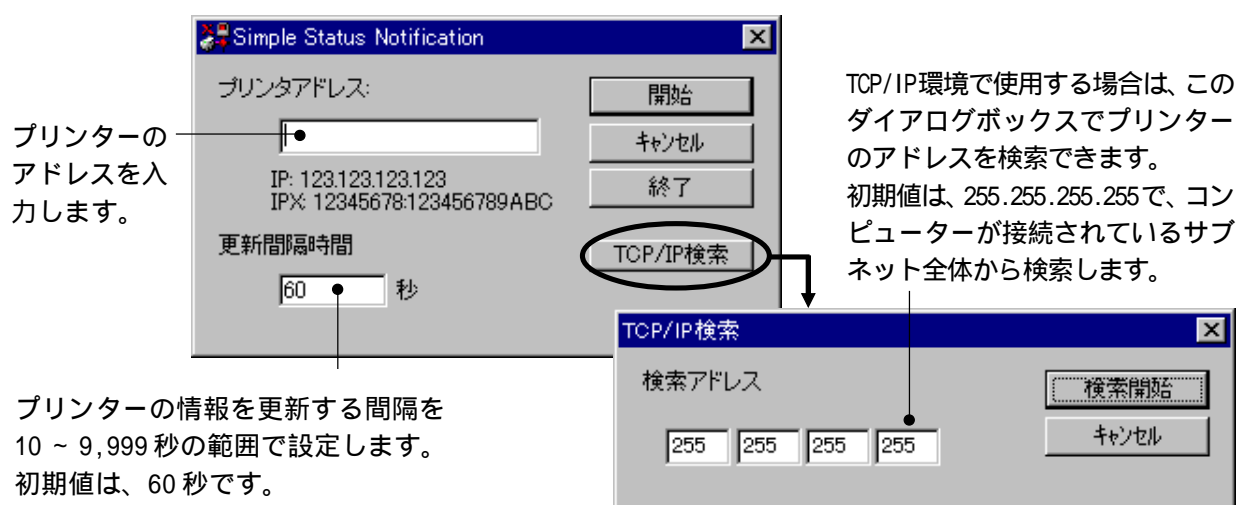
設定例："C:\Program Files\Fuji Xerox\Simple Status Notification\Ssn.exe"△192.168.1.100 (△はスペースを表します)

④ [OK]をクリックします。
これで設定は終了です。Windowsを再起動して、自動的にCentreWare SSNが起動されることを確認してください。

付録

CentreWare SSNの機能一覧

CentreWare SSNの機能について、概要を説明します。

[Simple Status Notification]ダイアログボックス

ここでは、確認するプリンターや、情報を更新する間隔を設定します。

補足 [Simple Status Notification]ダイアログボックスは、起動時に表示されます。また起動後は、プリンターアイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックし、表示されたメニューから[Simple Status Notificationダイアログ表示]をクリックすると表示できます。
このダイアログボックスを閉じる場合は、[キャンセル]をクリックします。

メニュー

プリンターアイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックしたときに、表示されるメニューでは、次のようなことができます。

注意 / 制限事項

本機をネットワークプリンターとして使用する上での、注意制限事項について説明します。

項目	使用環境	説明
ネットワークユーティリティのキューの表示に矛盾が生じる	NetWare 4.x	プリンターの管理者の権限はあり、キューの管理者の権限がない場合に、ネットワークユーティリティでキューの割り当てを削除したりすると、キューの表示に矛盾が生じます。ネットワークユーティリティの設定を変更するときは、プリントサーバー、プリンター、キューすべてに対して管理者の権限があるユーザーで行ってください。
プリンターウィンドウから印刷指示を取り消したら、パソコンにエラーメッセージが表示された	SMB 環境で本機を使用している場合	本機がデータ受信中にプリンターウィンドウから印刷の取り消しが指示されると、このような状態になることがあります。印刷ジョブは削除されています。
印刷中に、NetWare サーバーのコンソール上でプリンターを停止し、起動をした場合、次のように動作することがあります ① 起動後、印刷データがテキストで印刷される ② 起動後、印刷が途中で停止する	NetWare のリモートプリンターモード（ディレクトリーサービス（NDS））で本機を使用している場合	NetWare サーバーのコンソール上でプリンターを停止しないでください。上記の状態になった場合は、プリンターの操作パネルで印刷を中止してください。または、Pconsole などを使ってキュー内の印刷中のジョブを削除してください。印刷ジョブを削除後、再度印刷を指示してください。
ネットワークユーティリティの NetWare 検索の全ネット検索は、NetWare の SAP検索を使用しています。NetWare サーバーへの SAP 情報の伝達には多少時間がかかるため、次のように動作することがあります ① 本機の電源を入れた直後は、全ネット検索されない。また、本機の電源を切った直後は、全ネット検索される ② 各クライアントがプライマリーに設定しているNetWareサーバによって、検索結果が異なる	ネットワークユーティリティで NetWare 検索を行っているとき	ネットを指定して検索するか、本機の電源を入り / 切り後、1～2 分経過してから検索指示をしてください。
フォームフィードを設定した場合、プリントデータ出力後に白紙が出力される	NetWare のリモートプリンターモード使用時	フォームフィードは、通常は有効に設定されています（初期値）。NetWareのプリントオプションで No Form Feed を指定してください。Window の Novell Client, PCONSOLE, NPRINT, CAPTURE などのプリント方法がありますが、それぞれにこのパラメータが指定できます。

付録

項目	使用環境	説明
SSNの画面がグレーになったり、正しく表示されない	Windows 2000	Simple Status Notification（SSN）を複数起動した上で、ほかのアプリケーションを起動すると、起こることがあります。この場合、起動しているSSNをいくつか終了してください。また起動しているものは更新間隔を現在の設定より長く（約60秒以上）設定してください。
プリンターウィンドウに表示されるドキュメントに、［開始日時］は表示されません（Windows 2000だけ） プリンターウィンドウに表示されるドキュメントに対し、一時停止、再開を指示できません	Windows 2000、Windows XP、Windows Me でIPP印刷をする場合	-
本機に印刷ジョブがあるときに、CentreWare Internet Servicesの画面で、更新を指示した場合、ネットワークのNVメモリーを初期化した場合、およびデバイスの再起動をした場合、次のようなことが起こることがあります ・CentreWare Internet Services の画面の表示が停止する ・処理中の文書が正しく印字されない ・ネットワークを経由して印刷できない ・［ジョブと履歴］の［完了ジョブ］に、出力結果は正常だが、面数、枚数は0枚で表示されることがある	-	左記の操作をする場合には、処理中の印刷ジョブがないことを確認してから行ってください。(プリンターの操作パネルに「プリントデキマス」と表示されていることを確認してください。)また、ネットワークのNVメモリーを初期化したときは、処理が終了するまでまって、操作を行ってください。 ・しばらく時間をおいて印刷を指示してください。 ・しばらく時間をおいてWeb再読み込みを実行してください。
本機に印刷ジョブがあるときに、ネットワークユーティリティで本機のネットワーク設定を変更した場合、次のようなことが起こることがあります ・ネットワークユーティリティでネットワーク検索してもプリンターが見つからない ・［ジョブと履歴］の［完了ジョブ］に、出力結果は正常だが、面数、枚数は0枚で表示されることがある	-	左記の操作をする場合には、処理中の印刷ジョブがないことを確認してから行ってください。(プリンターの操作パネルに「プリントデキマス」と表示されていることを確認してください。)また、ネットワーク設定を変更したときは、処理が終了するまでまって、ネットワーク検索などの操作を行ってください。

項目	使用環境	説明
ネットワークの書き込みが失敗したというエラーメッセージが表示される	TCP/IP Direct Print Utilityのlpr（バイトカウント無効）およびRaw印刷を行う場合	データ転送中にエラーが発生すると、印刷中のジョブは削除されます（再送処理はありません）。もう一度、該当する文書の印刷を指示してください。
本機の受信制限で印刷拒否に設定されているユーザーから印刷を指示した場合、lpr（バイトカウント有効）印刷とlpr（バイトカウント無効）印刷とRaw印刷とで、動作が異なります ① lpr（バイトカウント有効）印刷時は、受信制限が解除されるまで「送信中」→「印刷不可状態」の表示が繰り返される ② lpr（バイトカウント無効）印刷時は、受信制限が解除されるまで「印刷中」のままになる ③ Raw印刷時は、ネットワークの書き込みが失敗したというエラーメッセージが表示される	TCP/IP Direct Print Utilityで印刷する場合	本機の受信制限を解除（印刷許可）して、次の処理を行ってください。 ① 受信制限を解除して、そのままお待ちください。自動的に再送されます。 ② 受信制限を解除して、そのままお待ちください。自動的に再送されます。 ③ 印刷中のジョブは削除されます（再送処理はありません）。もう一度、該当する文書の印刷を指示してください。
IP受信制限機能が設定通りに働かない	IPP印刷を行う場合	プロキシサーバー経由でIPPプリントジョブを受け付けた場合、起こることがあります。IP受信制限を使用する場合、次の方法で対処してください。 ① IPPポートの起動を停止する。 ② 受信許可を設定する場合、適用するアドレスを、必要に応じてプロキシサーバーを含まないで設定する。 ③ 受信拒否を設定する場合、適用するアドレスを、必要に応じてプロキシサーバーのアドレスを含めて設定する。
ネットワークユーティリティの違うタブをクリックしたとき、グレーで表示される また、設定内容が反映されないことがある	-	ネットワークユーティリティで、ネットワーク(ネットワーク拡張カードなし)の設定を表示しているあいだに、本機が節電モード（モード2）に移行すると、起こることがあります。設定を変更するときは、次の方法で本機が節電モード（モード2）に移行しないようにしてください。 ① 節電モード（モード2）を無効にする。 ② 節電モード（モード2）に移行する前に、設定内容を変更する。

付録

項目	使用環境	説明
Raw 印刷で使用するポート番号は、0 から 65535 までの値です それ以外の数値を入力し設定した場合、初期値の 9100 に設定されます	TCP/IP Direct Print Utility で印刷する場合	-
Pconsole のステータス欄に、[ジョブ待機中] は表示されるが、[用紙切れ] は表示されない（NetWare4.x のディレクトリサービスリモートプリンタモードでは「用紙切れ」が表示される）	NetWare3.x のバインダリリモートプリンタモード使用時	この制限は NetWare サーバに起因しています。障害ではないのでそのまま使用してください。
パソコンにダイアルアップの接続ダイアログが表示される	TCP/IP Direct Print Utility で印刷する場合	ダイアルアップ接続を設定している場合、TCP/IP Direct Print Utility から印刷を行うと、起こることがあります。このダイアログは、パソコンを起動後、はじめて印刷するときに表示されます。それ以降の印刷時には表示されません。お使いのブラウザーでダイアルアップの設定を、変更してください。 【Windows95/98/Me】 Internet Explorer のバージョンにより操作が異なります。 ［IE4.0 の場合］ ① Internet Explorer のプロパティを開き、［接続］タブを表示します。 ②［接続］の［LAN を使用してインターネットに接続します］を選択します。 ［IE5.x の場合］ ① Internet Explorer のプロパティを開き、［接続］タブを表示します。 ②［ダイアルアップの設定］から、［ダイアルしない］、または［ネットワーク接続が存在しない時にはダイアルする］を選択してください。 WindowsMe では次の方法もあります。 ①ダイアルアップのプロパティを開き、［ダイアル］タブを表示します。 ②［既定のインターネット接続］から、［ダイアルしない］、［ネットワークに接続していない時にダイアルする］のどちらかを選択するか、［既定のインターネット接続］をオフにしてください。

索引

A

C

D

E

F

I

L

N

P

S

T

ニ

ネ

フ

ホ

メ

ヨ

リ